統計数理研究所調査研究リポート No. 115

多摩地域　住民意識調査

――　八王子市　郵送調査（2014）――

朴　堯星・土屋 隆裕

2014 年 9 月

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構

統 計 数 理 研 究 所

〒190-8562 東京都立川市緑町 10-3

統計数理研究所調査研究リポート

ISM Survey Research Report

統計数理研究所調査研究リポートは、当研究所の研究調査のデータの発表を目的として、調査研究リポート編集委員会の審査を経て、適宜、発刊する。ただし、内容に関してはすべて各著者・編者が責任を負う。著作権は統計数理研究所にあるものとする。調査研究リポート編集委員会の文書による承諾なしには、調査研究リポートの全部または一部の転載や複製は、いかなる形式、いかなる媒体においても禁ずる。ただし、各著者が執筆した部分については、本人が論文等で活用する権利は認める。

(注) 本調査研究リポートは過去に以下のような名称で発刊されてきたが、平成 22 年 12 月に誌名は現在の「統計数理研究所調査研究リポート（略称 調査研究リポート）」と変更された。

No.1～2　　統数研研究リポート
No.3～41　　数研研究リポート
No.42～101　統計数理研究所研究リポート
No.102～　　統計数理研究所調査研究リポート

The Institute of Statistical Mathematics issues the series of ISM Survey Research Report under the supervision of the committee of ISM Survey Research Report in order to publish data of surveys carried out by the institute. The author(s) and/or editor(s) of each issue, however, are responsible for the content. Copyright is reserved by the Institute of Statistical Mathematics. No part of any issue may be reproduced or transmitted in any form or by any means, electric or mechanical, including photocopy, recording, or any information storage and retrieval system, without permission in writing from the committee of the institute. The author or editor of each issue, however, may make use of his/her writing in another academic paper or article.

(Note) This series of survey reports has been published under different titles in the past, but it has been renewed as ″統計数理研究所調査研究リポート (ISM Survey Research Report)″ in December of 2010.

No.1～2　　統数研研究リポート (Research Report, General Series)
No.3～41　　数研研究リポート (Research Report, General Series)
No.42～101　統計数理研究所研究リポート(Research Report, General Series)
No.102～　　統計数理研究所調査研究リポート(ISM Survey Research Report)

大学共同利用機関法人　情報・システム研究機構
統計数理研究所
〒190-8562　東京都立川市緑町 10-3
電話 050-5533-8500(代表)

The Institute of Statistical Mathematics
10-3 Midori-cho, Tachikawa
Tokyo 190-8562, JAPAN
Phone: +81-(0)50-5533-8500 (receptionist)

統計数理研究所調査研究リポート No. 115

多摩地域　住民意識調査

――　八王子市　郵送調査（2014）――

朴　堯星・土屋 隆裕

2014 年 9 月

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構
統 計 数 理 研 究 所
〒190-8562 東京都立川市緑町 10-3

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

目 次

第 I 部　調査の方法と結果 **1**

第 1 章　調査の概要 **3**

1.1 調査の目的 3

1.2 調査結果の概要 4

第 2 章　調査の方法 **5**

2.1 調査計画の概要 5

2.1.1 調査対象 5

2.1.2 標本抽出方法 5

2.1.3 調査実施方法 5

2.1.4 調査実施時期 6

2.1.5 調査項目 6

2.1.6 調査実施体制 7

2.2 比較調査の内容 7

2.2.1 比較調査の内容 7

2.2.2 調査票の到着日 8

2.2.3 調査票送付時の封筒 8

2.2.4 調査協力依頼状 8

2.2.5 調査票 8

2.3 推定の方法 9

2.3.1 推定の方法 9

2.3.2 回収率算出のためのウェイト 9

2.3.3 各選択肢の割合算出のためのウェイト 9

第 3 章　調査の結果 **14**

3.1 回収の状況 14

3.1.1 実験条件の間での回収率の比較 14

3.1.2 調査票のレイアウトと回答の状況 16

3.2 調査項目への回答 18

3.2.1 地域特性 18

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

3.2.2 居住年数 . . . 19
3.2.3 定住意向 . . . 21
3.2.4 不安感 . . . 21
3.2.5 満足感 . . . 22
3.2.6 地域・社会貢献活動 . . . 23

第 4 章 文献 **30**

第 II 部 資料 **31**

第 5 章 集計表 **33**
5.1 質問文と集計表の見方 . . . 33
5.2 質問文と集計表 . . . 34

第 6 章 調査票等送付物 **102**
6.1 送付用封筒 . . . 102
6.1.1 通常封筒 . . . 102
6.1.2 半透明封筒 . . . 103
6.2 依頼状 . . . 105
6.2.1 簡易依頼状 . . . 105
6.2.2 詳細依頼状 . . . 106
6.3 調査票 . . . 108
6.3.1 １カラム８ページ版 . . . 108
6.3.2 ２カラム４ページ版 . . . 112

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

第Ⅰ部

調査の方法と結果

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

第1章　調査の概要

1.1　調査の目的

本調査の目的

本調査の目的は主に二つある．第一の目的は，東京多摩地域の住民の意識の特徴を明らかにすることであり，そのため多摩地域のうち八王子市の住民を対象に郵送法による意識調査を実施する．統計数理研究所調査科学研究センターでは，統計数理研究所が立川市に移転したことを契機として，2012 年初頭に立川市と小平市の住民を対象に意識調査を実施し (土屋, 2013)，2013 年初頭には昭島市と小金井市の住民を対象とした調査を実施した (朴・土屋, 2013)．本調査は，それらに引き続いて実施されるものであり，多摩地域において網羅する範囲をさらに広げることを目的としている．

第二の目的は郵送調査法における回収率向上策を検討することである．特に，調査票の到着日，調査票送付時の封筒，調査協力依頼状，調査票のレイアウトと枚数という四つの条件に関して比較実験を行う．第一の「調査票の到着日」に関しては，対象者宅への到着日が 2014 年 1 月 1 日 (水) と 2014 年 1 月 10 日 (金) の間で回収率に差が生じるか比較する．1 月 1 日は年始の休暇中である対象者が多く，また年賀状を含めた郵便物により注意を払う時期と考えられるため，ふだんの週末直前 (1 月 10 日) よりも回収率は高くなると予想される．

第二の「調査票送付時の封筒」に関しては，一般的な角形 20 号の封筒を用いる場合と，大きさはそれとほぼ同等であるが，封筒前面が半透明になっており，内容物が見える封筒を用いる場合との間で回収率を比較する．半透明の封筒は，開封をしなくても送付された内容物を知ることができ，また対象者の注意を引きやすいために，一般的な封筒を用いるときと比べて回収率が高くなると期待される．

第三の「調査協力依頼状」に関しては，調査票送付時に用いる依頼状と調査説明書としてＡ４用紙１枚の簡易なものと，Ａ４用紙２枚 (うち１枚は両面) の詳細なものとを比較する．調査の趣旨等はなるべく詳細に説明した方が，調査に対する対象者の理解は深まると考えられる一方で，これまでの立川市や昭島市などを対象とした２回の多摩地域住民意識調査では，調査の説明書等はむしろ簡易な方が回収率は高い傾向が見られた．その理由として詳細な説明書は，それを読み理解するために時間と労力を要するため，調査票への回答を動機づける要因となるよりは，むしろ阻害する要因になっているということが考えられる．本調査では，あらためて依頼状等の内容と量に関して比較実験を行う．

第四の「調査票のレイアウトと枚数」に関しては，Ａ４版の調査票で８ページとする場合と，Ａ４版の各ページを左右に分割した２列のレイアウトを採用し，全体で４ページに抑える場合とを比較する．当然，両者の間で質問項目は全く同じである．前者のレイアウトでは各ページには十分な余白がある一方でページ数は多い．後者のレイアウトでは１ページに多くの文字が詰め込まれることになるが，ペー

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

ジ数は少ない．調査票の見た目やページ数が回収率に影響するのか，影響するとすればどちらの調査票が望ましいのかを検討する．

調査は統計数理研究所倫理審査委員会の承認を得て (#ISM13-008) 実施し，統計数理研究所 調査科学研究センターの予算を用いた．またデータの整理にあたっては，後藤由美子さんのご協力を得た．なお，本調査研究リポートの内容は全て著者らの個人的見解を示すものであり，統計数理研究所や調査科学研究センターとしての見解を示すものではない．

1.2　調査結果の概要

調査結果の概要は以下のとおりである．

・5 割を超える町内会・自治会への加入率

八王子市では，町内会・自治会に加入している割合が 5 割を超えている．年齢層別にみると，30 歳代までは 3 割に満たないが，50 歳以上では 7 割を超えており，町内会・自治会の構成員が高齢化していることがあきらかになった．

・ボランティア活動への参加経験は 2 割程度

参加経験があるとの回答を性別・年齢層別でみると，男性ではまちづくりや自然環境を守るための活動への参加が最も多く，また中高年ほど参加率が高かった．他方で女性の場合，乳幼児・児童・青少年を対象とした活動への参加が最も多く，年齢層別では 50 歳代が一番多く，続いて 40 歳代，30 歳代となっている．この年代の多くが子育ての真っ最中であり，当事者意識から子どものためのボランティア活動への参加につながったのではないかと推察される．また，社会秩序を守る意識が強い市民ほど，ボランティア活動という社会貢献意識が高い傾向があることがあきらかになった．

・半透明の封筒は回収率を向上させる可能性がある

通常の封筒を用いた場合の回収率は 44.7%，半透明の封筒を用いた場合の回収率は 46.2%であり，統計的に有意な差は認められなかったものの，半透明の封筒を用いることでわずかではあっても回収率は向上する可能性がある．

・調査票の到着日が回収率に与える影響は認められない

到着日が 1 月 1 日の回収率は 45.6%，1 月 10 日の回収率は 45.3%であり，回収率に違いは認められなかった．また調査協力依頼状に関しては調査票の到着日によって相反する結果が得られて，いずれかが優れているという明快な結論は得られなかった．調査票のレイアウトと枚数に関しては，４ページの調査票の方が回収率向上に寄与するという可能性をうかがわせる結果ではあったが，回収率自体に大きな差は見られなかった．

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

第2章　調査の方法

2.1　調査計画の概要

2.1.1　調査対象

調査対象は，八王子市在住の 20 歳以上 80 歳未満 (平成 25 年 12 月 31 日現在) の日本人である．八王子市は，23 区を除くと東京都の中で人口が最も多い (平成 26 年 3 月 31 日現在 561,985 人) 市であり，多摩地域の特徴を把握する上で欠かせない．

2.1.2　標本抽出方法

標本は層化多段抽出法により抽出した．まず八王子市の 199 ある町丁のうち，平成 25 年 9 月 30 日現在の対象年齢人口が 200 人未満の 5 つの町丁は地理的に隣接する町丁と合併した．次に合併後の 194 の町丁を，対象年齢人口が 5,000 人未満 (174 合併後町丁) と 5,000 人以上 (20 町丁) とに層化した．

対象年齢人口が 5,000 人未満の層 (対象年齢人口 284,786 人) では，対象年齢人口で合併後の 50 の町丁を確率比例抽出した．次に，選ばれた合併後町丁において，それぞれ 32 人を住民基本台帳から系統抽出した．つまり層全体で 1,600 人を抽出した．

対象年齢人口が 5,000 人以上の層 (対象年齢人口 145,972 人) では，20 町丁のいずれからも住民基本台帳を用いて標本を系統抽出した．ただし抽出する人数は層全体で 800 人とし，各町丁で抽出する人数は対象年齢人口に比例割当とした．

なお標本の抽出は全て調査会社 (後述) に委託し，住民基本台帳の閲覧申請時の規定に従い，標本の個人情報のうち性・生年月日のみが統計数理研究所に納品された．

2.1.3　調査実施方法

調査は郵送法により実施した．なお発送作業は全て調査会社 (後述) に委託した．事前の依頼は行わず，締切までの調査期間中に未返送者に対して督促状を 1 回発送した．返送者に対しては 500 円の QUO カードを後日郵送した．

一回目の発送物は以下のとおりである．

- **発送用封筒**　：水色の角形 20 号の封筒で，表面には統計数理研究所名および調査への協力依頼が在中されている旨を印刷したもの（通常封筒の場合）

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

角形 20 号の大きさで，表面が半透明になっている封筒で，裏面には統計数理研究所名および調査への協力依頼が在中されている旨を印刷したもの（半透明封筒の場合）

- **調査協力依頼状：** A4 一枚に片面印刷し，統計数理研究所長印を印影印刷したもの（簡易の場合）
  A4 一枚に片面印刷し，統計数理研究所長印を印影印刷したものと，A4 一枚に調査の趣旨等を両面印刷したもの（詳細の場合）
- **調査票　：** A3 二枚に両面印刷し，二つ折中綴したもの（8 ページ調査票の場合）
  A3 一枚に両面印刷し，二つ折りしたもの（4 ページ調査票の場合）
- **返信用封筒　：** 長形 3 号の封筒に返信先を印刷し 90 円切手を貼付したもの

発送用封筒，調査票，調査協力依頼状はそれぞれ 2 種類を用意した．各対象者には，それらを組み合わせた，発送用封筒 2 種類 × 調査協力依頼状 2 種類 × 調査票 2 種類 = 8 通りの組み合わせのうちの一つを用いて調査票を送付した (2.2.1 節参照)．また返信用封筒に貼付する切手は 8 種類を用意し，調査票の到着日・発送用封筒・調査協力依頼状の組み合わせごとに異なる切手を用いて，返送された調査票がどの組み合わせで送付されたものかを区別できるようにした (表 2.1 参照)．

発送用封筒には 120 円切手を貼付した．また対象者の住所・氏名は宛名ラベルに印刷し，送信用封筒表面に貼付した．

二回目の発送となる督促状は，私製はがきに 50 円切手を貼付した．一回目の発送と同様に，対象者の住所・氏名は宛名ラベルに印刷して貼付した．

謝礼である QUO カードは，A4 一枚に片面印刷した礼状とともに，長形 3 号の封筒で発送した．

2.1.4　調査実施時期

- **調査票到着日が 1 月 1 日：** 調査票は 2013 年 12 月 27 日 (金) に発送し，締切は 2014 年 2 月 3 日 (月) とした．1 月 22 日 (水) 時点で調査票が統計数理研究所に未到着の者に対しては，1 月 22 日 (水) に督促状を発送した．謝礼は 1 月 22 日 (水) および 1 月 29 日 (水) に発送した．
- **調査票到着日が 1 月 10 日：** 調査票は 2014 年 1 月 9 日 (木) に発送し，締切は 2014 年 2 月 10 日 (月) とした．1 月 29 日 (水) 時点で調査票が統計数理研究所に未到着の者に対しては，1 月 29 日 (水) に督促状を発送した．謝礼は 2 月 7 日 (金)，2 月 14 日 (金) および 2 月 28 日 (金) に発送した．

本調査研究リポートでは，2014 年 3 月 24 日 (月) 到着分までを集計対象として扱う．

2.1.5　調査項目

調査項目は全 68 問であり，「日本人の国民性 第 12 次全国調査」(中村・前田・土屋・松本, 2009) や「日本人の国民性 第 13 次全国調査」あるいは「多摩地域 (立川市・小平市) 住民意識調査」(土屋, 2013) や「多摩地域 (昭島市・小金井市) 住民意識調査」(朴・土屋, 2013) で使われた調査項目を主に用いた．

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

68 問のうち 60 問は全ての対象者に回答してもらう項目であり，残りの 8 問は何らかの条件に該当する対象者のみに回答してもらう項目である．基本的に全ての項目が，複数の選択肢の中から一つを選んでもらう形式である (ただし問 38 の記入日時のうち，月日に関しては月と日を数字で記入してもらう形式であり，時間帯は 6 つの選択肢の中から一つを選んでもらう形式である).

2.1.6 調査実施体制

調査票，調査協力依頼状，督促状，礼状の版下作成は統計数理研究所が行った．調査票等の印刷，標本の抽出，調査票等の封入・発送作業，督促状の発送作業，謝礼の発送作業は株式会社サーベイリサーチセンターに委託した．したがって，統計数理研究所では抽出された対象者の個人情報のうち，氏名・住所は保有していない.

調査票の返送先は統計数理研究所とした．発送する調査票には全て通し番号をつけ，統計数理研究所に返送された調査票番号をサーベイリサーチセンターに伝えることで，未返送者への督促状の発送および返送者への謝礼の発送を行った.

2.2 比較調査の内容

2.2.1 比較調査の内容

本調査では，調査票の到着日，調査票送付時の封筒，調査協力依頼状，調査票に関してそれぞれ 2 条件ずつを用意し，それらの要因が回収率に与える影響を調べる．そこで全ての組み合わせ 16 通りを念頭におき，標本全体 2,400 名を 150 名ずつ 16 群に無作為に分割し，各群をいずれかの組み合わせに割り当てた．なお 16 群の分割に当たっては，町丁ごとに 16 群への割当がなるべく均等となるようにした.

表 2.1: 比較条件の割当

調査票の到着日	調査票送付時の封筒	調査協力依頼状	調査票	切手	対象者数
1 月 1 日	通常	簡易	8 ページ	1	150
1 月 1 日	通常	簡易	4 ページ	2	150
1 月 1 日	通常	詳細	8 ページ	3	150
1 月 1 日	通常	詳細	4 ページ	4	150
1 月 1 日	半透明	簡易	8 ページ	5	150
1 月 1 日	半透明	簡易	4 ページ	6	150
1 月 1 日	半透明	詳細	8 ページ	7	150
1 月 1 日	半透明	詳細	4 ページ	8	150
1 月 10 日	通常	簡易	8 ページ	1	150
1 月 10 日	通常	簡易	4 ページ	2	150
1 月 10 日	通常	詳細	8 ページ	3	150
1 月 10 日	通常	詳細	4 ページ	4	150
1 月 10 日	半透明	簡易	8 ページ	5	150
1 月 10 日	半透明	簡易	4 ページ	6	150
1 月 10 日	半透明	詳細	8 ページ	7	150
1 月 10 日	半透明	詳細	4 ページ	8	150
合計					2,400

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

2.2.2　調査票の到着日

到着日を 1 月 1 日とする群では，配達局に 1 月 1 日に配達することが可能であることを確認した上で，12 月 27 日に調査票を配達局に持ち込んだ．到着日を 1 月 10 日とする群では，1 月 9 日に調査票を配達局に持ち込んだ．

2.2.3　調査票送付時の封筒

通常の封筒では，封筒表面に『「多摩地域 住民意識調査」にご協力をお願いいたします.』と印刷し，送付物が調査への協力依頼であることが分かるようにした (6.1.1 節参照)．半透明の封筒では，表面の 16cm×24cm が半透明になっており，下記の調査協力依頼状が透けて見えるようにした (6.1.2 節参照)．後述のとおり，調査協力依頼状には調査の趣旨や，調査票の返送者には謝礼があることなどが記載されており，それらの情報が封筒を開封しなくとも見えるようにした．

2.2.4　調査協力依頼状

簡易な調査協力依頼状では，A4 一枚の表面上部に，所長名による調査協力依頼文を所長印とともに印刷し，下部には締め切り日や，回答者には謝礼を後日送付すること，問い合わせ先などの情報を記載した (6.2.1 節参照)．詳細な調査協力依頼状では，A4 一枚の表面に，所長名による調査協力依頼文を所長印とともに印刷した．さらに別の A4 一枚の表面には締め切り日や，回答者には謝礼を後日送付すること，問い合わせ先などの情報を記載した (6.2.2 節参照)．その裏面には，対象者の抽出方法や情報の保護に関することなど，よくある質問への回答をＱ＆Ａの形で記述した．

2.2.5　調査票

８ページの調査票では，質問文や回答選択肢の欄は，縦置きにした A4 用紙の横幅に広がるようレイアウトをした (6.3.1 節参照)．さらに調査項目ごとに，質問文と回答選択肢を一緒に長方形の枠で囲うことで，調査項目間の区別がつきやすくなるようにした．４ページの調査票では，縦置きにした A4 用紙の中心に縦に線を引いて２列とし，それぞれの列に質問文と回答選択肢を配置した (6.3.2 節参照)．回答選択肢の欄は枠で囲んで白地とし，質問文など残りの部分は薄い灰色とすることで，回答選択肢の欄が目立つようにした．二つの調査票の間で，質問文や回答選択肢を印字するフォントの形や大きさは同じものを用いた．なお，いずれの調査票でも回答選択肢の「その他」は，他の回答選択肢よりも小さな大きさで印字した．

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

2.3 推定の方法

2.3.1 推定の方法

本報告書では，母集団における割合の推定量として以下を用いる．

$$\hat{p} = \sum_{i \in S} w_i^* y_i \Big/ \sum_{i \in S} w_i^* \tag{2.1}$$

S は抽出標本全体であり，y_i はその中の第 i 個人の回答などを表す指示変数 (例えば当該回答選択肢に該当であれば 1，そうでなければ 0) である．また w_i^* は第 i 個人に与えられるウェイトであり，その算出法は以下のとおりである．

2.3.2 回収率算出のためのウェイト

回収率を算出するときなど抽出した標本全体を用いるときには，(2.1) 式の w_i^* として層化多段抽出法であることを反映した以下のウェイト w_i を用いる．

$$w_i = \begin{cases} \dfrac{N_{<5,000}}{50 \times 32} = \dfrac{284,786}{1,600} = 177.99 & \text{：対象年齢人口が } 5,000 \text{ 人未満の層} \\ \dfrac{N_{\text{町丁}}}{n_{\text{町丁}}} = 179.97 \sim 190.11 & \text{：対象年齢人口が } 5,000 \text{ 人以上の層} \end{cases} \tag{2.2}$$

$N_{<5,000}$ は対象年齢人口が 5,000 人未満の層の対象年齢人口であり，$N_{\text{町丁}}$ と $n_{\text{町丁}}$ は対象年齢人口が 5,000 人以上の各町丁の対象年齢人口と標本サイズである．

$\hat{p}$ の標準誤差の算出には次式を用いる．

$$\widehat{SE}(\hat{p}) = \sqrt{50 \sum_{a=1}^{50} \left(\sum_{i=1}^{32} w_{ai} z_{ai} - \frac{1}{50} \sum_{a=1}^{50} \sum_{i=1}^{32} w_{ai} z_{ai} \right)^2 + \sum_{a=51}^{70} n_a \sum_{i=1}^{n_a} \left(w_{ai} z_{ai} - \frac{1}{n_a} \sum_{i=1}^{n_a} w_{ai} z_{ai} \right)^2} \tag{2.3}$$

ただし $z_{ai} = (y_{ai} - \hat{p}) / \sum_{a=1}^{70} \sum_{i=1}^{n_a} w_{ai}$ であり，y_{ai} と w_{ai} はそれぞれ第 a 町丁 ($a \leq 50$ は 5,000 人未満の町丁，$a \geq 51$ は 5,000 人以上の町丁) の第 i 対象者の値とウェイト w_i の値である．

2.3.3 各選択肢の割合算出のためのウェイト

各選択肢の母集団における割合を推定するときなど，回収標本のみを用いるときには，(2.1) 式の w_i^* として以下のウェイト w_i^c を用いる．

$$w_i^c = \delta_{i,\mathrm{R}} w_i g_{i,\mathrm{N}} g_{i,\mathrm{C}} \tag{2.4}$$

$\delta_{i,\mathrm{R}}$ は第 i 個人が有効回答となったかどうかを表す指示変数 (有効回答であれば 1，そうでなければ 0) である．また w_i は (2.2) 式によるウェイト，$g_{i,\mathrm{N}}$ は未回収を補正するための調整ウェイト，$g_{i,\mathrm{C}}$ は母集団サイズを用いたキャリブレーションのための調整ウェイトである．$g_{i,\mathrm{N}}$ と $g_{i,\mathrm{C}}$ の算出方法は以下のとおりである．

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

未回収補正のための調整ウェイト

未回収補正のための調整ウェイト $g_{i,\mathrm{N}}$ を求める方法にはいくつか考えられるが，ここでは対象者をいくつかのグループに分類し，グループごとの (抽出ウェイトによる加重) 回収率の逆数を用いることとした．グループへの分割のための変数としては，表 2.2 に示す全 27 変数を候補として用いる．表 2.2 のうち，性別・年齢層・態度については個人レベルで値が定まる変数であり，他の変数は平成 22 年国勢調査結果を用いて PSU レベルで値が定まる変数である．

表 2.2: 未回収補正用変数の候補

レベル	変数名	内容	カテゴリ
個人	**性別**	性	男性・女性
	年齢層	年齢層	20 代・30 代・40 代・50 代・60 代・70 代
	態度	調査への態度	積極・消極
PSU	**世帯人数**	一世帯当たり人数	
	15 歳未満	15 歳未満人口の割合	
	15〜64 歳	15 歳以上 64 歳以下人口の割合	
	65 歳以上	65 歳以上人口の割合	
	未婚	未婚の割合	
	一人世帯	一人世帯の割合	
	五人以上世帯	五人以上世帯の割合	
	核家族世帯	核家族世帯の割合	
	持ち家	持ち家の割合	
	民営借家	民営借家の割合	
	給与住宅	給与住宅の割合	
	一戸建世帯数	一戸建世帯の割合	
	一戸建人員数	一戸建人員の割合	
	労働力	労働力人口の割合	
	自営業	自営業の割合	
	第２次産業	建設業・製造業従事者の割合	
	第３次産業	情報・金融・不動産・学術・教育従事者の割合	
	出生時	出生時から居住者の割合	
	5 年未満	5 年未満居住者の割合	
	高校卒	高校卒業者の割合	
	大学卒	大学卒業者の割合	
	管理専門職	管理・専門職従事者の割合	
	自市従業	自宅・自市従業者の割合	
	現住所	5 年前に現住所居住者の割合	

個人レベルで値が定まる変数のうち，性別と年齢層については住民基本台帳の情報を用いることとし，年齢は平成 26 年 3 月 31 日現在とした．態度変数とは調査に対して積極的な回答者は「積極」，それ以外の回答者と未回収者は「消極」という値をとる変数であり，以下のいずれの基準にも該当する回答者 125 名を「積極」とした．

- 調査票の配達日から当研究所での回収日までが 6 日間以内
- 「問 37 再協力の意向」への回答が「必ず答えるようにしたい」

さらに PSU レベルで値が定まる変数については，まず変数の値を算出する方法として以下の二通りを検討した．

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

- 町丁字ごとの国勢調査結果を用いる方法 (元の町丁字と表記)
- 人口が 5,000 人を下回る町丁字については境界を接する全ての町丁字も合わせた結果を用い，人口が 5,000 人以上の町丁字については当該町丁字の結果を用いる方法 (広域町丁字と表記)

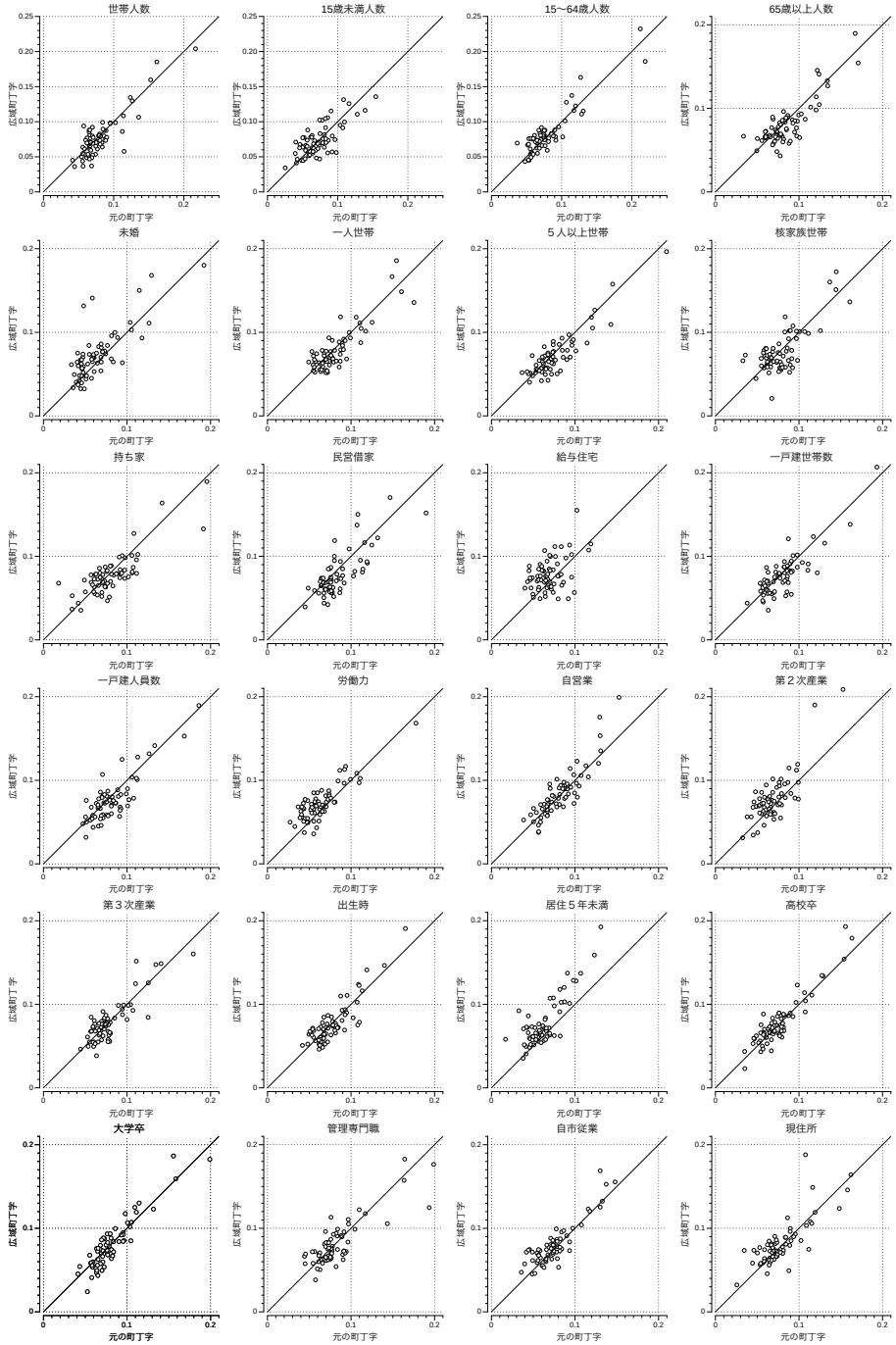


図 2.1: 地域情報と回答との連関係数

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

二つ目の方法を検討したのは，町丁字によっては人口が少ないため，割合などを算出しても PSU の地域特性を適切に反映しないことがあるのではないかと考えたためである．回収率を算出するグループへの分割は，回答との相関が高い変数を用いて行うのが望ましい．そこで，求めた変数値を四分割したものと調査における各質問項目への回答との間でクラメールの連関係数を求め，それらが高い方法を採用することとした．連関係数を求めた結果は図 2.1 のとおりである．各図の横軸は元の町丁字を用いたときの連関係数を表し，縦軸は広域町丁字を用いたときの連関係数を表す．図中の各点は質問項目である．二つの方法の間で大きな違いは認められないが，一般には元の町丁字の方が連関係数は高くなることが多いようである．そこで PSU レベルで値が定まる変数については，元の町丁字である一つ目の方法で値を算出することとした．

次に，回収率を求めるグループへ対象者を分類する方法としては分類木 (Breiman, et al., 1984) を用いることとした．得られた分類木は図 2.2 に示すとおりである．図 2.2 の結果に基づき，対象者全体は 10 グループに分割した．未回収を補正するための調整ウェイト $g_{i,\mathrm{N}}$ は次式となる．

$$g_{i,\mathrm{N}} = \sum_{i\in s} \delta_{i,c} w_i \Big/ \sum_{i\in s} \delta_{i,c}\delta_{i,\mathrm{R}} w_i \tag{2.5}$$

$\delta_{i,c}$ は第 i 対象者が第 c グループに属していれば 1，そうでなければ 0 という値をとる二値変数である．

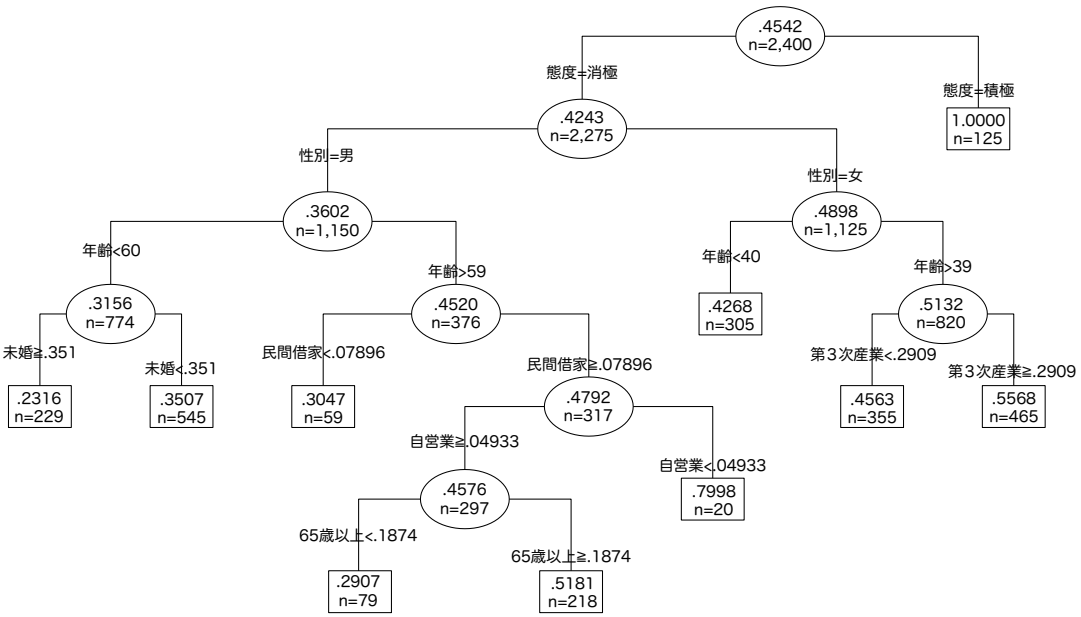


図 2.2: 未回収補正のための分類木

キャリブレーションのための調整ウェイト

未回収を補正したウェイト $\delta_{i,\mathrm{R}} w_i g_{i,\mathrm{N}}$ に対し，さらに母集団サイズを用いてキャリブレーションを行った．具体的には，平成 26 年 3 月 31 日現在の住民基本台帳人口を用いて，性 (2 区分) × 10 歳刻み

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

年齢層 (6 区分) = 12 区分 による事後層化を行った．つまり (2.4) 式の $g_{i,\mathrm{C}}$ として以下を用いた．

$$g_{i,\mathrm{C}} = \frac{N_k}{\sum_{i \in S_k} \delta_{i,\mathrm{R}} w_i g_{i,\mathrm{N}}}, \quad i \in S_k \tag{2.6}$$

N_k は 12 の事後層のうちの第 k 事後層の母集団サイズであり，S_k は第 k 事後層の抽出標本全体である．なお，以上のウェイト算出に用いた情報は表 2.3 のとおりである．

表 2.3: 性・年齢層別の人口と回収状況

		住民基本台帳 人口	標本		
			回答者		未回答者
			積極回答者	消極回答者	
男性	20-29歳	35,345	2	46	114
	30-39歳	37,665	4	62	135
	40-49歳	45,266	11	70	162
	50-59歳	33,332	8	66	119
	60-69歳	37,719	6	95	124
	70-79歳	28,582	20	75	82
女性	20-29歳	30,547	10	59	75
	30-39歳	34,612	9	71	100
	40-49歳	41,611	13	114	109
	50-59歳	32,297	10	86	83
	60-69歳	39,863	18	120	106
	70-79歳	31,969	14	101	101
合計		428,808	125	965	1,310

標準誤差算出の方法

(2.4) 式によるウェイトと用いたときの $\hat{p}$ の標準誤差の算出にはジャックナイフ法を用いる．本調査では，対象年齢人口が 5,000 人未満の層では 50 の町丁が PSU (Primary Sampling Unit) であり，5,000 人以上の層では町丁が層，800 人の個人が PSU である．そのため抽出標本における PSU の総数は $50 + 800 = 850$ であり，反復の総数は 850 回とした．ジャックナイフ法の第 r 反復 ($r = 1, \ldots, 850$) では，標本 S 全体から第 h 層の標本 S_h に含まれる第 r PSU の標本 S_r を取り除いて推定値を求める．つまり (2.2) 式の抽出ウェイト w_i の代わりに次式の $w_i^{(r)}$ に対して未回収の補正とキャリブレーションを行い，ジャックナイフウェイト $\delta_{i,\mathrm{R}} w_i^{(r)} g_{i,\mathrm{N}}^{(r)} g_{i,\mathrm{C}}^{(r)}$ を求める．

$$w_i^{(r)} = \begin{cases} 0 & i \in S_h \ \& \ i \in S_r \\ C_r w_i & i \in S_h \ \& \ i \in \bar{S}_r \\ w_i & i \in \bar{S}_h \end{cases} \tag{2.7}$$

ただし $\bar{S}_r = S \setminus S_r$ と $\bar{S}_h = S \setminus S_h$ はそれぞれ S_r と S_h 以外の標本であり，K_h を第 h 層の PSU の数とすると $C_r = K_h/(K_h - 1)$ である．

第 r 反復の推定値は (2.8) 式となり，$\hat{p}$ の標準誤差は (2.9) 式で求められる．

$$\hat{p}^{(r)} = \sum_{i \in S} \delta_{i,\mathrm{R}} w_i^{(r)} g_{i,\mathrm{N}}^{(r)} g_{i,\mathrm{C}}^{(r)} y_i \Big/ \sum_{i \in S} \delta_{i,\mathrm{R}} w_i^{(r)} g_{i,\mathrm{N}}^{(r)} g_{i,\mathrm{C}}^{(r)} \tag{2.8}$$

$$\widehat{SE}(\hat{p}) = \sqrt{\sum_{r=1}^{850} \frac{1}{C_r} \left(\hat{p}^{(r)} - \hat{p}\right)^2} \tag{2.9}$$

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

第3章　調査の結果

3.1　回収の状況

3.1.1　実験条件の間での回収率の比較

全体の有効回収数は 1,090 件であり，(2.2) 式のウェイトを用いた回収率は表 3.1 に示すとおり 45.4% であった．表 3.1 には実験条件ごとの回収数および回収率も示してあるが，いずれの実験条件に関しても回収率に大きな違いは見られなかった．

表 3.1: 回収率 (全体・実験条件ごと)

調査実施条件		回収数	回収率
全体		1,090	*45.4% (1.1)*
調査票の到着日	1 月 1 日	547	*45.6% (1.6)*
	1 月 10 日	543	*45.3% (1.5)*
調査票送付時の封筒	通常	536	*44.7% (1.5)*
	半透明	554	*46.2% (1.4)*
調査協力依頼状	簡易	536	*44.7% (1.5)*
	詳細	554	*46.2% (1.5)*
調査票の枚数	8 ページ	538	*44.8% (1.4)*
	4 ページ	552	*46.0% (1.5)*

カッコ内は標準誤差

図 3.1 から図 3.4 は各日までの回収率を実験条件ごとに示したものである．まず調査票の到着日で回収状況を比較した図 3.1 を見ると，最終的な回収率は 1 月 1 日が 45.6%，1 月 10 日が 45.3%であり，違いはない．さらに例えば督促状を送付した週までに 35%弱を回収しているなど，回収の進捗状況についても違いは認められない．

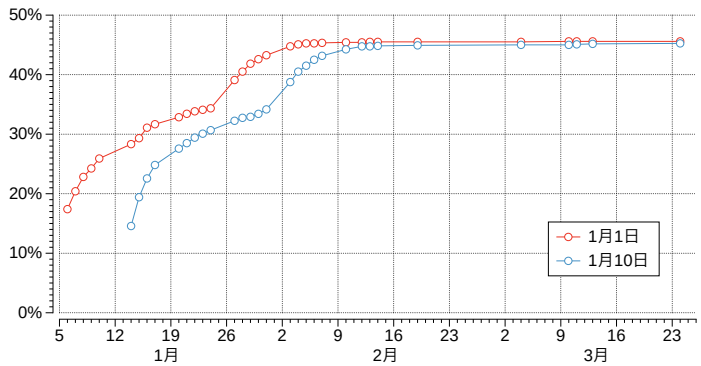


図 3.1: 調査票到着日ごとの回収状況

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

図 3.2 は調査票送付時の封筒の違いによる回収状況の違いを，調査票の到着日ごとに示したものである．1 月 1 日と 1 月 10 日のどちらにおいても，半透明の封筒を用いた方が最終的には回収率は若干高い．ただし回収のごく初期の段階で比較すると，1 月 1 日では通常の封筒を用いた方が半透明の封筒を用いた場合の回収率を上回っており，1 月 10 日では違いは見られない．

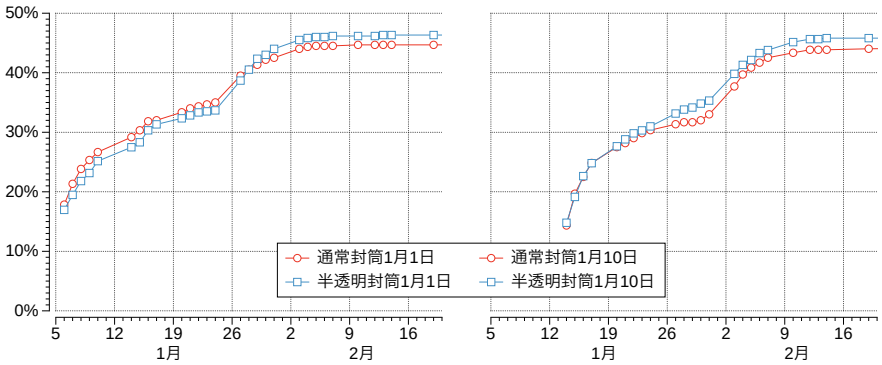


図 3.2: 調査票送付時の封筒ごとの回収状況

図 3.3 は調査協力依頼状の違いによる回収状況の違いを，調査票の到着日ごとに示したものである．1 月 1 日では簡易な依頼状と詳細な依頼状との間で大きな違いは認められない．1 月 10 日では，督促状送付後には詳細な依頼状の回収率は簡易な依頼状の回収率を大きく上回っているが，督促状を送付するまでは回収の進捗状況に違いは見られない．

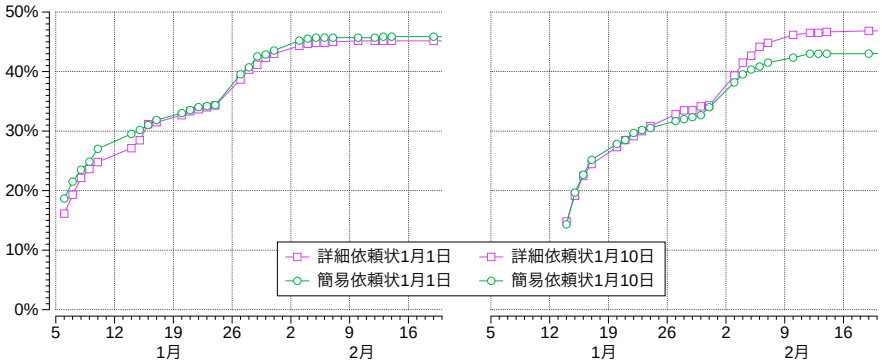


図 3.3: 調査協力依頼状ごとの回収状況

図 3.4 は調査票のレイアウトと枚数の違いによる回収状況の違いを，調査票の到着日ごとに示したものである．1 月 10 日では，4 頁の調査票の回収率が 8 頁の調査票の回収率を常に上回っている．1 月 1 日においても，督促状を送付するまでは 4 頁の調査票の回収率が 8 頁の調査票の回収率よりも高かったが，督促状送付後の週に回収率は逆転し，最終的には 8 頁の調査票の回収率の方が高い結果となっている．

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

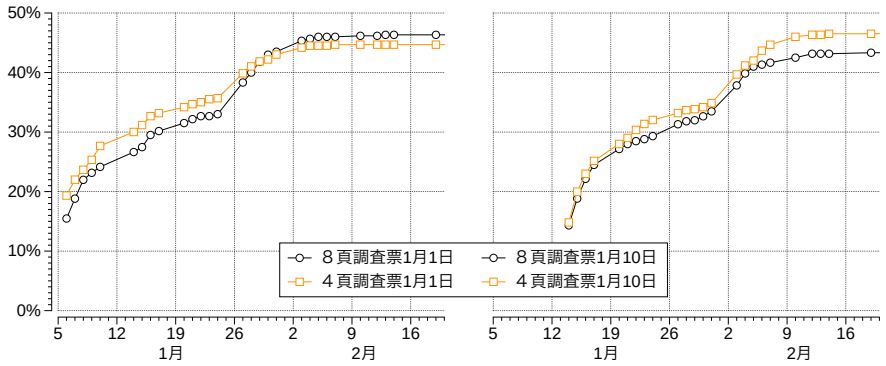


図 3.4: 調査票の枚数ごとの回収状況

以上の結果をまとめるために，回収を 1，未回収を 0 とする変数を基準変数としてロジスティック回帰分析を行った結果が表 3.2 である．説明変数としては，調査実験条件だけでなく，その交互作用や性別・年齢層も加えて全部で 3 通りを試みた．表中の数値は回帰係数であり，値が正であることは回収率が高いことを意味する．本調査で試みた四つの実験条件，すなわち調査票の到着日，調査票送付時の封筒，調査協力依頼状，調査票のレイアウトと枚数のいずれについても，回帰係数は有意に 0 ではないとは言えなかった．

表 3.2: 回収・未回収のロジスティック回帰分析の結果

要 因	モデル 1	モデル 2	モデル 3
定数	−0.274	−0.369	−0.929
到着日 (1 月 1 日)	0.014	0.204	0.193
封筒　(半透明)	0.059	0.059	0.054
依頼状 (詳細)	0.060	0.141	0.145
調査票 (４頁)	0.048	0.156	0.167
1 月 1 日 × ４頁	—	−0.216	−0.192
1 月 1 日 × 詳細	—	−0.163	−0.153
性別　(女性)	—	—	0.528***
年齢層 (30 歳代)	—	—	0.002
年齢層 (40 歳代)	—	—	0.205
年齢層 (50 歳代)	—	—	0.311*
年齢層 (60 歳代)	—	—	0.498***
年齢層 (70 歳以上)	—	—	0.585***

***：$p < .01$　**：$p < .05$　*：$p < .10$

3.1.2　調査票のレイアウトと回答の状況

本調査の直接の目的ではないが，調査票のレイアウトに関連して興味深い結果が得られたため，ここで取り上げておく．図 3.5 の左は 8 ページの調査票の中から問 4 と問 4-A の部分を取り出したものであり，右は同様に 4 ページの調査票の問 4 と問 4-A の部分である．いずれも問 4 で「1 所属している」を

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

選んだ回答者だけが次の問 4-A の質問へ進むことになっている．

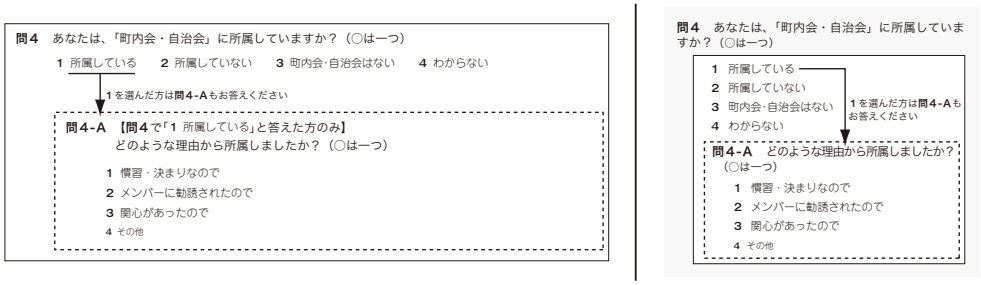


図 3.5: 問 4（左：8 ページの調査票　右：4 ページの調査票）

図 3.6 の最も左の棒グラフは，調査票の種類ごとに回収者のうち問 4 への回答がなかった (いずれの選択肢にも丸が付けられていなかった) 者の割合を示したものである．4 ページの調査票では 0.9%の回答者が無回答，つまり残りの 99.1%の回答者はいずれかの選択肢を選んでいたのに対し，8 ページの調査票では 8.2%もの回答者が無回答であり，いずれかの選択肢に丸を付けていたのは 91.8%に過ぎない．

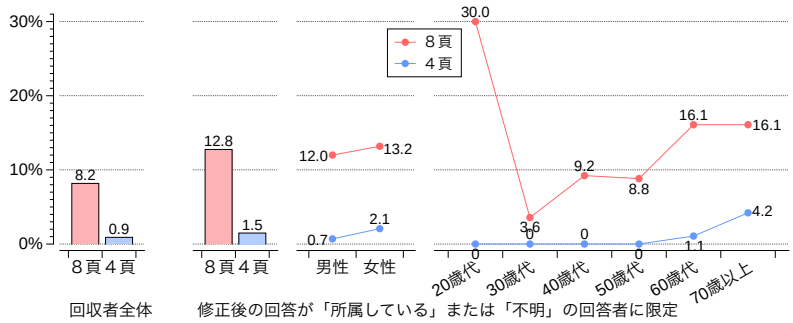


図 3.6: 問 4 の無回答の割合

調査票の間でこのような差が生じた原因としては以下のようなことが考えられる．4 ページの調査票では，図 3.5 の右に示されるように回答欄 (背景が白地の部分) に占める問 4 の回答選択肢の部分の割合はほぼ半分であり，残りの半分を問 4-A の質問文と回答選択肢が占めている．一方で 8 ページの調査票では，問 4 全体を囲う長方形のうち問 4-A が占める割合は半分を超えているように見える．特に問 4 の回答選択肢が示されている部分の面積と，点線で囲われた問 4-A の面積とを比べると，明らかに前者の面積は小さく，問 4-A が目立ってしまう．このように，8 ページの調査票では 4 ページの調査票に比べ問 4 の回答選択肢の存在感が薄かったために，回答がスキップされたと考えられる．

調査票の点検作業において，問 4 への回答がなくとも問 4-A に回答がある場合には，問 4 で「1 所属している」を選んだものとして修正を行い，問 4-A にも回答がない場合には問 4 は「不明」とした．図 3.6 の右の三つのグラフは，そのような修正を施した上で，最終的に問 4 が「1 所属している」または「不明」となった回答者に占める，当初の無回答者の割合を属性別に示したものである．特に高齢者では，8 ページの調査票で問 4 をスキップしてしまう割合が高いようである．

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

3.2　調査項目への回答

3.2.1　地域特性

図 3.7 は各市の特性を尋ねた結果である.「自然が多い」との事柄に当てはまると答えた人は，八王子市が最も多く，続いて小金井市，小平市であった．ただし，やや当てはまるを含める肯定的回答は五市いずれも 7 割を超えており，自然豊かな住環境であるとの認識を持っていることがわかった．また,「自然災害の不安が少ない」との設問に対しては，八王子市，小金井市，小平市はほぼ同じく 8 割程度が肯定的回答を示し，昭島市はやや劣るものの肯定的回答は 7 割程度を占めた．一方で，立川市では他の市を下回り，肯定的回答が 5 割弱であった．この結果の背景として考えられるのは立川断層の存在である．立川市の北西から南東の約 20km に延びる立川断層は，近い将来に地震発生の可能性を指摘されている活断層である（東京大学地震研究所 HP「立川断層プロジェクト」より）．2011 年の東日本大震災以降，立川市民が最も身近に案じている自然災害ではないだろうか．

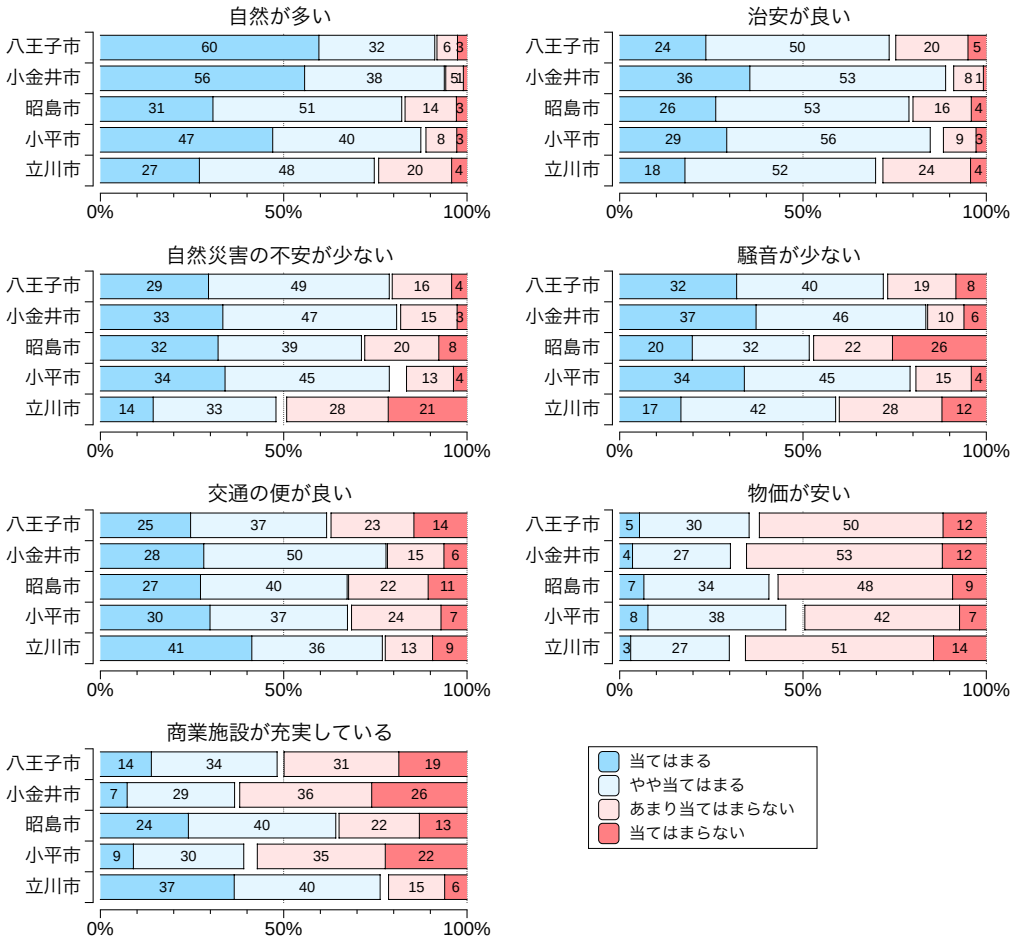


図 3.7: 地域特性

「交通の便が良い」との設問に対しては，当てはまるとする回答は立川市が最も多く 4 割を超えたが，

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

他の四市はいずれも 3 割程度に留まった．ただし，当てはまる・やや当てはまると答えた人では小金井市と立川市がほぼ同率であった．立川市には多摩地区の中でも主要ターミナル駅である立川駅があり，23 区内方面だけでなく奥多摩，神奈川，埼玉と四方へ繋がる鉄道路線があることから，交通の利便性が良い立地であると住民も捉えていることが示された．「商業施設が充実している」との設問に対しても，最も肯定的回答が多いのは立川市である．前述の通り交通の便が良い立川駅周辺には，商業施設も多い．一方で最も肯定的回答が少なかったのは小金井市であるが，こちらも前に記したように閑静な住宅街のため商業的施設が比較的少ないことから，こうした結果となったのだろう．

治安が良さに関しての最も肯定的回答が多かったのは，小金井市であった．一方，最も低かったのは立川市だが，いずれの市においても肯定的回答は 7 割を超えた．五市は過半数の住民たちに治安が良い地域であると認識されていることがわかった．

「騒音が少ない」との設問については，肯定的回答は小金井市，小平市の順で多く，最も低かったのは昭島市であった．小金井市は大学の多い文京地区であり，住宅地が多くを占めており商業的な建物が少ないことから，こうした結果が出たと考えられる．昭島市は横田基地に隣接していることから，この結果は基地に関連した騒音問題が背景として考えられるだろう．なお,「物価が安い」との設問に対して当てはまると答えた人は，五市いずれの市においても 1 割未満とわずかであった．やや当てはまるを含めた肯定的回答は小平市が最も多く，続いて昭島市，八王子市の順であった．比較的古くから住む住民の多い地域では，物価の安い傾向があるようだ．

3.2.2 居住年数

20 年以上の居住年数となる長期居住者は，昭島市，八王子市が他より多く 5 割を超えていた（図 3.8 参照）．

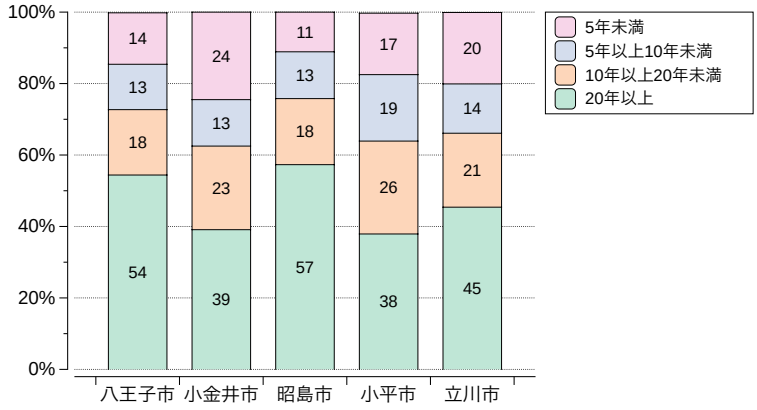


図 3.8: 居住年数

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

さらに図 3.9 に示した通り，性別でみると，小平市のみで男女差が顕著であり，女性の長期居住者の方が男性よりも 10 ポイント以上高かった．年齢別では，50 歳代以上になると長期居住者の割合がより高くなっていく傾向が全ての市においてみられた．昭島市，八王子市については全年代において比較的居住年数の長い住民が多く，他の市と比較すると住民の入れ替わりが少ないと言える．反対に立川市，小平市では 20 歳代住民の半数が短期居住者であり，長期居住者を大きく上回る割合であることがわかった．

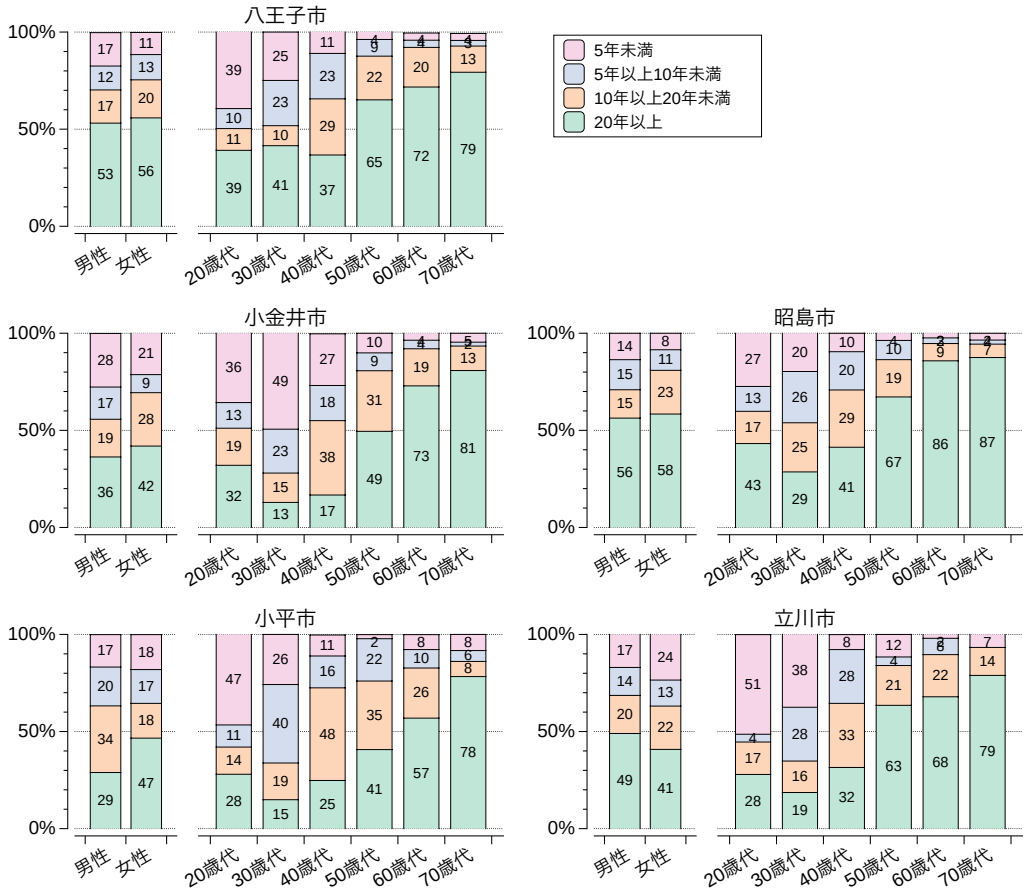


図 3.9: 居住年数

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

3.2.3 定住意向

五市いずれも定住意向が非常に強く,「住み続けたい」と考える人は 4 割〜5 割であり，中でも昭島市と立川市は「住み続けたい」を選んだ住民が全体の半数を超え，他の市よりも高い割合を示した.「できれば住みたい」との回答を加えると 8 割以上の人々が現在の市に住み続けたいと考えていることがわかった.

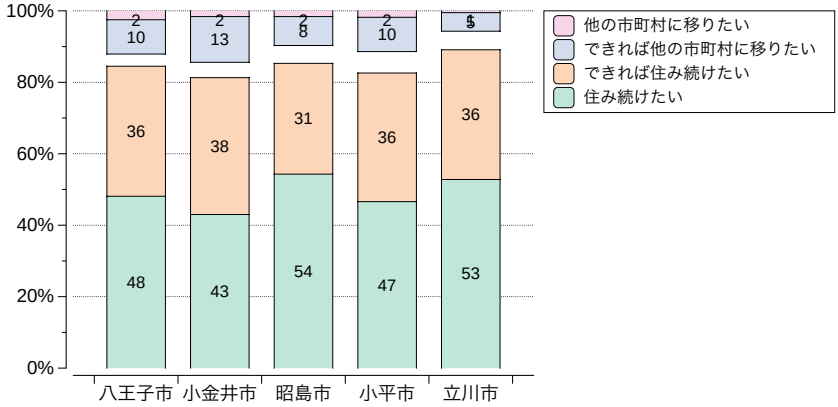


図 3.10: 定住意向

3.2.4 不安感

図 3.11 では，下記の事柄に対して「非常に感じる」「かなり感じる」との回答をまとめて「不安を感じる」割合として考察する.

まず,「重い病気」に対する不安感が最も高かったのは昭島市で 5 割近い割合であった．昭島市民は高年齢層が多いことからこうした結果が表れたのだろう.「街での暴力」に対しては，八王子市が一番高い 2 割を示したが，いずれの市もさほど高くはない．多摩地域の治安の良さが反映されていると推測される.

「交通事故」については昭島市，八王子市がほぼ同程度の 4 割強を示した.「失業」への不安感は小平市が最も高く 4 割が不安感を表した一方で，小金井市では小平市よりも 10 ポイント以上低かった.「原子力施設の事故」については，いずれの市でも 4 割〜6 割程度の高い不安を示す結果となったが，とりわけ立川市，小平市は 6 割強の数値を示し，住民の不安感が強いことが分かった.「経済面での不安」については，小金井市のみ 4 割弱程度にとどまったものの，他の市ではいずれも 5 割前後が不安だと感じていることがわかった.「地震や津波などの自然災害」に対する不安感については，八王子市・小金井市・昭島市のみの設問となるが，いずれも半数程度の人が不安であると回答した.「原子力施設の事故」と「地震や津波などの自然災害」については，2011 年 3 月に発生した東日本大震災の記憶も新しく，さらに近い将来においても震災の余震や，また新たな大地震発生の恐れが指摘されていることもあって，人々の不安感が高いのだと察することができるだろう.

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

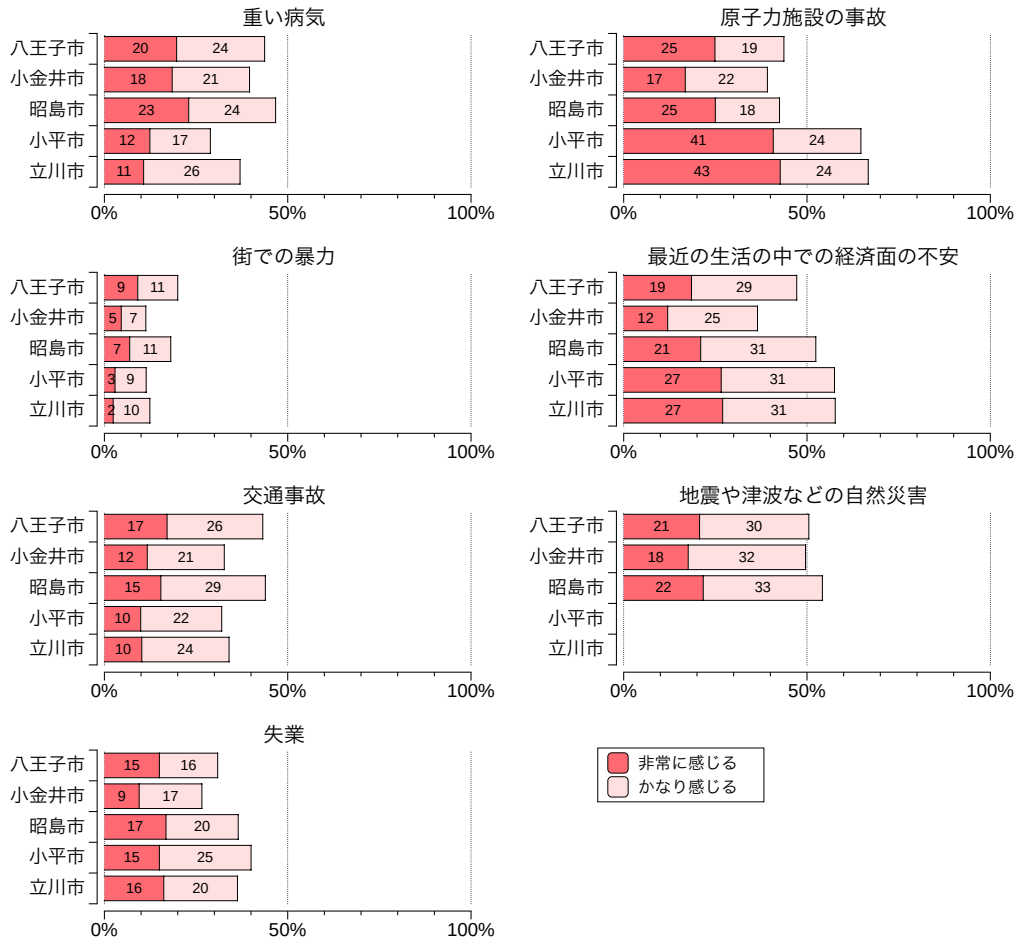


図 3.11: 不安感

3.2.5　満足感

4 項目の中では「家庭」に対する満足が最も高く表れており，全ての市で 8 割前後を占める結果であった．また「暮し向き」や「自分の生活全体」についての満足度も非常に高く，五市すべてで 7 割前後であった．市別にみると，前述の 3 項目全てで小金井市が最も満足感が高く，八王子市が最も低かった．一方で「社会」に対する満足はいずれの市においても 3 割前後にとどまっており，「社会」に対する不満を伺わせる結果となった．

以上の結果からは，多摩地域の人々の過半数が自分自身の生活や家庭環境については高い満足を得られていることが明らかとなった．反面，社会全体に対しては不満を抱えていることも推測できた．

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

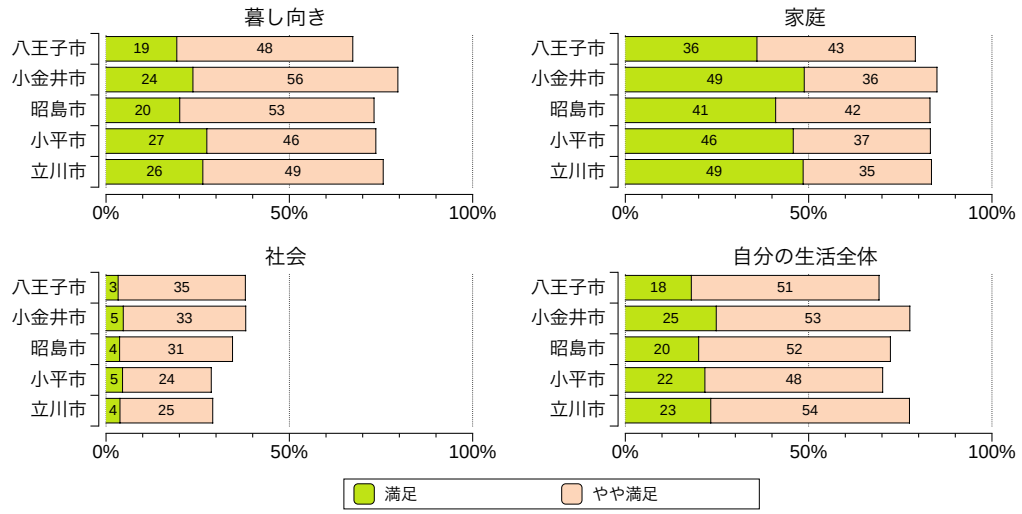


図 3.12: 満足感

3.2.6 地域・社会貢献活動

町内会・自治会への所属

八王子市は，町内会・自治会への加入率が 55 %で，小金井市や昭島市よりも高い．

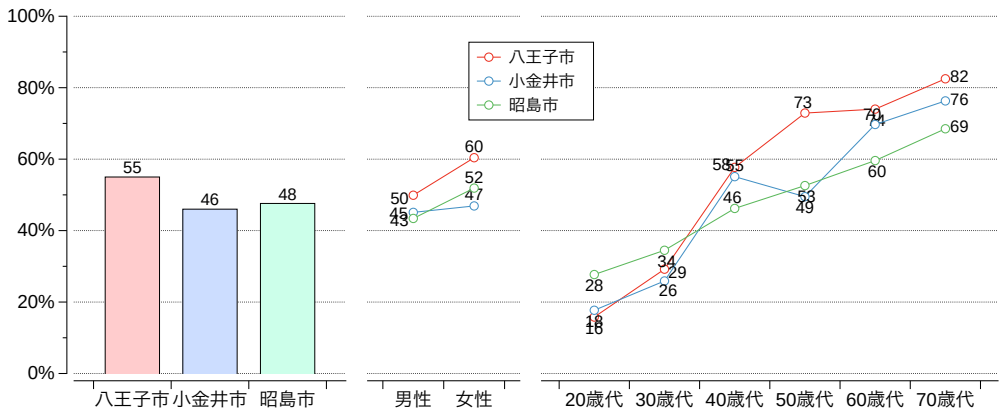


図 3.13: 3 市における自治会・町内会への加入率

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

加入率は女性の方が高く，年代別の結果も高年齢層ほど高くなっていた．とりわけ八王子市については，30 歳代までは 3 割に満たないが，一方で 50 歳代以上では 7 割を超えるという対照的な結果であった．これは各市における町内会・自治会成員の顕著な高齢化を示唆している．今後の地域活動の担い手である 20 歳代，30 歳代の加入率が少ない現状は，将来の町内会・自治会活動の縮小を予測させるものであり存続の危機にも繋がる深刻な問題として，議論の必要があるだろう．

町内会・自治会への所属理由

図 3.14 は，町内会・自治会への所属理由を問うた結果である．所属（加入）理由については「慣習・決まりなので」と答えた人が八王子市，小金井市，昭島市すべてで 7 割を超えており，いずれの市においても動機は消極的なものであることがわかった.「関心があったので」という積極的な理由での加入者は，全ての市で 1 割にも満たない少数であった．

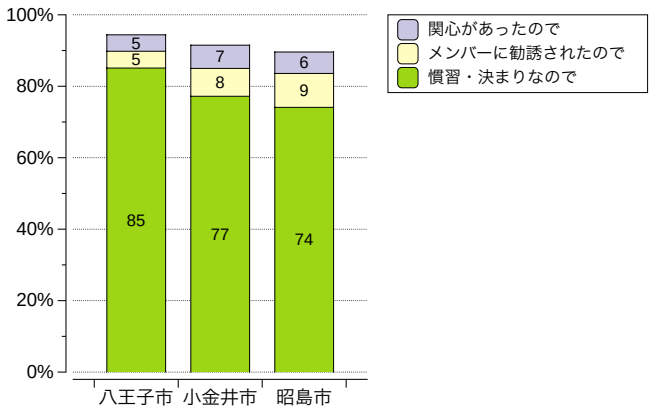


図 3.14: 町内会・自治会への所属理由

地域活動への参加

地域活動への参加率は，図 3.15 に示したとおり，4 項目全てにおいて昭島市・八王子市が高く，小金井市が他の二市より 10 ポイント程低い結果であった．また，参加率が一番高い活動は三市全てで「地域の親睦に関連する活動」であった．住民たちは地域活動において近隣住民との関係を最も重視していると読み取れるが，一方で，地域防犯や地域防災に関連する活動への意欲はあまり強くないことが推測できる．三市の比較においては，小金井市の住民については全般に他の市よりも地域活動が活発ではないことが分かった．

データから浮かぶ一番の問題点としては，町内会・自治会所属者の年齢が中〜高年齢層に偏っていることである．町内会・自治会の加入率の節でも示した通り，会の将来の存続を考えるならば，若年層の加入を促進する，より魅力ある組織・地域活動の有り方を模索していく必要があるだろう．

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

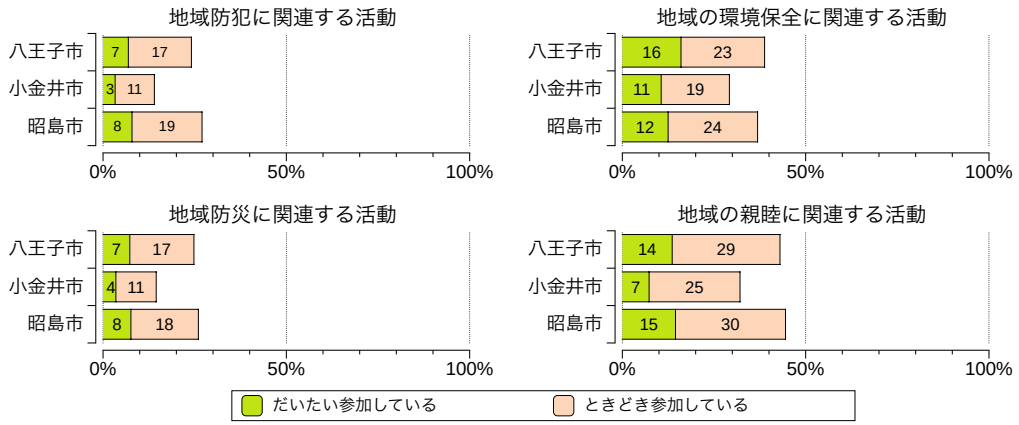


図 3.15: 3 市における地域活動への参加現状

地域活動に対する意識

地域活動に対する意識については，いずれの市においても肯定的回答は「活動を通じて地域をより良くしたいと思う」が最も多く,「地域活動はつまらないと思う」が最も少なかった．ただし小金井市の結果に着目すると，三市の中で「活動を通じて〜」の肯定的回答が最も多く，小金井市の住民は居住地域を改善したい意識の高さが読み取れる．

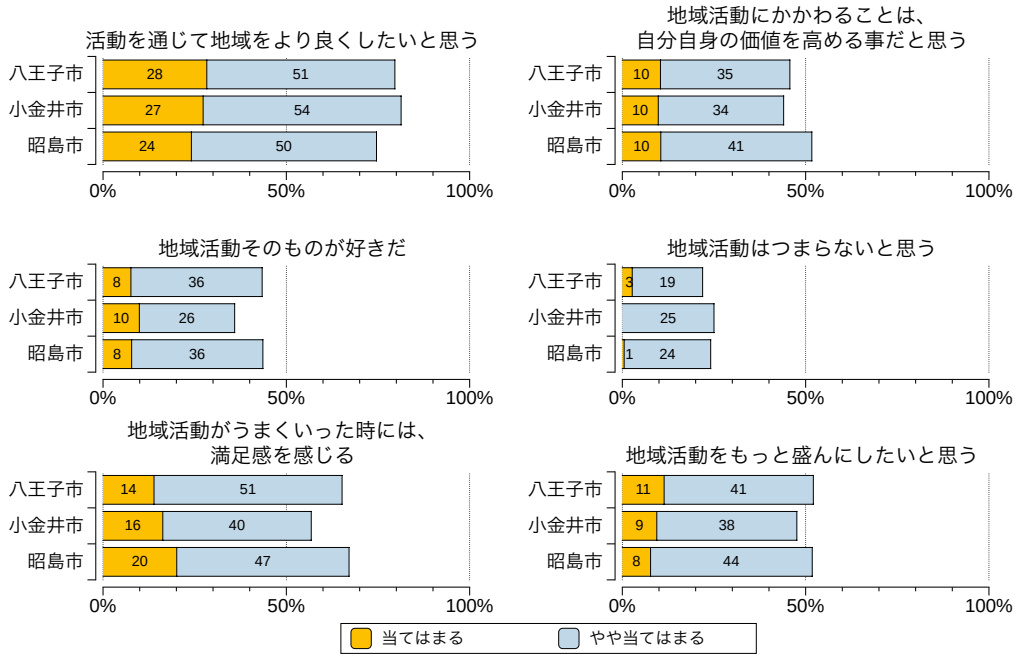


図 3.16: 地域活動に対する意識

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

また，八王子市，昭島市の住民は地域への貢献意識のみならず，地域活動から得られる満足感や地域活動そのものの楽しさも高く評価しており，これが地域活動を促す原動力になっていたと考えられる．以上の結果からは，町内会・自治会活動参加者の半数は地域活動が積極的に好きというわけでなく，どちらかというと消極的な参加ではあるが，地域のためには必要なものであるという意識を持っていることがいえるだろう．

ボランティア活動への参加有無

図 3.17 は，全体におけるボランティア活動への参加経験の有無を尋ねた結果である．ボランティア活動への参加経験は 2 割に満たない結果となった．

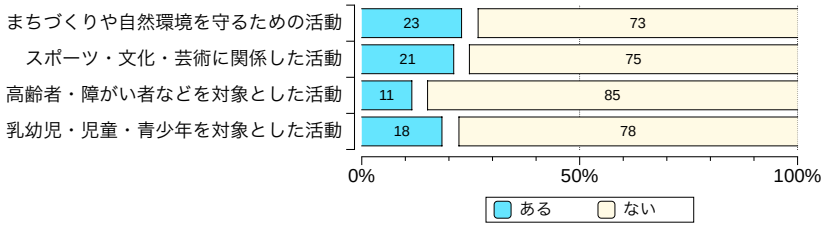


図 3.17: 八王子市におけるボランティア活動への参加経験の有無

さらに，図 3.18 に示したとおり，ボランティア活動への経験があるとの回答を性別・年齢層別でみると，男性ではまちづくりや自然環境を守るための活動への参加が最も多く，また中高年ほど参加率が高かった．一方，女性では，乳幼児・児童・青少年を対象とした活動への参加が最も多く，年齢層別では 50 歳代が一番多く，続いて 40 歳代，30 歳代となっている．30 歳代から 50 歳代の女性はちょうど子育て中の年代にあたる．子どものためのボランティア活動は，当事者として活動を知る機会も多く問題関心意識も高いと考えられることから，おのずと活動率も高くなったのではないかと推測することができる．

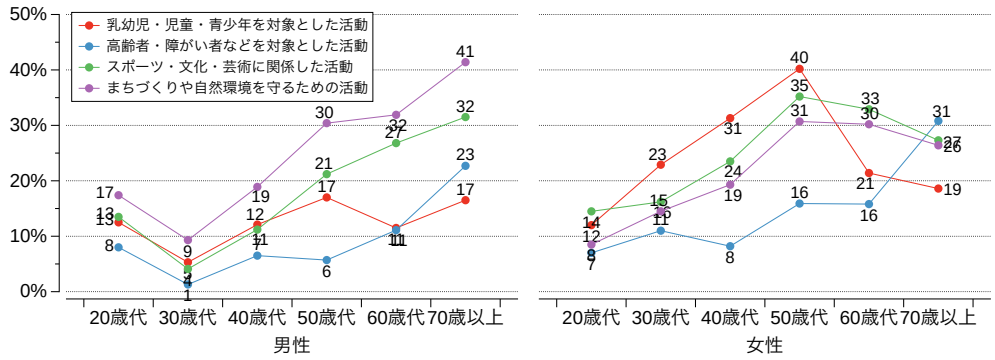


図 3.18: 性別・年齢層別でみるボランティア活動に参加経験がある回答者の属性

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

図 3.19 は，秩序遵守意識とボランティア活動経験との関係をグラフにしたものである．本調査では，社会秩序を守る身近な一例として，スーパーのレジに割り込んだ高校生に対して注意するのかどうかを尋ねている．いずれのボランティア活動においても,「注意する」人の方が，ボランティア活動への経験が多いという結果であった．このことは，社会秩序を守る意識が強い人ほど，ボランティア活動という社会貢献意識が高い傾向にあることを示唆している．

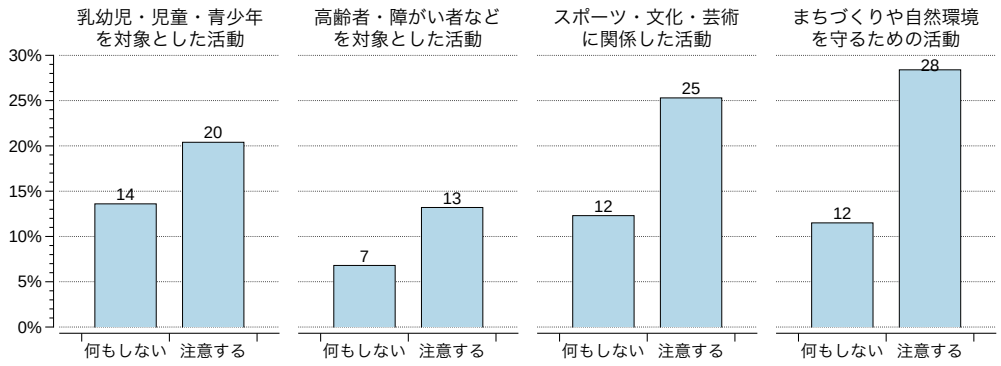


図 3.19: 秩序遵守意識とボランティア活動経験との関係

地域の課題の解決法

図 3.20 では，地域で抱える問題に対する解決主体についての住民の考え方を尋ねている．

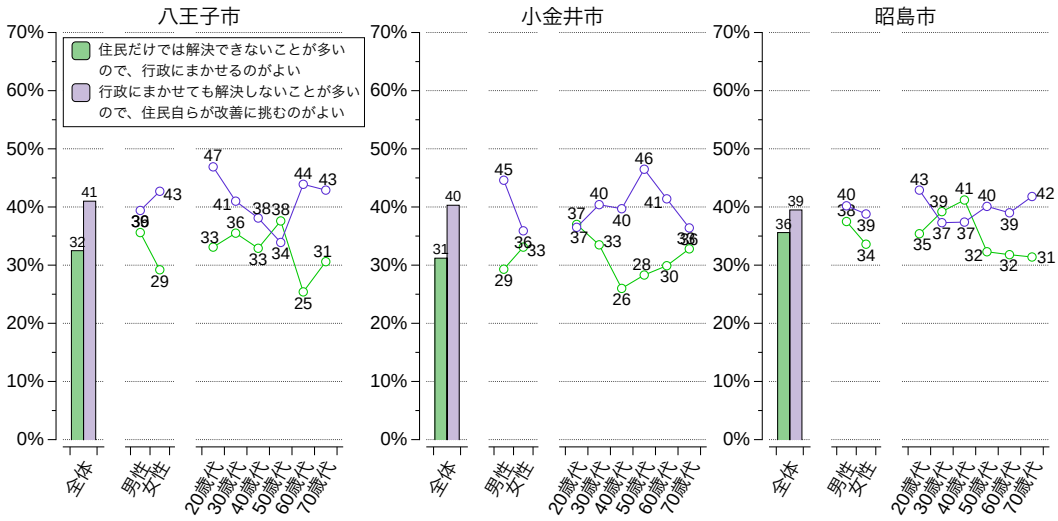


図 3.20: 地域の課題の解決法

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

八王子市では，行政に任せるよりも住民主体となって地域課題の改善に取り組むべきと考える住民が多かった．男女別では女性にその傾向が顕著に強い．年代別にみると，20 歳代と 60 歳代以上に当事者意識が強く表れた．小金井市でも同様に，全体では住民主体で改善すべきと考える割合が高かった．ただ男女別では，男性の方が女性よりも住民主体意識が強いという結果であったのが八王子市と異なる点である．年代別では 50 歳代が最も当事者意識が高かった．小金井市では近年，ごみ処理処分場を巡って問題となり，解決へ向けて近隣多摩地域の他市との連携を図る市政が話題になっている．地域問題の解決に対する住民の姿勢を考えると，このことが小金井市民の当事者意識が高い背景の一つであると思われる．

昭島市では，全体でみると行政に任せる意識と住民主体での改善意識との間に，他の二市ほどの差はみられなかった．当事者意識を男女別でみるとほぼ同程度の割合を示しており，年代別でも，20 歳代と 70 歳代の当事者意識が最も高いものの，他の市のような顕著な差は表れなかった．つまり昭島市では行政主体の意識と住民主体の意識がほぼ半々であり，その内訳においても大きな男女差や年代差が見られなかった．

また，社会に対する無関心度と地域問題に対する解決主体についての考え方の関係について考察する．本調査では，社会に対する無関心度を測るため，次の２つの向社会的行動に焦点を当てている．結果としては，図 3.21 の左に示したように，八王子駅前で市役所への道に迷う人に声をかける人ほど，地域の課題を解決には住民自らの改善が重要だと考えている．また，バスの中での財布の忘れ物を発見した場合，そのままにしておく人ほど，行政に任せることを良いと考えているのに対して，運転手に届ける人は地域の問題にたいしても自分たちで解決に挑むべきと考えていることが確認された（図 3.21 の右）．言い換えれば，社会に対する関心が高く，向社会的行動を厭わない人ほど，労力を惜しまず，地域の問題解決に対して行動する意思が強いと読み取れるだろう．

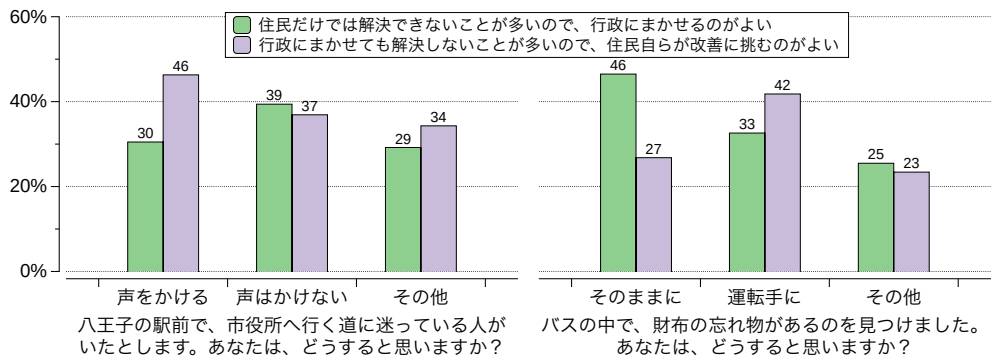


図 3.21: 社会に対する無関心度と地域課題の解決策方法との関係

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

八王子市市民活動支援センターの利用について

全体的に利用したことがある人はごく一部の住民に限られていた．施設利用経験は 70 歳代が最も多く 2 割近くであったものの，20 歳代〜40 歳代では 1 割未満に留まっていた．そもそも市民活動支援センターの存在自体を知らない住民も，20 歳代〜50 歳代では半数を超えており，この地域に 20 年以上長期的に居住している住民にもその認知度は低いことがうかがえる．

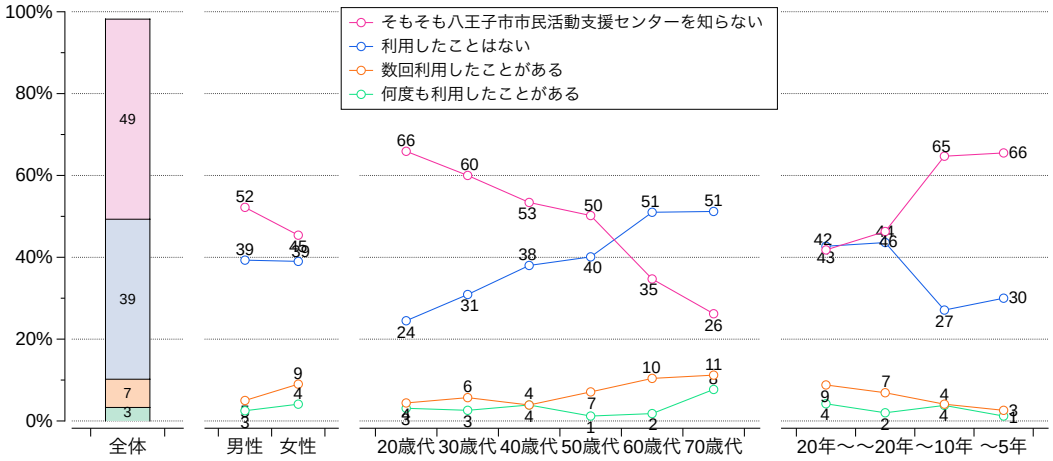


図 3.22: 八王子市市民活動支援センターの利用頻度

このことは市民活動支援センターに関して市民への広報が不足している実態を表している．市民全体の 2 割程度でしかない利用状況と，利用者年齢層の偏りは，市民全体が施設利用の便益を享受できていないことを意味する．すなわち市民のために設置されたはずの市民活動支援センターの意義を問われる深刻な状況だといえるのではないだろうか．今後は市民活動支援センターの広報手法を見直し，施設における魅力的な活動を企画していくことにより市民全体の利用促進を図っていくことが肝要だろう．

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

第4章　文献

Breiman, L., Friedman, J.H., Olshen, R.A., & Stone, C.J. (1984) *Classification and Regression Trees*, Wadsworth.

菊池美代志 (1990) 「町内会の機能」　倉沢進・秋元律郎編『町内会と地域集団』ミネルヴァ書房 pp.217–238.

朴堯星・土屋隆裕 (2013) 多摩地域 住民意識調査—昭島市・小金井市 郵送調査 (2013)—　統計数理研究所調査研究リポート 112.

土屋隆裕 (2013) 多摩地域 住民意識調査—立川市・小平市 郵送調査 (2012)—　統計数理研究所調査研究リポート 108.

中村隆・前田忠彦・土屋隆裕・松本渉 (2009) 国民性の研究 第 12 次全国調査　統計数理研究所研究リポート 99.

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

第II部

資料

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

第5章　集計表

5.1　質問文と集計表の見方

- ここには，調査票の全 68 問の質問文と集計表を収録した．
- 調査項目の# 番号は,「日本人の国民性調査」で用いられている項目識別のための番号である．
- 「D.K.」とは，複数の回答選択肢を選んだ場合あるいはどの回答選択肢も選ばなかった場合である．
- 「N」とは，回答者の人数である．
- 「立川市 (2012)」あるいは「小平市 (2012)」とは，2012 年実施の多摩地域住民意識調査 (土屋, 2013) における結果である．
- 「昭島市 (2013)」あるいは「小金井市 (2013)」とは，2013 年実施の多摩地域住民意識調査 (朴・土屋, 2013) における結果である．
- 「全国 (2008)」とは，2008 年実施の日本人の国民性第 12 次全国調査 (中村・前田・土屋・松本, 2009) における結果である．
- 集計表中の数値は，(2.1) 式による百分率である．またカッコ内の数値は (2.9) 式による標準誤差である．
- 集計表中の百分率は小数点以下第二位を四捨五入したため，その合計は必ずしも 100%とはならない．
- 集計表中の 0.0 は小数点以下第二位を四捨五入した結果 0.0 となったことを表し，—はその回答選択肢を選んだ回答者がいなかったことを表す．

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

5.2　質問文と集計表

居住年数

問 1 あなたは、現在お住まいの市町村に住んで何年くらいになりますか？

1. 20 年以上
2. 10 年以上 20 年未満
3. 5 年以上 10 年未満
4. 5 年未満

	1 20 年以上	2 20 年未満	3 10 年未満	4 5 年未満	D.K.	*N*
全体	54.4 (1.9)	18.3 (1.4)	12.7 (1.3)	14.4 (1.3)	0.2 (0.1)	1,090
男性	53.1	17.1	12.3	17.2	0.2	465
女性	55.8	19.6	13.0	11.4	0.2	625
20 歳代	39.1	11.2	10.3	39.4	–	119
30 歳代	41.5	10.3	23.3	24.9	–	148
40 歳代	36.7	28.9	23.4	11.0	–	207
50 歳代	65.1	22.5	8.6	3.9	–	172
60 歳代	71.7	20.4	3.7	3.7	0.4	239
70 歳以上	79.3	13.5	2.9	3.6	0.8	205
小・中学校卒	78.2	12.7	7.1	2.0	–	113
高等学校卒	64.2	18.8	10.1	6.6	0.3	376
短大・高専卒	54.8	16.7	15.2	13.3	–	243
大学・大学院卒	43.4	21.5	15.8	18.9	0.3	321
在学中	23.1	11.3	4.4	61.2	–	34
未婚	52.5	14.9	10.2	22.4	–	227
死別	65.2	23.7	4.7	6.3	–	54
離婚	62.6	12.8	8.6	14.8	1.1	80
既婚	53.5	20.2	14.8	11.3	0.2	725
同居の子ども	49.8	22.8	14.9	12.3	0.2	530
別居の子ども	73.1	14.7	6.7	4.8	0.7	243
子どもはいない	50.8	14.4	12.8	21.9	–	314
4 ページ	54.7	19.3	11.4	14.7	–	552
8 ページ	54.2	17.4	13.9	14.1	0.4	538
立川市 (2012)	45.4	20.7	13.8	20.0	0.1	494
小平市 (2012)	37.9	26.0	18.6	17.2	0.2	467
昭島市 (2013)	57.3	18.5	13.1	11.1	–	527
小金井市 (2013)	39.1	23.4	13.0	24.5	0.1	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

定住意向

問 2 あなたは、現在お住まいの市町村にこれからも住み続けたいと思いますか？

1. 住み続けたい
2. できれば住み続けたい
3. できれば他の市町村に移りたい
4. 他の市町村に移りたい
5. その他

	1 住み続けたい	2 できれば住み続けたい	3 できれば他に移りたい	4 他に移りたい	5 その他	D. K.	*N*
全体	48.1 (1.5)	36.4 (1.5)	9.6 (1.0)	2.5 (0.5)	3.0 (0.6)	0.6 (0.2)	1,090
男性	48.8	36.9	9.7	2.1	1.9	0.7	465
女性	47.4	35.8	9.5	2.9	4.0	0.5	625
20 歳代	21.1	47.3	19.9	6.4	5.4	–	119
30 歳代	40.8	46.7	5.7	3.5	2.6	0.7	148
40 歳代	42.1	40.7	10.4	2.4	4.4	–	207
50 歳代	49.7	32.8	11.5	2.0	2.6	1.5	172
60 歳代	63.8	29.0	4.9	–	1.1	1.3	239
70 歳以上	74.1	18.5	5.3	0.8	1.3	–	205
小・中学校卒	73.5	16.7	5.4	0.4	3.0	0.9	113
高等学校卒	53.9	34.6	6.8	2.3	1.9	0.5	376
短大・高専卒	45.1	39.1	8.2	2.3	4.9	0.4	243
大学・大学院卒	43.1	38.4	13.1	2.2	2.3	0.8	321
在学中	13.2	53.9	17.0	10.3	5.6	–	34
未婚	29.3	45.5	15.3	5.4	4.5	–	227
死別	63.8	31.1	–	2.9	2.2	–	54
離婚	53.0	31.9	8.9	1.6	2.4	2.2	80
既婚	54.6	33.3	7.7	1.3	2.4	0.7	725
同居の子ども	50.9	36.8	7.4	1.4	2.8	0.8	530
別居の子ども	68.9	20.3	7.6	0.2	2.1	0.9	243
子どもはいない	33.6	44.1	13.4	5.0	3.6	0.2	314
4 ページ	49.8	35.7	9.6	2.5	1.8	0.7	552
8 ページ	46.3	37.1	9.6	2.4	4.1	0.5	538
立川市 (2012)	52.8	36.3	5.2	0.5	3.9	1.2	494
小平市 (2012)	46.6	36.0	9.6	1.8	4.8	1.2	467
昭島市 (2013)	54.3	31.0	8.1	1.6	4.8	0.2	527
小金井市 (2013)	43.0	38.3	12.8	1.6	4.3	–	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

地域特性　自然

問 3 あなたがお住まいの地域は、近隣地域と比べたとき、以下のことがらが当てはまりますか、それとも当てはまりませんか？

・自然が多い

1. 当てはまる
2. やや当てはまる
3. あまり当てはまらない
4. 当てはまらない
5. その他

	1 当てはまる	2 やや当てはまる	3 あまり当てはまらない	4 当てはまらない	5 その他	D. K.	*N*
全体	59.6 (2.3)	31.6 (1.8)	5.6 (0.9)	2.6 (0.8)	0.1 (0.1)	0.4 (0.2)	1,090
男性	56.7	34.2	6.3	2.5	–	0.2	465
女性	62.6	28.9	4.8	2.8	0.3	0.6	625
20 歳代	51.5	39.1	6.2	3.2	–	–	119
30 歳代	62.7	31.9	4.2	0.6	–	0.6	148
40 歳代	61.6	31.5	4.5	2.5	–	–	207
50 歳代	61.9	28.4	7.8	1.9	–	–	172
60 歳代	62.6	25.0	6.4	5.0	0.8	0.2	239
70 歳以上	55.9	35.0	4.7	2.5	–	2.0	205
小・中学校卒	44.6	42.4	6.9	3.8	–	2.2	113
高等学校卒	55.1	34.0	7.2	3.2	0.3	0.3	376
短大・高専卒	63.8	25.8	7.2	3.1	–	–	243
大学・大学院卒	66.1	28.8	3.3	1.3	0.2	0.4	321
在学中	50.2	43.5	1.5	4.8	–	–	34
未婚	49.5	41.2	7.0	2.0	–	0.4	227
死別	42.0	44.8	7.0	3.9	2.2	–	54
離婚	64.2	25.0	7.9	1.7	–	1.1	80
既婚	64.5	27.4	4.6	3.0	0.1	0.4	725
同居の子ども	61.7	29.5	5.4	3.2	0.1	0.1	530
別居の子ども	65.3	25.7	4.4	2.6	0.5	1.6	243
子どもはいない	54.4	37.0	6.4	2.0	–	0.3	314
4 ページ	58.4	34.2	3.5	3.6	–	0.4	552
8 ページ	60.9	29.0	7.7	1.6	0.3	0.4	538
立川市 (2012)	27.0	47.7	19.9	4.2	0.3	0.9	494
小平市 (2012)	47.0	40.4	8.4	2.8	0.7	0.7	467
昭島市 (2013)	30.7	51.5	14.0	2.9	0.4	0.4	527
小金井市 (2013)	55.7	38.1	4.8	1.0	–	0.4	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

地域特性　物価

問 3 あなたがお住まいの地域は、近隣地域と比べたとき、以下のことがらが当てはまりますか、それとも当てはまりませんか？

・物価が安い

1. 当てはまる
2. やや当てはまる
3. あまり当てはまらない
4. 当てはまらない
5. その他

	1 当てはまる	2 やや当てはまる	3 あまり当てはまらない	4 当てはまらない	5 その他	D. K.	*N*
全体	5.4 (0.7)	29.9 (1.5)	50.1 (1.7)	11.8 (1.1)	2.0 (0.4)	0.8 (0.3)	1,090
男性	3.6	28.0	51.7	14.3	1.7	0.6	465
女性	7.2	31.9	48.6	9.2	2.2	1.0	625
20 歳代	11.3	29.0	48.0	9.1	2.5	–	119
30 歳代	8.5	26.9	51.0	12.3	1.4	–	148
40 歳代	4.9	27.6	56.6	9.0	1.3	0.7	207
50 歳代	2.7	36.3	46.0	13.3	1.2	0.5	172
60 歳代	1.8	29.6	51.6	13.6	2.9	0.5	239
70 歳以上	3.0	31.2	44.9	14.2	3.0	3.7	205
小・中学校卒	6.1	30.7	42.0	12.6	2.6	6.2	113
高等学校卒	5.8	30.9	50.1	10.7	2.2	0.2	376
短大・高専卒	5.5	27.5	53.6	10.9	2.1	0.4	243
大学・大学院卒	4.7	32.0	48.1	13.7	1.0	0.4	321
在学中	5.7	16.6	63.0	9.0	5.7	–	34
未婚	9.8	33.6	46.2	6.7	3.3	0.5	227
死別	5.3	33.8	49.3	7.9	3.8	–	54
離婚	4.8	29.5	45.0	18.6	–	2.2	80
既婚	3.5	28.1	52.7	13.6	1.5	0.6	725
同居の子ども	2.7	29.3	52.4	13.2	2.2	0.2	530
別居の子ども	3.9	29.4	49.1	14.1	0.4	3.2	243
子どもはいない	9.6	31.2	47.7	8.9	2.5	–	314
4 ページ	5.6	28.2	47.8	15.2	1.9	1.2	552
8 ページ	5.1	31.6	52.5	8.3	2.0	0.4	538
立川市 (2012)	3.0	26.9	51.3	14.4	2.6	1.8	494
小平市 (2012)	7.7	37.6	42.2	7.3	2.7	2.4	467
昭島市 (2013)	6.6	34.1	47.6	9.2	2.1	0.5	527
小金井市 (2013)	3.5	26.7	53.4	12.0	3.1	1.4	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

地域特性　交通の便

問 3 あなたがお住まいの地域は、近隣地域と比べたとき、以下のことがらが当てはまりますか、それとも当てはまりませんか？

・交通の便が良い

1. 当てはまる
2. やや当てはまる
3. あまり当てはまらない
4. 当てはまらない
5. その他

	1 当てはまる	2 やや当てはまる	3 あまり当てはまらない	4 当てはまらない	5 その他	D. K.	*N*
全体	24.6 (2.2)	37.1 (1.8)	22.6 (1.7)	14.5 (1.8)	0.7 (0.3)	0.5 (0.2)	1,090
男性	21.7	41.1	23.1	13.4	0.4	0.3	465
女性	27.6	33.0	22.1	15.7	0.9	0.6	625
20 歳代	18.5	30.7	33.2	17.6	–	–	119
30 歳代	22.8	36.1	23.5	15.6	1.3	0.7	148
40 歳代	20.6	39.1	26.5	12.4	0.7	0.7	207
50 歳代	26.8	42.9	14.2	15.4	0.6	–	172
60 歳代	29.3	37.3	20.7	12.2	0.4	–	239
70 歳以上	30.9	35.9	15.9	14.5	1.1	1.7	205
小・中学校卒	34.4	32.4	15.5	12.8	1.7	3.2	113
高等学校卒	27.5	37.2	21.0	13.8	0.3	0.3	376
短大・高専卒	30.1	35.4	19.5	13.5	1.0	0.5	243
大学・大学院卒	17.8	39.4	26.5	15.7	0.6	–	321
在学中	10.9	36.2	35.0	17.9	–	–	34
未婚	24.0	35.3	27.4	12.3	0.4	0.5	227
死別	32.1	40.1	25.6	–	2.1	–	54
離婚	26.8	42.8	18.0	11.4	–	1.1	80
既婚	24.1	37.3	20.8	16.8	0.8	0.2	725
同居の子ども	22.3	37.8	22.9	16.0	0.7	0.2	530
別居の子ども	31.4	40.8	14.0	12.1	0.4	1.3	243
子どもはいない	24.1	34.7	26.7	13.9	0.7	–	314
4 ページ	24.2	35.6	23.7	15.1	0.8	0.6	552
8 ページ	25.0	38.7	21.5	13.9	0.5	0.4	538
立川市 (2012)	41.3	35.6	12.9	9.4	–	0.8	494
小平市 (2012)	29.9	37.5	24.4	7.1	0.2	0.9	467
昭島市 (2013)	27.3	40.0	21.7	10.6	0.1	0.3	527
小金井市 (2013)	28.2	49.7	15.4	6.3	–	0.4	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

地域特性　治安

問 3 あなたがお住まいの地域は、近隣地域と比べたとき、以下のことがらが当てはまりますか、それとも当てはまりませんか？

・治安が良い

1. 当てはまる
2. やや当てはまる
3. あまり当てはまらない
4. 当てはまらない
5. その他

	1 当てはまる	2 やや当てはまる	3 あまり当てはまらない	4 当てはまらない	5 その他	D. K.	*N*
全体	23.5 (1.4)	50.0 (1.6)	19.7 (1.4)	5.0 (0.9)	1.1 (0.3)	0.7 (0.2)	1,090
男性	23.0	52.0	18.2	5.5	0.9	0.5	465
女性	24.1	47.9	21.2	4.6	1.4	0.9	625
20 歳代	15.8	42.3	29.0	11.9	1.0	–	119
30 歳代	20.5	49.6	20.4	7.3	2.2	–	148
40 歳代	16.0	57.5	21.0	4.8	–	0.7	207
50 歳代	20.1	60.1	17.1	2.0	0.7	–	172
60 歳代	40.6	42.3	13.2	2.6	0.8	0.4	239
70 歳以上	28.6	46.5	17.5	1.5	2.5	3.3	205
小・中学校卒	29.7	39.8	18.0	4.4	2.4	5.8	113
高等学校卒	27.0	50.2	18.4	2.4	1.5	0.5	376
短大・高専卒	23.8	50.8	21.4	3.2	0.5	0.2	243
大学・大学院卒	19.7	54.4	17.9	7.5	0.5	–	321
在学中	14.4	32.1	35.7	14.5	3.3	–	34
未婚	17.6	46.0	24.8	9.7	1.4	0.5	227
死別	24.4	43.7	21.8	6.0	4.2	–	54
離婚	19.7	55.6	15.8	7.8	–	1.1	80
既婚	26.4	51.7	17.8	2.6	0.9	0.6	725
同居の子ども	23.4	52.3	19.7	3.4	1.0	0.1	530
別居の子ども	29.6	53.3	10.2	3.4	0.8	2.7	243
子どもはいない	20.6	45.4	24.5	8.1	1.4	–	314
4 ページ	23.7	48.0	20.5	5.9	0.8	1.0	552
8 ページ	23.3	52.0	18.8	4.1	1.4	0.3	538
立川市 (2012)	17.8	52.0	23.9	4.3	0.4	1.6	494
小平市 (2012)	29.2	55.5	8.9	2.8	1.5	2.0	467
昭島市 (2013)	26.2	52.7	15.9	4.1	1.0	0.1	527
小金井市 (2013)	35.5	53.4	8.1	0.8	1.8	0.4	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

地域特性　騒音

問 3 あなたがお住まいの地域は、近隣地域と比べたとき、以下のことがらが当てはまりますか、それとも当てはまりませんか？

・騒音が少ない

1. 当てはまる
2. やや当てはまる
3. あまり当てはまらない
4. 当てはまらない
5. その他

	1 当てはまる	2 やや当てはまる	3 あまり当てはまらない	4 当てはまらない	5 その他	D. K.	*N*
全体	31.9 (2.0)	40.0 (1.7)	18.6 (1.4)	8.3 (1.2)	0.7 (0.2)	0.5 (0.2)	1,090
男性	31.5	38.7	19.7	8.8	0.7	0.6	465
女性	32.2	41.4	17.4	7.8	0.7	0.4	625
20 歳代	28.5	35.8	22.5	13.2	–	–	119
30 歳代	29.3	40.7	21.0	8.4	0.6	–	148
40 歳代	26.9	48.1	18.2	6.1	–	0.7	207
50 歳代	33.8	39.8	20.8	5.1	0.5	–	172
60 歳代	33.3	40.7	14.0	11.6	0.4	–	239
70 歳以上	42.0	31.6	15.3	5.3	3.1	2.6	205
小・中学校卒	30.0	34.1	20.6	8.5	3.6	3.2	113
高等学校卒	32.2	41.6	15.6	10.0	0.4	0.2	376
短大・高専卒	31.6	40.3	21.6	5.9	0.4	0.2	243
大学・大学院卒	31.3	40.0	20.0	7.8	0.5	0.4	321
在学中	38.1	37.3	12.8	11.9	–	–	34
未婚	25.0	41.2	21.5	11.5	0.4	0.5	227
死別	27.5	42.3	19.9	8.2	2.1	–	54
離婚	37.2	46.2	13.9	2.7	–	–	80
既婚	34.5	38.9	17.9	7.6	0.8	0.4	725
同居の子ども	33.9	39.4	19.1	7.0	0.6	–	530
別居の子ども	34.0	40.5	14.6	8.3	0.6	2.0	243
子どもはいない	28.0	40.9	20.1	10.1	0.9	–	314
4 ページ	31.2	40.0	19.7	7.6	0.6	1.0	552
8 ページ	32.5	40.1	17.5	9.1	0.8	–	538
立川市 (2012)	16.7	42.2	28.0	12.1	–	1.1	494
小平市 (2012)	34.0	45.2	15.1	4.1	–	1.5	467
昭島市 (2013)	19.8	31.9	21.5	25.6	1.1	0.1	527
小金井市 (2013)	37.2	46.3	9.9	6.1	0.1	0.4	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

地域特性　商業施設

問 3 あなたがお住まいの地域は、近隣地域と比べたとき、以下のことがらが当てはまりますか、それとも当てはまりませんか？

・商業施設が充実している

1. 当てはまる
2. やや当てはまる
3. あまり当てはまらない
4. 当てはまらない
5. その他

	1 当てはまる	2 やや当てはまる	3 あまり当てはまらない	4 当てはまらない	5 その他	D. K.	*N*
全体	13.9 (1.4)	34.3 (1.8)	31.3 (1.6)	18.6 (1.7)	1.2 (0.3)	0.6 (0.2)	1,090
男性	12.9	36.6	33.1	16.5	0.4	0.6	465
女性	15.0	32.0	29.5	20.7	2.0	0.7	625
20 歳代	13.3	41.1	29.2	16.5	–	–	119
30 歳代	14.4	34.8	32.8	15.8	2.2	–	148
40 歳代	11.4	32.5	36.2	18.4	0.8	0.7	207
50 歳代	16.3	37.9	25.8	19.2	0.3	0.5	172
60 歳代	14.7	31.8	32.6	19.3	1.6	–	239
70 歳以上	13.9	28.1	29.6	22.9	2.4	3.2	205
小・中学校卒	9.0	30.4	25.0	25.6	3.7	6.4	113
高等学校卒	14.0	31.8	34.5	18.0	1.4	0.2	376
短大・高専卒	17.5	34.9	28.8	17.2	1.4	0.2	243
大学・大学院卒	13.8	35.2	32.5	18.0	0.4	–	321
在学中	4.8	49.6	26.4	19.2	–	–	34
未婚	14.0	42.2	29.3	12.7	1.2	0.5	227
死別	14.6	31.0	33.7	18.6	2.1	–	54
離婚	17.6	22.9	35.1	20.7	1.5	2.2	80
既婚	13.5	32.4	31.7	21.0	1.1	0.4	725
同居の子ども	13.9	32.5	31.3	21.1	1.2	–	530
別居の子ども	13.8	31.1	32.4	18.1	1.8	2.9	243
子どもはいない	14.2	38.2	31.0	15.7	0.9	–	314
4 ページ	11.0	34.1	31.5	21.2	1.4	0.7	552
8 ページ	16.9	34.6	31.1	15.9	1.0	0.6	538
立川市 (2012)	36.5	39.8	15.3	6.1	1.0	1.3	494
小平市 (2012)	9.0	30.1	34.9	22.3	1.1	2.6	467
昭島市 (2013)	24.0	40.2	21.9	13.0	0.5	0.3	527
小金井市 (2013)	7.3	29.3	36.0	26.0	0.6	0.8	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

地域特性　自然災害

問 3 あなたがお住まいの地域は、近隣地域と比べたとき、以下のことがらが当てはまりますか、それとも当てはまりませんか？

・自然災害の不安が少ない

1. 当てはまる
2. やや当てはまる
3. あまり当てはまらない
4. 当てはまらない
5. その他

	1 当てはまる	2 やや当てはまる	3 あまり当てはまらない	4 当てはまらない	5 その他	D. K.	*N*
全体	29.5 (1.7)	49.3 (1.8)	16.2 (1.2)	4.2 (0.8)	0.4 (0.2)	0.4 (0.2)	1,090
男性	32.1	48.5	15.4	3.5	0.2	0.3	465
女性	26.7	50.1	17.0	5.0	0.6	0.6	625
20 歳代	22.8	54.5	18.5	4.2	–	–	119
30 歳代	29.3	47.1	18.1	4.5	0.9	–	148
40 歳代	20.6	53.2	20.2	4.9	0.4	0.7	207
50 歳代	24.4	57.6	14.8	2.6	0.7	–	172
60 歳代	40.6	41.1	12.7	5.6	–	–	239
70 歳以上	41.4	41.3	11.5	3.1	0.6	2.0	205
小・中学校卒	37.3	32.3	18.4	6.5	1.5	4.1	113
高等学校卒	32.1	50.1	13.3	4.0	0.3	0.2	376
短大・高専卒	30.7	47.5	16.4	5.1	0.3	–	243
大学・大学院卒	26.1	52.3	17.2	4.0	0.3	–	321
在学中	15.2	62.4	22.4	–	–	–	34
未婚	24.1	52.4	19.8	3.0	0.3	0.5	227
死別	32.2	48.2	11.6	5.9	2.1	–	54
離婚	34.2	51.0	10.7	3.0	–	1.1	80
既婚	31.1	47.8	15.6	4.9	0.4	0.1	725
同居の子ども	29.0	48.4	16.3	5.5	0.7	–	530
別居の子ども	36.8	46.7	12.4	2.6	–	1.6	243
子どもはいない	26.5	51.8	18.0	3.5	0.2	–	314
4 ページ	26.6	50.7	17.6	3.7	0.7	0.7	552
8 ページ	32.4	47.8	14.8	4.8	0.1	0.2	538
立川市 (2012)	14.4	33.5	27.7	21.5	1.7	1.2	494
小平市 (2012)	34.0	44.8	12.8	3.7	3.5	1.2	467
昭島市 (2013)	32.1	39.1	20.2	7.7	0.9	0.1	527
小金井市 (2013)	33.4	47.4	15.4	2.7	0.5	0.5	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

町内会・自治会所属の有無

問 4 あなたは、「町内会・自治会」に所属していますか？

1. 所属している
2. 所属していない
3. 町内会・自治会はない
4. わからない

	1 所属してる	2 所属していない	3 町内会などはない	4 わからない	D. K.	*N*
全体	55.0 (1.7)	34.8 (1.5)	4.0 (0.7)	4.9 (0.8)	1.3 (0.4)	1,090
男性	49.9	40.5	3.9	4.9	0.8	465
女性	60.4	28.8	4.1	5.0	1.7	625
20 歳代	15.8	67.6	1.7	12.7	2.2	119
30 歳代	29.2	54.3	7.1	8.7	0.6	148
40 歳代	57.7	32.9	4.1	4.4	0.8	207
50 歳代	72.9	22.0	4.3	0.5	0.3	172
60 歳代	74.0	19.2	3.2	2.2	1.3	239
70 歳以上	82.5	10.9	3.1	0.7	2.8	205
小・中学校卒	66.6	27.3	1.7	2.0	2.4	113
高等学校卒	64.2	27.1	4.1	3.8	0.8	376
短大・高専卒	53.6	37.0	3.2	4.1	2.1	243
大学・大学院卒	49.3	37.6	5.4	6.6	1.1	321
在学中	19.7	69.2	1.5	9.5	–	34
未婚	23.4	60.1	3.1	11.8	1.5	227
死別	79.9	16.2	2.1	1.7	–	54
離婚	55.4	35.3	2.3	5.2	1.9	80
既婚	67.5	24.6	4.7	2.0	1.2	725
同居の子ども	66.9	25.9	4.1	2.0	1.2	530
別居の子ども	76.8	15.3	3.6	3.2	1.1	243
子どもはいない	28.7	56.1	4.1	9.6	1.5	314
4 ページ	54.7	37.7	2.9	4.4	0.3	552
8 ページ	55.4	31.8	5.1	5.5	2.2	538
立川市 (2012)	—	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	47.6	42.9	3.3	3.8	2.4	527
小金井市 (2013)	46.0	40.7	4.4	7.0	1.8	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

町内会・自治会所属の理由

問 4-A 【問 4 で「1 所属している」と答えた方のみ】
どのような理由から所属しましたか？

1. 慣習・決まりなので
2. メンバーに勧誘されたので
3. 関心があったので
4. その他

	1 慣習なので	2 メンバーに勧誘されて	3 関心があったので	4 その他	D. K.	*N*
全体	85.1 (1.7)	4.7 (0.9)	4.6 (1.0)	4.7 (1.0)	0.8 (0.4)	665
男性	81.0	6.6	6.5	4.5	1.3	265
女性	88.5	3.1	3.1	4.9	0.3	400
20 歳代	73.9	–	6.3	19.8	–	21
30 歳代	78.2	8.4	2.5	11.0	–	48
40 歳代	79.7	9.8	2.5	5.7	2.3	123
50 歳代	92.9	2.1	3.1	1.9	–	127
60 歳代	87.7	3.8	5.7	2.7	–	176
70 歳以上	85.1	2.7	7.7	3.0	1.5	170
小・中学校卒	87.6	4.0	4.7	1.9	1.8	80
高等学校卒	87.9	4.0	3.1	4.7	0.3	261
短大・高専卒	87.4	6.3	2.0	4.3	–	138
大学・大学院卒	79.9	5.2	7.7	5.6	1.6	175
在学中	83.6	–	16.4	–	–	9
未婚	80.6	4.0	3.2	9.0	3.2	61
死別	76.5	3.6	13.8	2.8	3.3	44
離婚	89.7	–	4.1	6.2	–	45
既婚	86.0	5.3	4.3	4.1	0.3	512
同居の子ども	82.8	6.1	5.8	4.7	0.6	367
別居の子ども	91.2	2.9	3.6	2.1	0.3	193
子どもはいない	83.6	3.2	2.8	8.4	2.0	103
4 ページ	87.6	3.9	4.7	3.1	0.6	334
8 ページ	82.5	5.6	4.6	6.4	1.0	331
立川市 (2012)	—	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	74.1	9.5	6.0	10.0	0.4	271
小金井市 (2013)	77.2	7.8	6.5	8.0	0.4	276
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

地域防犯に関連する活動

問 5 あなたは、町内会・自治会などの地域の自治組織が行っている以下の活動に参加していますか？

・地域防犯に関連する活動 （例：防犯パトロールや屋外灯の夜間点灯、あいさつ運動等）

1. だいたい参加している
2. ときどき参加している
3. 全く参加していない

	1 だいたい参加	2 ときどき参加	3 全く参加していない	D.K.	*N*
全体	6.9 (0.8)	17.2 (1.3)	72.2 (1.6)	3.6 (0.6)	1,090
男性	6.3	17.1	73.7	2.9	465
女性	7.5	17.3	70.7	4.4	625
20 歳代	1.7	3.2	91.2	3.9	119
30 歳代	3.5	4.7	89.6	2.1	148
40 歳代	5.2	16.5	75.1	3.2	207
50 歳代	7.1	23.8	67.7	1.4	172
60 歳代	8.3	28.3	59.0	4.4	239
70 歳以上	17.4	28.0	47.3	7.4	205
小・中学校卒	14.8	14.5	62.0	8.7	113
高等学校卒	5.7	21.3	69.4	3.5	376
短大・高専卒	8.3	12.1	75.9	3.7	243
大学・大学院卒	5.7	19.4	71.9	3.0	321
在学中	3.2	2.2	94.6	–	34
未婚	2.1	4.7	89.1	4.0	227
死別	10.3	32.2	54.0	3.6	54
離婚	6.2	10.3	78.2	5.2	80
既婚	8.8	22.5	65.5	3.2	725
同居の子ども	8.8	22.5	65.6	3.1	530
別居の子ども	12.0	23.7	59.5	4.7	243
子どもはいない	1.9	7.1	87.6	3.5	314
4 ページ	6.6	19.5	71.6	2.3	552
8 ページ	7.2	14.9	72.9	5.0	538
立川市 (2012)	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	7.9	19.1	69.2	3.8	527
小金井市 (2013)	3.3	10.7	82.6	3.5	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

地域防災に関連する活動

問 5 あなたは、町内会・自治会などの地域の自治組織が行っている以下の活動に参加していますか？

・地域防災に関連する活動 （例：防災訓練、火災訓練、防災マップ作成、災害用備蓄等）

1. だいたい参加している
2. ときどき参加している
3. 全く参加していない

	1 だいたい参加	2 ときどき参加	3 全く参加していない	D.K.	*N*
全体	7.3 (0.8)	17.5 (1.2)	71.3 (1.5)	4.0 (0.6)	1,090
男性	7.1	15.8	74.1	3.0	465
女性	7.5	19.2	68.3	5.0	625
20 歳代	1.7	4.0	90.3	3.9	119
30 歳代	4.5	6.0	87.4	2.1	148
40 歳代	6.3	16.3	73.8	3.6	207
50 歳代	6.5	25.3	66.8	1.4	172
60 歳代	11.0	26.4	58.2	4.4	239
70 歳以上	14.4	28.4	48.0	9.2	205
小・中学校卒	9.3	14.2	64.1	12.4	113
高等学校卒	6.9	22.8	67.5	2.9	376
短大・高専卒	8.1	15.9	72.3	3.8	243
大学・大学院卒	7.5	15.9	73.2	3.4	321
在学中	0.9	6.3	92.7	–	34
未婚	2.2	4.4	89.6	3.7	227
死別	14.3	27.1	54.7	4.0	54
離婚	3.5	18.9	72.4	5.2	80
既婚	9.5	22.4	64.3	3.8	725
同居の子ども	10.4	22.0	64.3	3.3	530
別居の子ども	8.9	25.8	58.9	6.5	243
子どもはいない	2.5	7.4	86.9	3.3	314
4 ページ	7.9	17.3	71.7	3.1	552
8 ページ	6.6	17.7	70.8	4.9	538
立川市 (2012)	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	7.6	18.4	70.1	3.9	527
小金井市 (2013)	3.5	11.0	82.0	3.5	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

地域の環境保全に関連する活動

問 5 あなたは、町内会・自治会などの地域の自治組織が行っている以下の活動に参加していますか？

・地域の環境保全に関連する活動 （例：地域の掃除、リサイクル活動等）

1. だいたい参加している
2. ときどき参加している
3. 全く参加していない

	1 だいたい参加	2 ときどき参加	3 全くし参加ない	D. K.	*N*
全体	16.0 (1.4)	22.8 (1.3)	57.8 (1.8)	3.4 (0.6)	1,090
男性	13.5	19.9	64.0	2.6	465
女性	18.5	25.8	51.4	4.2	625
20 歳代	2.7	6.9	86.5	3.9	119
30 歳代	10.2	11.8	75.9	2.1	148
40 歳代	12.0	24.3	61.1	2.6	207
50 歳代	19.1	35.3	44.2	1.4	172
60 歳代	27.0	26.8	42.5	3.7	239
70 歳以上	26.2	32.7	33.5	7.5	205
小・中学校卒	20.9	20.5	48.7	9.9	113
高等学校卒	18.3	25.9	52.8	3.1	376
短大・高専卒	14.3	23.0	58.9	3.8	243
大学・大学院卒	15.1	22.2	60.3	2.4	321
在学中	6.8	6.5	86.7	–	34
未婚	2.6	11.1	82.6	3.7	227
死別	27.5	31.9	38.8	1.8	54
離婚	10.7	20.6	63.4	5.2	80
既婚	21.9	27.5	47.6	3.0	725
同居の子ども	21.6	28.7	47.4	2.4	530
別居の子ども	24.3	28.8	41.2	5.7	243
子どもはいない	4.6	12.1	79.9	3.3	314
4 ページ	15.6	23.6	58.5	2.2	552
8 ページ	16.3	22.0	57.1	4.6	538
立川市 (2012)	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	12.5	24.4	59.3	3.8	527
小金井市 (2013)	10.6	18.6	67.2	3.6	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

地域の親睦に関連する活動

問 5 あなたは、町内会・自治会などの地域の自治組織が行っている以下の活動に参加していますか？

・地域の親睦に関連する活動 （例：住民相互の連絡、スポーツ、文化祭、祭り、盆踊り等）

1. だいたい参加している
2. ときどき参加している
3. 全く参加していない

	1 だいたい参加	2 ときどき参加	3 全く参加していない	D.K.	*N*
全体	13.6 (1.1)	29.4 (1.6)	53.7 (1.8)	3.3 (0.6)	1,090
男性	12.0	27.5	57.8	2.7	465
女性	15.3	31.4	49.4	3.9	625
20 歳代	3.4	12.2	80.5	3.9	119
30 歳代	10.8	21.1	65.9	2.1	148
40 歳代	13.2	31.5	52.1	3.3	207
50 歳代	11.8	37.8	50.2	0.3	172
60 歳代	17.5	41.4	37.3	3.8	239
70 歳以上	26.4	31.2	35.9	6.6	205
小・中学校卒	22.1	21.2	46.9	9.9	113
高等学校卒	13.0	32.9	51.4	2.7	376
短大・高専卒	13.8	29.2	53.6	3.4	243
大学・大学院卒	13.4	30.0	54.2	2.4	321
在学中	4.5	16.0	79.5	–	34
未婚	3.1	12.8	80.3	3.7	227
死別	19.1	44.4	32.6	4.0	54
離婚	6.9	29.8	58.0	5.2	80
既婚	18.8	35.7	42.9	2.6	725
同居の子ども	18.7	38.0	40.8	2.5	530
別居の子ども	19.2	35.9	40.3	4.6	243
子どもはいない	4.4	14.9	77.4	3.3	314
4 ページ	13.5	30.3	54.1	2.1	552
8 ページ	13.7	28.5	53.3	4.5	538
立川市 (2012)	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	14.5	30.0	52.2	3.2	527
小金井市 (2013)	7.3	24.8	64.6	3.3	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

活動を通じて地域をより良くしたいと思う

問 5-A 【問 5 で一つでも「1 だいたい参加している」または「2 ときどき参加している」を選んだ方】
問 5 で参加している地域活動について、以下のことがらが当てはまりますか？
・活動を通じて地域をより良くしたいと思う

1. 当てはまる
2. やや当てはまる
3. あまり当てはまらない
4. 当てはまらない

	1 当てはまる	2 やや当てはまる	3 あまり当てはまらない	4 当てはまらない	D. K.	*N*
全体	28.3 (2.0)	51.3 (2.1)	14.2 (1.6)	2.6 (0.7)	3.6 (0.8)	618
男性	27.0	53.0	13.8	3.5	2.7	243
女性	29.4	49.8	14.6	1.8	4.4	375
20 歳代	14.9	61.9	12.1	7.1	4.0	23
30 歳代	25.9	49.1	12.3	6.5	6.2	56
40 歳代	30.2	56.1	10.7	1.3	1.8	111
50 歳代	21.3	51.3	21.0	2.7	3.8	113
60 歳代	33.6	47.9	13.2	2.7	2.6	166
70 歳以上	32.3	48.9	14.0	–	4.8	149
小・中学校卒	33.5	42.3	15.0	0.8	8.5	68
高等学校卒	26.2	54.3	13.8	2.7	3.1	222
短大・高専卒	30.1	54.7	11.3	1.4	2.5	133
大学・大学院卒	28.4	48.0	16.0	4.0	3.7	185
在学中	11.0	65.9	23.1	–	–	8
未婚	23.3	47.0	14.9	6.2	8.7	53
死別	33.2	53.3	10.4	–	3.1	38
離婚	40.1	42.0	14.5	1.3	2.2	36
既婚	27.7	52.5	14.5	2.3	3.0	488
同居の子ども	28.1	53.2	13.3	3.1	2.4	354
別居の子ども	32.5	47.7	15.2	–	4.6	173
子どもはいない	23.5	49.2	16.5	4.4	6.4	90
4 ページ	25.8	49.6	17.3	2.3	5.0	320
8 ページ	30.9	53.1	11.0	2.9	2.1	298
立川市 (2012)	—	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	24.1	50.5	18.5	1.8	5.2	284
小金井市 (2013)	27.3	54.0	13.0	2.2	3.6	235
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

地域活動そのものが好きだ

問 5-A 【問 5 で一つでも「1 だいたい参加している」または「2 ときどき参加している」を選んだ方】
問５で参加している地域活動について、以下のことがらが当てはまりますか？
・地域活動そのものが好きだ

1. 当てはまる
2. やや当てはまる
3. あまり当てはまらない
4. 当てはまらない

	1 当てはまる	2 やや当てはまる	3 あまり当てはまらない	4 当てはまらない	D. K.	*N*
全体	7.6 (1.2)	35.8 (1.9)	38.7 (2.0)	14.1 (1.7)	3.8 (0.8)	618
男性	6.7	35.6	42.0	13.0	2.7	243
女性	8.4	35.9	35.8	15.1	4.8	375
20 歳代	23.7	39.3	17.6	11.3	8.1	23
30 歳代	8.9	32.1	35.2	17.6	6.2	56
40 歳代	2.4	34.9	40.2	20.7	1.8	111
50 歳代	3.8	32.4	47.3	13.5	3.0	113
60 歳代	6.6	39.2	39.7	11.9	2.6	166
70 歳以上	12.9	37.3	35.1	9.3	5.4	149
小・中学校卒	16.0	30.7	28.1	15.5	9.8	68
高等学校卒	8.0	33.7	42.9	12.6	2.6	222
短大・高専卒	5.4	33.4	46.7	10.9	3.6	133
大学・大学院卒	6.0	38.8	34.4	17.2	3.7	185
在学中	15.4	56.6	11.6	16.4	–	8
未婚	13.5	33.0	29.2	13.6	10.7	53
死別	16.2	35.1	43.1	2.5	3.1	38
離婚	4.8	47.3	36.5	9.3	2.2	36
既婚	6.5	35.2	40.1	15.3	2.9	488
同居の子ども	5.5	36.0	41.8	14.3	2.4	354
別居の子ども	11.2	34.6	37.3	12.4	4.5	173
子どもはいない	10.2	36.1	30.3	15.7	7.7	90
4 ページ	8.0	36.2	37.0	13.5	5.4	320
8 ページ	7.3	35.4	40.5	14.7	2.1	298
立川市 (2012)	—	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	7.8	35.8	39.8	11.2	5.4	284
小金井市 (2013)	9.9	26.0	46.9	13.0	4.3	235
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

地域活動がうまくいった時には、満足感を感じる

問 5-A 【問 5 で一つでも「1 だいたい参加している」または「2 ときどき参加している」を選んだ方】
問５で参加している地域活動について、以下のことがらが当てはまりますか？
・地域活動がうまくいった時には、満足感を感じる

1. 当てはまる
2. やや当てはまる
3. あまり当てはまらない
4. 当てはまらない

	1 当てはまる	2 やや当てはまる	3 あまり当てはまらない	4 当てはまらない	D. K.	*N*
全体	13.9 (1.4)	51.3 (2.1)	21.6 (1.8)	9.0 (1.3)	4.2 (0.8)	618
男性	12.6	50.5	24.1	9.8	3.0	243
女性	15.0	52.0	19.5	8.3	5.3	375
20 歳代	16.6	38.7	25.8	14.9	4.0	23
30 歳代	9.7	42.6	29.4	12.1	6.2	56
40 歳代	9.5	57.1	23.9	7.7	1.8	111
50 歳代	12.9	51.7	26.2	6.2	3.0	113
60 歳代	15.6	54.7	16.4	10.7	2.6	166
70 歳以上	19.0	49.6	15.1	7.5	8.8	149
小・中学校卒	21.9	39.3	16.7	9.4	12.7	68
高等学校卒	16.4	54.0	20.6	5.5	3.4	222
短大・高専卒	14.2	53.6	20.0	9.7	2.5	133
大学・大学院卒	9.6	49.8	25.1	11.4	4.1	185
在学中	6.4	58.9	23.4	11.4	–	8
未婚	10.9	43.3	26.1	11.1	8.7	53
死別	15.4	64.0	9.4	5.8	5.6	38
離婚	26.8	56.3	4.9	9.9	2.2	36
既婚	13.4	51.3	23.1	8.7	3.5	488
同居の子ども	13.2	52.5	23.7	8.2	2.4	354
別居の子ども	17.1	49.9	15.7	10.5	6.7	173
子どもはいない	11.9	49.5	22.7	8.7	7.1	90
4 ページ	13.1	53.1	19.8	8.0	6.0	320
8 ページ	14.7	49.3	23.6	10.1	2.3	298
立川市 (2012)	—	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	20.1	47.0	24.3	4.2	4.4	284
小金井市 (2013)	16.3	40.5	30.5	8.5	4.3	235
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

地域活動にかかわることは、自分自身の価値を高める事だと思う

問 5-A 【問 5 で一つでも「1 だいたい参加している」または「2 ときどき参加している」を選んだ方】
問５で参加している地域活動について、以下のことがらが当てはまりますか？
・地域活動にかかわることは、自分自身の価値を高める事だと思う

1. 当てはまる
2. やや当てはまる
3. あまり当てはまらない
4. 当てはまらない

	1 当てはまる	2 やや当てはまる	3 あまり当てはまらない	4 当てはまらない	D. K.	*N*
全体	10.4 (1.4)	35.3 (2.1)	36.9 (2.1)	13.6 (1.5)	3.8 (0.8)	618
男性	11.6	35.5	35.3	14.6	3.0	243
女性	9.4	35.2	38.2	12.6	4.6	375
20 歳代	16.6	14.1	45.0	20.3	4.0	23
30 歳代	3.7	38.1	34.4	17.7	6.2	56
40 歳代	9.9	43.8	33.9	10.6	1.8	111
50 歳代	10.1	28.9	46.6	11.4	3.0	113
60 歳代	11.5	34.5	36.7	14.7	2.6	166
70 歳以上	12.5	38.4	29.4	12.9	6.8	149
小・中学校卒	8.7	27.1	44.6	9.9	9.8	68
高等学校卒	11.9	41.0	33.2	10.9	3.0	222
短大・高専卒	10.1	35.4	38.7	13.3	2.5	133
大学・大学院卒	10.4	32.6	36.1	16.8	4.1	185
在学中	–	16.4	56.8	26.8	–	8
未婚	11.6	28.0	36.1	15.6	8.7	53
死別	8.0	47.0	38.8	6.3	–	38
離婚	19.4	34.0	31.9	12.5	2.2	36
既婚	9.8	35.7	37.2	13.9	3.4	488
同居の子ども	9.7	36.1	39.3	12.8	2.1	354
別居の子ども	12.4	34.4	31.7	15.8	5.7	173
子どもはいない	10.3	34.1	35.1	13.3	7.1	90
4 ページ	9.5	33.8	39.0	12.2	5.5	320
8 ページ	11.4	37.0	34.6	15.0	2.1	298
立川市 (2012)	—	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	10.5	41.2	35.7	6.5	6.1	284
小金井市 (2013)	9.8	34.2	38.2	13.5	4.3	235
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

地域活動はつまらないと思う

問 5-A 【問 5 で一つでも「1 だいたい参加している」または「2 ときどき参加している」を選んだ方】
問５で参加している地域活動について、以下のことがらが当てはまりますか？
・地域活動はつまらないと思う

1. 当てはまる
2. やや当てはまる
3. あまり当てはまらない
4. 当てはまらない

	1 当てはまる	2 やや当てはまる	3 あまり当てはまらない	4 当てはまらない	D. K.	*N*
全体	2.7 (0.8)	19.2 (1.7)	50.7 (2.1)	23.4 (1.7)	4.0 (0.8)	618
男性	3.4	16.6	51.4	25.7	3.0	243
女性	2.1	21.5	50.0	21.5	4.9	375
20 歳代	5.4	17.9	40.7	31.9	4.0	23
30 歳代	3.7	23.0	50.0	17.2	6.2	56
40 歳代	3.5	20.5	62.9	11.3	1.8	111
50 歳代	2.0	29.1	45.1	20.8	3.0	113
60 歳代	1.4	14.1	51.5	30.3	2.6	166
70 歳以上	3.0	12.1	45.9	31.5	7.6	149
小・中学校卒	2.2	9.7	46.8	29.8	11.4	68
高等学校卒	3.8	17.5	51.0	24.6	3.0	222
短大・高専卒	2.6	22.4	54.3	18.2	2.5	133
大学・大学院卒	2.1	21.5	48.4	23.9	4.1	185
在学中	–	23.1	50.4	26.4	–	8
未婚	4.3	23.0	40.4	23.6	8.7	53
死別	–	14.3	63.8	18.9	3.1	38
離婚	3.9	19.9	41.4	32.6	2.2	36
既婚	2.6	19.1	51.8	23.2	3.4	488
同居の子ども	2.3	19.5	54.7	21.1	2.4	354
別居の子ども	3.6	16.6	41.8	32.3	5.7	173
子どもはいない	3.2	21.9	48.4	19.4	7.1	90
4 ページ	3.0	21.4	49.3	20.5	5.8	320
8 ページ	2.5	16.9	52.1	26.5	2.1	298
立川市 (2012)	—	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	0.5	23.6	45.6	25.1	5.2	284
小金井市 (2013)	–	25.0	45.8	24.9	4.3	235
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

地域活動をもっと盛んにしたいと思う

問 5-A 【問 5 で一つでも「1 だいたい参加している」または「2 ときどき参加している」を選んだ方】
問５で参加している地域活動について、以下のことがらが当てはまりますか？
・地域活動をもっと盛んにしたいと思う

1. 当てはまる
2. やや当てはまる
3. あまり当てはまらない
4. 当てはまらない

	1 当てはまる	2 やや当てはまる	3 あまり当てはまらない	4 当てはまらない	D. K.	*N*
全体	11.4 (1.3)	40.7 (2.1)	35.3 (2.1)	9.0 (1.3)	3.7 (0.7)	618
男性	13.2	39.6	35.2	9.0	3.0	243
女性	9.8	41.6	35.3	8.9	4.4	375
20 歳代	28.2	26.6	31.6	9.6	4.0	23
30 歳代	4.3	51.4	26.9	11.2	6.2	56
40 歳代	4.2	40.2	46.8	7.1	1.8	111
50 歳代	11.5	36.8	38.8	9.9	3.0	113
60 歳代	15.6	42.2	31.8	7.1	3.3	166
70 歳以上	13.1	40.6	30.3	10.7	5.4	149
小・中学校卒	9.8	39.2	30.9	11.9	8.2	68
高等学校卒	11.9	41.9	34.2	8.6	3.5	222
短大・高専卒	8.8	40.5	39.8	8.9	2.0	133
大学・大学院卒	13.6	39.7	34.0	8.6	4.1	185
在学中	–	53.3	35.0	11.8	–	8
未婚	16.3	34.7	28.5	12.0	8.7	53
死別	12.1	53.5	27.5	6.9	–	38
離婚	19.8	35.0	31.7	13.5	–	36
既婚	9.9	41.3	37.0	8.4	3.4	488
同居の子ども	10.4	42.0	37.7	7.6	2.4	354
別居の子ども	12.5	39.0	30.5	13.4	4.6	173
子どもはいない	13.4	38.8	32.9	7.8	7.1	90
4 ページ	11.8	41.1	32.6	9.3	5.2	320
8 ページ	10.9	40.2	38.1	8.6	2.2	298
立川市 (2012)	—	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	7.7	44.1	39.7	3.4	5.2	284
小金井市 (2013)	9.4	38.2	42.7	5.4	4.3	235
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

ボランティア：乳幼児・児童・青少年を対象とした活動

問 6 あなたは、今お住まいの地域で、以下のような地域や社会への支援やボランティア活動に参加したことがありますか？
・乳幼児・児童・青少年を対象とした活動
1. ある
2. ない

	1 ある	2 ない	D. K.	*N*
全体	18.4 (1.2)	77.7 (1.3)	4.0 (0.6)	1,090
男性	12.2	85.2	2.5	465
女性	24.7	69.9	5.4	625
20 歳代	12.3	84.8	2.9	119
30 歳代	13.8	84.9	1.3	148
40 歳代	21.3	76.8	1.9	207
50 歳代	28.3	70.9	0.8	172
60 歳代	16.7	78.4	4.9	239
70 歳以上	17.6	68.7	13.7	205
小・中学校卒	18.1	69.7	12.2	113
高等学校卒	16.5	78.9	4.6	376
短大・高専卒	19.9	76.4	3.6	243
大学・大学院卒	19.1	78.8	2.0	321
在学中	18.6	81.4	–	34
未婚	10.3	86.6	3.1	227
死別	12.1	71.1	16.8	54
離婚	7.3	86.7	6.0	80
既婚	23.5	73.2	3.2	725
同居の子ども	26.3	70.6	3.1	530
別居の子ども	16.8	75.0	8.2	243
子どもはいない	8.7	88.6	2.7	314
4 ページ	18.9	77.2	3.9	552
8 ページ	17.8	78.2	4.0	538
立川市 (2012)	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—
昭島市 (2013)	—	—	—	—
小金井市 (2013)	—	—	—	—
全国 (2008)	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

ボランティア：高齢者・障がい者などを対象とした活動

問 6 あなたは、今お住まいの地域で、以下のような地域や社会への支援やボランティア活動に参加したことがありますか？
・高齢者・障がい者などを対象とした活動
1. ある
2. ない

	1 ある	2 ない	D. K.	*N*
全体	11.5 (0.9)	84.9 (1.1)	3.6 (0.5)	1,090
男性	8.6	89.1	2.2	465
女性	14.4	80.5	5.1	625
20 歳代	7.5	88.9	3.6	119
30 歳代	6.0	93.4	0.6	148
40 歳代	7.3	90.4	2.3	207
50 歳代	10.7	88.0	1.3	172
60 歳代	13.6	81.0	5.4	239
70 歳以上	26.9	63.5	9.7	205
小・中学校卒	17.8	72.0	10.3	113
高等学校卒	12.2	83.8	4.0	376
短大・高専卒	12.2	83.9	3.9	243
大学・大学院卒	9.1	89.0	1.9	321
在学中	9.2	90.8	–	34
未婚	7.3	89.4	3.4	227
死別	31.8	57.2	11.1	54
離婚	12.4	80.4	7.1	80
既婚	12.0	85.2	2.7	725
同居の子ども	12.1	85.2	2.7	530
別居の子ども	17.1	75.9	7.0	243
子どもはいない	7.9	89.2	2.9	314
4 ページ	12.1	84.3	3.6	552
8 ページ	10.8	85.5	3.7	538
立川市 (2012)	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—
昭島市 (2013)	—	—	—	—
小金井市 (2013)	—	—	—	—
全国 (2008)	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

ボランティア活動に参加した：スポーツ・文化・芸術に関係した活動

問 6 あなたは、今お住まいの地域で、以下のような地域や社会への支援やボランティア活動に参加したことがありますか？
・スポーツ・文化・芸術に関係した活動
1. ある
2. ない

	1 ある	2 ない	D. K.	*N*
全体	21.1 (1.2)	75.3 (1.3)	3.6 (0.5)	1,090
男性	17.2	80.9	2.0	465
女性	25.1	69.6	5.3	625
20 歳代	13.9	83.9	2.2	119
30 歳代	9.9	89.5	0.6	148
40 歳代	17.1	80.6	2.3	207
50 歳代	28.1	70.2	1.8	172
60 歳代	30.0	65.0	5.0	239
70 歳以上	29.3	59.7	11.0	205
小・中学校卒	20.5	66.5	13.0	113
高等学校卒	20.3	75.4	4.3	376
短大・高専卒	19.7	77.1	3.1	243
大学・大学院卒	24.0	74.6	1.4	321
在学中	14.0	86.0	–	34
未婚	13.6	84.2	2.3	227
死別	31.9	53.3	14.8	54
離婚	10.1	83.7	6.2	80
既婚	25.0	71.9	3.1	725
同居の子ども	24.5	72.3	3.2	530
別居の子ども	28.8	64.1	7.1	243
子どもはいない	12.9	85.1	2.0	314
4 ページ	20.4	76.1	3.5	552
8 ページ	21.8	74.5	3.7	538
立川市 (2012)	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—
昭島市 (2013)	—	—	—	—
小金井市 (2013)	—	—	—	—
全国 (2008)	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

ボランティア：まちづくりや自然環境を守るための活動

問 6 あなたは、今お住まいの地域で、以下のような地域や社会への支援やボランティア活動に参加したことがありますか？
・まちづくりや自然環境を守るための活動
1. ある
2. ない

	1 ある	2 ない	D. K.	*N*
全体	22.9 (1.5)	73.3 (1.5)	3.8 (0.6)	1,090
男性	23.9	73.4	2.6	465
女性	21.8	73.1	5.1	625
20 歳代	13.3	84.6	2.2	119
30 歳代	11.8	87.5	0.6	148
40 歳代	19.1	77.9	3.0	207
50 歳代	30.5	68.2	1.3	172
60 歳代	31.0	63.4	5.6	239
70 歳以上	33.6	54.8	11.6	205
小・中学校卒	22.3	65.6	12.1	113
高等学校卒	24.8	70.4	4.7	376
短大・高専卒	18.1	79.0	2.8	243
大学・大学院卒	24.9	73.0	2.1	321
在学中	17.4	82.6	–	34
未婚	12.4	85.1	2.6	227
死別	25.3	59.9	14.8	54
離婚	10.9	82.0	7.1	80
既婚	28.7	68.1	3.2	725
同居の子ども	29.3	67.5	3.1	530
別居の子ども	26.4	65.4	8.2	243
子どもはいない	12.6	85.2	2.3	314
4 ページ	23.1	73.3	3.6	552
8 ページ	22.6	73.3	4.1	538
立川市 (2012)	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—
昭島市 (2013)	—	—	—	—
小金井市 (2013)	—	—	—	—
全国 (2008)	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

ボランティア：その他のボランティア活動

問 6 あなたは、今お住まいの地域で、以下のような地域や社会への支援やボランティア活動に参加したことがありますか？
・その他のボランティア活動
1. ある
2. ない

	1 ある	2 ない	D. K.	*N*
全体	15.1 (1.1)	80.7 (1.2)	4.2 (0.6)	1,090
男性	16.5	81.0	2.6	465
女性	13.7	80.5	5.9	625
20 歳代	12.5	84.6	2.9	119
30 歳代	4.5	94.4	1.1	148
40 歳代	12.9	84.9	2.2	207
50 歳代	17.2	79.1	3.7	172
60 歳代	20.8	73.3	5.9	239
70 歳以上	24.3	64.9	10.8	205
小・中学校卒	18.1	68.4	13.5	113
高等学校卒	15.9	80.9	3.3	376
短大・高専卒	12.8	82.2	5.0	243
大学・大学院卒	15.3	81.9	2.8	321
在学中	12.8	87.2	–	34
未婚	10.5	87.1	2.4	227
死別	30.9	58.4	10.7	54
離婚	16.1	78.9	5.0	80
既婚	15.8	79.8	4.3	725
同居の子ども	17.6	78.3	4.1	530
別居の子ども	17.5	74.2	8.3	243
子どもはいない	10.5	87.6	1.9	314
4 ページ	17.3	79.4	3.3	552
8 ページ	12.8	82.0	5.1	538
立川市 (2012)	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—
昭島市 (2013)	—	—	—	—
小金井市 (2013)	—	—	—	—
全国 (2008)	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

八王子市市民活動支援センター利用の有無

問 7 あなたは、八王子市市民活動支援センターを利用したことがありますか？

1. 何度も利用したことがある
2. 数回利用したことがある
3. 利用したことはない
4. そもそも八王子市市民活動支援センターを知らない
5. その他

	1 何度も利用	2 数回利用	3 利用はない	4 知らない	5 その他	D. K.	*N*
全体	3.3 (0.6)	6.9 (0.8)	39.1 (1.5)	48.9 (1.7)	0.5 (0.2)	1.3 (0.3)	1,090
男性	2.5	5.0	39.3	52.2	0.3	0.7	465
女性	4.1	9.0	39.0	45.4	0.6	1.8	625
20 歳代	3.1	4.4	24.5	65.9	–	2.2	119
30 歳代	2.6	5.7	30.9	60.0	0.3	0.6	148
40 歳代	3.9	3.9	38.0	53.4	–	0.8	207
50 歳代	1.2	7.1	40.1	50.2	1.2	0.3	172
60 歳代	1.8	10.4	51.0	34.7	–	2.0	239
70 歳以上	7.7	11.2	51.2	26.2	1.8	1.8	205
小・中学校卒	7.5	11.6	51.5	24.2	1.5	3.7	113
高等学校卒	2.3	10.8	42.9	42.8	0.1	1.0	376
短大・高専卒	1.9	6.0	41.0	48.5	0.9	1.8	243
大学・大学院卒	3.6	3.2	33.5	58.7	0.3	0.7	321
在学中	4.1	4.3	23.9	67.7	–	–	34
未婚	1.9	4.8	33.2	58.6	–	1.5	227
死別	9.2	14.0	48.4	24.7	–	3.8	54
離婚	2.0	10.1	42.5	44.4	1.0	–	80
既婚	3.6	7.2	40.7	46.7	0.7	1.2	725
同居の子ども	4.0	8.2	39.2	46.7	0.7	1.2	530
別居の子ども	4.2	9.7	51.0	33.2	1.0	1.0	243
子どもはいない	2.0	4.0	32.8	59.7	–	1.5	314
4 ページ	3.4	6.8	43.0	46.0	0.2	0.5	552
8 ページ	3.2	7.1	35.2	51.8	0.7	2.0	538
立川市 (2012)	—	—	—	—	—	—	
小平市 (2012)	—	—	—	—	—	—	
昭島市 (2013)	—	—	—	—	—	—	
小金井市 (2013)	—	—	—	—	—	—	
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—	

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

地域の課題の解決法

問 8 あなたは、地域の課題を解決するには、次のどちらがよいと思いますか？

1. 住民だけでは解決できないことが多いので、行政にまかせるのがよい
2. 行政にまかせても解決しないことが多いので、住民自らが改善に挑むのがよい
3. その他

	1 行政にまかせる	2 住民自らが改善に	3 その他	D.K.	*N*
全体	32.5 (1.6)	41.0 (1.6)	23.9 (1.3)	2.6 (0.5)	1,090
男性	35.6	39.4	23.0	2.0	465
女性	29.2	42.7	24.9	3.2	625
20 歳代	33.1	46.9	17.0	2.9	119
30 歳代	35.5	41.0	22.8	0.6	148
40 歳代	32.9	38.1	26.7	2.4	207
50 歳代	37.6	33.9	27.7	0.9	172
60 歳代	25.4	43.9	27.8	2.9	239
70 歳以上	30.6	42.9	19.7	6.8	205
小・中学校卒	39.1	30.2	21.3	9.3	113
高等学校卒	35.4	37.7	24.2	2.7	376
短大・高専卒	27.9	45.1	25.3	1.7	243
大学・大学院卒	32.0	44.1	22.5	1.5	321
在学中	22.6	45.1	29.8	2.4	34
未婚	35.8	42.7	19.1	2.4	227
死別	21.4	41.6	28.9	8.0	54
離婚	30.5	47.8	19.7	2.0	80
既婚	31.8	39.6	26.2	2.4	725
同居の子ども	30.6	40.3	26.9	2.2	530
別居の子ども	30.3	45.6	19.5	4.6	243
子どもはいない	35.9	40.0	22.2	1.9	314
4 ページ	31.9	42.7	23.2	2.2	552
8 ページ	33.0	39.2	24.7	3.1	538
立川市 (2012)	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	35.6	39.5	22.6	2.3	527
小金井市 (2013)	31.2	40.3	26.3	2.3	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

八王子駅前で市役所への道に迷う人

問 9 八王子の駅前で、市役所へ行く道に迷っている人がいたとします。あなたは、どうすると思いますか？

1. 声をかけて、市役所への道を教えてあげる
2. どういう人か分からないので、声はかけない
3. その他

	1 声をかける	2 声はかけない	3 その他	D. K.	*N*
全体	53.7 (1.6)	29.1 (1.7)	15.6 (1.1)	1.6 (0.4)	1,090
男性	51.9	34.1	12.6	1.4	465
女性	55.6	24.0	18.6	1.8	625
20 歳代	39.5	42.7	15.7	2.2	119
30 歳代	44.8	38.5	15.3	1.3	148
40 歳代	43.4	37.3	18.0	1.3	207
50 歳代	59.8	21.3	18.6	0.3	172
60 歳代	68.8	16.2	13.4	1.7	239
70 歳以上	69.4	16.0	11.7	2.9	205
小・中学校卒	61.9	20.0	14.9	3.2	113
高等学校卒	57.5	25.8	15.4	1.3	376
短大・高専卒	51.0	29.7	17.8	1.5	243
大学・大学院卒	48.4	34.5	15.6	1.5	321
在学中	64.9	26.2	8.9	–	34
未婚	42.4	41.6	14.5	1.5	227
死別	73.1	9.5	17.3	–	54
離婚	60.2	17.3	21.6	0.9	80
既婚	57.0	26.2	15.3	1.5	725
同居の子ども	57.1	25.1	16.2	1.5	530
別居の子ども	68.8	16.1	13.7	1.4	243
子どもはいない	41.8	40.9	15.9	1.5	314
4 ページ	53.8	29.6	15.5	1.2	552
8 ページ	53.6	28.7	15.7	2.0	538
立川市 (2012)	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	—	—	—	—	—
小金井市 (2013)	—	—	—	—	—
全国 (2008)	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

バスの中での財布の忘れ物

問 10 バスの中で、財布の忘れ物があるのを見つけました。あなたは、どうすると思いますか。

1. 後でバス会社の人が見つけるだろうと思って、そのままにしておく
2. バスの運転手さんに届ける
3. その他

	1 そのままに	2 運転手に	3 その他	D. K.	*N*
全体	1.6 (0.4)	96.4 (0.6)	0.9 (0.2)	1.1 (0.3)	1,090
男性	2.0	96.4	0.7	0.9	465
女性	1.1	96.5	1.1	1.3	625
20 歳代	4.4	93.4	–	2.2	119
30 歳代	1.3	98.1	–	0.6	148
40 歳代	2.7	95.4	1.1	0.8	207
50 歳代	–	99.4	0.3	0.3	172
60 歳代	0.4	96.6	1.5	1.4	239
70 歳以上	0.5	95.6	2.3	1.5	205
小・中学校卒	3.2	93.1	2.0	1.7	113
高等学校卒	1.1	96.9	1.0	1.1	376
短大・高専卒	2.0	95.1	1.4	1.5	243
大学・大学院卒	1.5	97.6	0.2	0.7	321
在学中	1.1	98.9	–	–	34
未婚	3.0	95.2	0.3	1.5	227
死別	–	96.3	3.7	–	54
離婚	0.7	96.6	2.7	–	80
既婚	1.1	97.1	0.8	1.0	725
同居の子ども	1.1	97.3	0.6	1.0	530
別居の子ども	1.1	97.0	1.5	0.4	243
子どもはいない	2.5	95.2	0.9	1.5	314
4 ページ	1.2	97.6	0.9	0.4	552
8 ページ	2.0	95.3	0.8	1.9	538
立川市 (2012)	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	—	—	—	—	—
小金井市 (2013)	—	—	—	—	—
全国 (2008)	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

スーパーのレジに割り込んだ高校生

問 11 あなたがスーパーのレジに並んでいたところ、数人の高校生があなたの前に割り込んできました。あなたはどうすると思いますか？

1. トラブルになるかもしれないので、何もしない
2. 後ろに並ぶよう注意する
3. その他

	1 何もしない	2 注意する	3 その他	D. K.	*N*
全体	30.3 (1.6)	61.1 (1.6)	7.5 (0.9)	1.2 (0.3)	1,090
男性	25.8	66.6	6.5	1.1	465
女性	35.0	55.4	8.4	1.2	625
20 歳代	47.9	43.5	8.6	–	119
30 歳代	39.0	51.8	9.3	–	148
40 歳代	31.9	58.2	8.8	1.1	207
50 歳代	27.1	65.2	6.6	1.1	172
60 歳代	17.1	75.8	5.5	1.5	239
70 歳以上	18.1	72.8	5.5	3.6	205
小・中学校卒	30.6	57.8	6.3	5.3	113
高等学校卒	24.4	67.3	7.8	0.5	376
短大・高専卒	33.7	57.6	8.4	0.4	243
大学・大学院卒	30.9	60.5	7.5	1.2	321
在学中	48.9	47.4	3.7	–	34
未婚	46.7	47.2	5.8	0.3	227
死別	32.7	54.7	6.7	6.0	54
離婚	20.9	69.5	8.7	0.9	80
既婚	24.1	66.7	8.2	1.1	725
同居の子ども	26.0	64.1	8.2	1.7	530
別居の子ども	16.1	77.7	5.5	0.7	243
子どもはいない	42.9	49.3	7.6	0.2	314
4 ページ	30.5	61.3	6.8	1.4	552
8 ページ	30.2	60.8	8.1	0.9	538
立川市 (2012)	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	—	—	—	—	—
小金井市 (2013)	—	—	—	—	—
全国 (2008)	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

#2.3h くらしむき満足か

問 12 あなたは、自分の暮し向きに満足していますか、それとも、不満がありますか？

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. その他

	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 その他	D. K.	*N*
全体	19.3 (1.2)	48.0 (1.6)	23.0 (1.3)	8.4 (1.0)	0.8 (0.3)	0.5 (0.2)	1,090
男性	18.1	47.7	23.4	9.3	1.1	0.6	465
女性	20.5	48.3	22.6	7.6	0.6	0.4	625
20 歳代	14.1	51.7	24.1	10.1	–	–	119
30 歳代	17.6	41.2	25.7	15.5	–	–	148
40 歳代	14.6	55.3	20.6	6.0	2.8	0.7	207
50 歳代	20.2	46.1	23.9	9.3	0.5	–	172
60 歳代	24.0	43.8	25.5	5.0	1.0	0.8	239
70 歳以上	26.8	49.0	17.7	5.0	–	1.5	205
小・中学校卒	16.4	38.7	31.0	9.1	3.2	1.7	113
高等学校卒	16.5	47.4	25.4	9.7	0.3	0.7	376
短大・高専卒	22.8	44.2	18.8	12.6	1.5	–	243
大学・大学院卒	19.7	51.7	22.0	5.7	0.4	0.4	321
在学中	24.8	58.5	16.7	–	–	–	34
未婚	12.4	47.3	26.1	13.7	0.5	–	227
死別	14.1	59.5	18.3	6.0	–	2.1	54
離婚	15.0	42.2	28.5	11.3	1.1	2.0	80
既婚	23.2	48.1	21.4	5.9	1.0	0.4	725
同居の子ども	20.0	49.0	22.6	6.2	1.2	0.9	530
別居の子ども	27.1	45.2	22.4	5.0	0.2	–	243
子どもはいない	14.6	47.6	23.9	13.1	0.6	0.2	314
4 ページ	21.5	46.8	21.4	8.9	0.8	0.5	552
8 ページ	17.0	49.2	24.6	7.9	0.9	0.4	538
立川市 (2012)	26.4	49.2	19.3	3.3	0.4	1.4	494
小平市 (2012)	27.5	46.1	18.9	6.1	0.4	1.0	467
昭島市 (2013)	20.1	53.0	18.6	5.8	0.9	1.5	527
小金井市 (2013)	23.7	55.9	14.8	3.0	1.4	1.1	533
全国 (2008)	31.3	51.2	13.0	4.3	0.1	0.2	1,573

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

#2.3d 社会に満足か

問 13 あなたは、「社会」に対して満足していますか、それとも、不満がありますか？

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. その他

	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 その他	D. K.	*N*
全体	3.3 (0.6)	34.7 (1.6)	41.3 (1.7)	17.9 (1.3)	2.2 (0.5)	0.6 (0.2)	1,090
男性	3.3	36.2	39.5	18.1	2.3	0.6	465
女性	3.4	33.1	43.2	17.7	2.1	0.6	625
20 歳代	4.6	35.4	37.2	22.8	–	–	119
30 歳代	2.9	31.0	45.9	19.6	0.7	–	148
40 歳代	2.3	32.1	41.1	19.4	4.4	0.7	207
50 歳代	1.7	37.5	41.1	17.9	1.2	0.7	172
60 歳代	3.4	34.1	45.2	14.4	2.6	0.4	239
70 歳以上	5.8	39.5	35.9	12.5	3.9	2.3	205
小・中学校卒	4.1	26.2	43.4	19.1	4.8	2.4	113
高等学校卒	3.2	30.3	42.2	20.4	3.0	0.9	376
短大・高専卒	2.8	31.4	43.1	21.9	0.8	–	243
大学・大学院卒	3.4	41.6	38.5	14.1	2.0	0.4	321
在学中	4.8	46.8	44.3	4.2	–	–	34
未婚	3.4	34.8	36.5	23.4	2.0	–	227
死別	–	40.5	39.0	12.2	4.2	4.2	54
離婚	6.2	28.7	39.2	21.0	4.0	0.9	80
既婚	3.2	34.7	43.9	15.5	2.0	0.7	725
同居の子ども	2.5	30.9	47.7	15.8	2.2	0.8	530
別居の子ども	5.9	43.0	32.3	15.2	2.1	1.6	243
子どもはいない	3.1	35.0	37.6	22.1	2.2	–	314
4 ページ	4.4	34.3	42.0	16.7	1.7	1.0	552
8 ページ	2.2	35.0	40.6	19.1	2.7	0.3	538
立川市 (2012)	3.8	25.3	45.8	22.8	1.7	0.5	494
小平市 (2012)	4.5	24.2	47.2	22.4	0.7	1.0	467
昭島市 (2013)	3.7	30.8	40.7	20.8	2.5	1.5	527
小金井市 (2013)	4.7	33.4	43.5	15.4	1.7	1.3	533
全国 (2008)	2.0	28.0	50.5	17.6	–	1.8	1,573

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

#2.3c 家庭に満足か

問 14 では、「家庭」についてはどうですか？

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. その他

	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 その他	D. K.	*N*
全体	35.9 (1.6)	43.2 (1.6)	13.1 (1.3)	5.0 (0.7)	2.3 (0.5)	0.4 (0.2)	1,090
男性	36.0	42.1	12.4	5.7	3.6	0.3	465
女性	35.8	44.3	13.8	4.4	1.1	0.6	625
20 歳代	33.3	40.3	16.4	7.0	3.0	–	119
30 歳代	44.2	37.2	10.7	6.6	1.3	–	148
40 歳代	34.1	45.9	14.4	4.5	1.1	–	207
50 歳代	37.4	43.5	11.4	6.3	1.3	–	172
60 歳代	34.2	42.0	16.2	1.6	5.2	0.8	239
70 歳以上	31.7	51.2	8.2	4.7	2.0	2.1	205
小・中学校卒	24.1	44.6	20.9	6.2	2.5	1.7	113
高等学校卒	29.2	45.8	14.0	6.1	4.2	0.7	376
短大・高専卒	40.5	42.3	10.5	5.9	0.9	–	243
大学・大学院卒	40.9	41.9	11.5	3.9	1.8	–	321
在学中	45.5	37.8	16.8	–	–	–	34
未婚	25.7	44.6	16.6	8.7	4.3	–	227
死別	23.4	50.0	17.6	2.6	2.2	4.2	54
離婚	25.4	32.9	24.9	11.4	4.5	0.9	80
既婚	42.4	43.3	10.0	2.9	1.2	0.2	725
同居の子ども	39.5	43.7	11.3	3.4	1.4	0.6	530
別居の子ども	35.7	46.3	11.7	3.4	2.4	0.4	243
子どもはいない	31.6	40.9	15.9	8.0	3.6	–	314
4 ページ	33.5	46.4	12.3	5.3	1.7	0.9	552
8 ページ	38.4	39.9	13.9	4.8	3.0	–	538
立川市 (2012)	48.5	35.0	11.7	1.1	3.5	0.1	494
小平市 (2012)	45.8	37.4	10.4	3.5	2.5	0.3	467
昭島市 (2013)	41.0	42.1	9.7	2.9	2.7	1.5	527
小金井市 (2013)	48.8	36.2	9.9	1.9	2.0	1.2	533
全国 (2008)	41.6	46.2	10.2	1.5	–	0.5	1,573

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

#2.3l 生活全体に満足か

問 15 では、「自分の生活全体」についてはどうですか？

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. その他

	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 その他	D. K.	*N*
全体	18.0 (1.1)	51.2 (1.7)	22.4 (1.4)	6.9 (1.0)	1.2 (0.3)	0.4 (0.2)	1,090
男性	15.8	52.4	22.6	7.6	1.2	0.3	465
女性	20.2	49.8	22.2	6.1	1.1	0.6	625
20 歳代	11.0	48.3	29.1	9.9	1.7	–	119
30 歳代	17.3	41.4	28.3	12.4	0.7	–	148
40 歳代	12.6	59.6	20.9	5.1	1.8	–	207
50 歳代	19.9	49.2	22.1	8.3	0.5	–	172
60 歳代	23.2	52.0	20.1	2.3	1.5	0.9	239
70 歳以上	25.7	55.2	13.1	3.5	0.5	2.0	205
小・中学校卒	16.8	50.7	22.9	6.2	–	3.3	113
高等学校卒	17.3	50.9	21.6	7.9	2.0	0.2	376
短大・高専卒	17.9	49.2	20.4	10.3	2.1	–	243
大学・大学院卒	19.1	53.2	23.5	3.9	0.2	–	321
在学中	15.8	49.3	28.6	6.3	–	–	34
未婚	9.3	49.1	30.1	10.7	0.9	–	227
死別	14.4	53.8	25.7	1.7	2.2	2.1	54
離婚	19.2	33.2	35.2	9.4	2.2	0.9	80
既婚	21.9	54.0	17.4	5.2	1.1	0.3	725
同居の子ども	18.8	54.3	19.3	5.9	1.1	0.6	530
別居の子ども	27.2	50.7	17.3	3.6	0.7	0.5	243
子どもはいない	12.5	47.2	29.0	9.8	1.5	–	314
4 ページ	17.7	50.4	23.1	7.3	0.8	0.7	552
8 ページ	18.3	52.0	21.6	6.4	1.6	0.2	538
立川市 (2012)	23.3	54.2	18.3	2.9	1.2	0.1	494
小平市 (2012)	21.7	48.5	21.3	6.9	1.4	0.2	467
昭島市 (2013)	20.0	52.3	20.7	4.7	0.7	1.5	527
小金井市 (2013)	24.8	52.8	16.1	3.2	1.7	1.2	533
全国 (2008)	19.1	58.6	18.2	3.6	0.1	0.4	1,573

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

#2.30 不安感　重い病気

問 16 あなたは、自分自身のことやご家族のことで、つぎのような危険について不安を感じることがありますか？

・重い病気

1. 非常に感じる
2. かなり感じる
3. 少しは感じる
4. まったく感じない
5. その他

	1 非常に感じる	2 かなり感じる	3 少しは感じる	4 まったく感じない	5 その他	D. K.	*N*
全体	19.7 (1.4)	24.0 (1.3)	46.9 (1.7)	8.6 (0.9)	0.3 (0.2)	0.5 (0.2)	1,090
男性	16.9	26.8	45.5	10.1	0.3	0.4	465
女性	22.6	21.0	48.3	7.2	0.3	0.6	625
20 歳代	16.0	17.9	45.8	20.3	–	–	119
30 歳代	18.0	19.9	50.1	11.4	0.6	–	148
40 歳代	15.1	22.6	53.4	8.2	0.7	–	207
50 歳代	18.9	21.3	55.0	4.8	–	–	172
60 歳代	20.2	31.4	42.1	5.2	0.4	0.8	239
70 歳以上	33.0	31.1	31.9	1.4	–	2.6	205
小・中学校卒	32.0	29.8	31.9	2.2	1.6	2.5	113
高等学校卒	25.4	25.5	41.8	6.7	–	0.6	376
短大・高専卒	18.6	27.1	46.3	7.7	0.3	–	243
大学・大学院卒	12.3	19.3	57.6	10.5	0.3	–	321
在学中	14.0	23.1	38.7	24.3	–	–	34
未婚	15.6	27.0	42.5	14.3	0.5	–	227
死別	27.6	35.5	29.0	5.8	–	2.1	54
離婚	23.1	27.6	41.7	6.7	–	0.9	80
既婚	20.5	21.5	50.7	6.5	0.3	0.5	725
同居の子ども	20.3	20.5	50.5	7.8	0.4	0.6	530
別居の子ども	22.7	30.2	43.3	3.4	–	0.4	243
子どもはいない	17.4	25.2	44.4	12.4	0.4	0.2	314
4 ページ	19.7	22.7	45.9	10.8	0.3	0.6	552
8 ページ	19.7	25.2	47.9	6.5	0.3	0.4	538
立川市 (2012)	10.7	26.3	53.1	9.5	0.2	0.2	494
小平市 (2012)	12.4	16.5	58.2	11.2	0.8	0.8	467
昭島市 (2013)	23.0	23.7	45.8	6.0	0.7	0.6	527
小金井市 (2013)	18.5	21.1	48.8	10.8	0.2	0.6	533
全国 (2008)	23.8	23.6	39.7	12.6	–	0.3	1,573

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

#2.30c 不安感　街での暴力

問 16 あなたは、自分自身のことやご家族のことで、つぎのような危険について不安を感じることがありますか？

・街での暴力

1. 非常に感じる
2. かなり感じる
3. 少しは感じる
4. まったく感じない
5. その他

	1 非常に感じる	2 かなり感じる	3 少しは感じる	4 まったく感じない	5 その他	D. K.	*N*
全体	9.1 (1.0)	10.9 (0.9)	54.0 (1.7)	24.0 (1.4)	0.9 (0.3)	1.1 (0.3)	1,090
男性	6.4	9.1	58.3	24.9	0.5	0.8	465
女性	11.9	12.8	49.7	22.9	1.4	1.3	625
20 歳代	7.7	5.2	42.5	44.6	–	–	119
30 歳代	9.1	9.8	51.8	28.0	1.3	–	148
40 歳代	5.5	8.8	65.1	18.5	1.4	0.7	207
50 歳代	7.0	10.8	63.2	18.4	0.7	–	172
60 歳代	10.2	12.9	53.0	22.1	0.9	0.9	239
70 歳以上	16.7	19.6	44.9	12.2	1.0	5.6	205
小・中学校卒	11.2	16.8	40.8	20.6	3.2	7.4	113
高等学校卒	13.6	12.9	52.9	18.4	1.1	1.1	376
短大・高専卒	9.2	11.7	53.8	24.5	0.9	–	243
大学・大学院卒	4.1	8.6	59.6	27.2	0.3	–	321
在学中	8.4	1.3	47.9	42.4	–	–	34
未婚	6.5	7.8	49.3	34.7	1.2	0.5	227
死別	7.4	18.4	56.5	7.9	6.0	3.8	54
離婚	8.2	21.6	36.3	28.8	1.2	4.0	80
既婚	10.4	10.7	58.3	19.7	0.5	0.5	725
同居の子ども	8.1	12.4	58.4	19.6	0.7	0.8	530
別居の子ども	15.1	11.5	48.6	21.1	0.9	2.8	243
子どもはいない	7.5	8.6	51.5	31.2	1.2	–	314
4 ページ	8.6	10.6	52.0	26.4	0.8	1.7	552
8 ページ	9.6	11.3	56.2	21.5	1.1	0.4	538
立川市 (2012)	2.4	10.0	62.0	24.0	1.2	0.4	494
小平市 (2012)	2.9	8.5	53.9	31.5	2.3	0.9	467
昭島市 (2013)	6.9	11.2	51.6	29.0	0.9	0.4	527
小金井市 (2013)	4.6	6.7	45.0	41.6	1.4	0.6	533
全国 (2008)	16.0	21.8	40.4	20.8	–	1.0	1,573

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

#2.30d 不安感　交通事故

問 16 あなたは、自分自身のことやご家族のことで、つぎのような危険について不安を感じることがありますか？

・交通事故

1. 非常に感じる
2. かなり感じる
3. 少しは感じる
4. まったく感じない
5. その他

	1 非常に感じる	2 かなり感じる	3 少しは感じる	4 まったく感じない	5 その他	D. K.	*N*
全体	17.1 (1.2)	26.1 (1.6)	51.8 (1.8)	3.8 (0.6)	0.2 (0.1)	0.9 (0.3)	1,090
男性	14.4	24.9	56.6	3.0	0.3	0.8	465
女性	19.9	27.4	46.9	4.5	0.1	1.0	625
20 歳代	14.5	17.9	62.8	4.8	–	–	119
30 歳代	19.2	28.2	48.7	3.9	–	–	148
40 歳代	13.3	26.0	55.4	4.0	0.7	0.7	207
50 歳代	11.8	29.3	57.1	1.8	–	–	172
60 歳代	15.4	28.5	49.3	5.1	0.4	1.3	239
70 歳以上	31.6	26.3	35.4	2.7	–	4.0	205
小・中学校卒	27.9	23.4	30.9	10.6	1.6	5.7	113
高等学校卒	22.0	28.9	45.8	2.2	–	1.1	376
短大・高専卒	20.1	26.4	48.4	4.8	0.3	–	243
大学・大学院卒	9.2	25.4	62.3	3.1	–	–	321
在学中	7.5	17.9	72.6	2.0	–	–	34
未婚	13.0	17.2	62.9	5.9	0.5	0.5	227
死別	24.9	31.0	36.9	3.0	–	4.3	54
離婚	17.5	25.4	49.1	5.1	–	2.9	80
既婚	18.4	30.0	48.4	2.7	0.1	0.4	725
同居の子ども	17.6	30.5	48.0	2.8	0.1	1.0	530
別居の子ども	21.2	25.3	47.9	4.0	–	1.5	243
子どもはいない	14.4	21.1	59.2	5.0	0.4	–	314
4 ページ	14.7	25.3	52.5	5.4	0.3	1.8	552
8 ページ	19.6	27.0	51.1	2.1	0.1	–	538
立川市 (2012)	10.2	23.8	57.9	7.8	0.1	0.2	494
小平市 (2012)	9.9	22.1	61.5	5.1	0.7	0.7	467
昭島市 (2013)	15.4	28.5	49.3	6.1	0.4	0.2	527
小金井市 (2013)	11.7	21.0	57.4	8.3	0.7	0.9	533
全国 (2008)	25.9	35.1	33.3	5.3	–	0.4	1,573

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

#2.30e 不安感　失業

問 16 あなたは、自分自身のことやご家族のことで、つぎのような危険について不安を感じることがありますか？

・失業

1. 非常に感じる
2. かなり感じる
3. 少しは感じる
4. まったく感じない
5. その他

	1 非常に感じる	2 かなり感じる	3 少しは感じる	4 まったく感じない	5 その他	D. K.	*N*
全体	15.0 (1.4)	15.9 (1.3)	40.0 (1.5)	19.5 (1.3)	7.1 (0.7)	2.7 (0.4)	1,090
男性	12.9	16.0	40.4	21.8	6.9	2.0	465
女性	17.1	15.7	39.5	17.1	7.2	3.3	625
20 歳代	15.6	15.3	34.3	33.8	1.0	–	119
30 歳代	17.3	13.0	48.6	19.7	1.4	–	148
40 歳代	18.2	18.3	52.3	9.7	0.7	0.7	207
50 歳代	13.8	16.6	52.8	14.4	2.3	–	172
60 歳代	11.8	16.5	32.3	23.7	12.7	2.9	239
70 歳以上	11.9	14.7	13.2	17.6	28.1	14.5	205
小・中学校卒	19.4	19.1	23.8	11.5	11.0	15.2	113
高等学校卒	19.9	16.4	37.6	14.2	9.0	3.0	376
短大・高専卒	15.5	14.8	46.6	17.0	5.4	0.7	243
大学・大学院卒	9.9	17.1	41.7	25.0	5.7	0.6	321
在学中	4.2	3.5	45.9	41.9	4.5	–	34
未婚	17.8	17.5	38.0	23.8	2.3	0.5	227
死別	14.5	19.2	23.7	10.3	22.7	9.6	54
離婚	20.6	18.6	37.3	13.2	6.4	4.0	80
既婚	13.0	14.7	42.3	18.9	8.3	2.7	725
同居の子ども	14.5	15.9	46.8	15.6	6.3	1.1	530
別居の子ども	11.0	15.2	26.3	22.4	15.9	9.2	243
子どもはいない	17.7	16.3	38.2	23.3	3.7	0.7	314
4 ページ	12.5	16.5	36.7	22.2	8.3	3.8	552
8 ページ	17.5	15.2	43.3	16.7	5.8	1.5	538
立川市 (2012)	16.2	20.1	42.0	12.6	7.3	1.7	494
小平市 (2012)	15.0	25.0	36.8	13.2	8.8	1.3	467
昭島市 (2013)	16.8	19.7	38.8	17.2	6.8	0.7	527
小金井市 (2013)	9.5	17.1	41.4	24.0	7.6	0.6	533
全国 (2008)	21.0	25.1	32.0	19.8	0.1	2.0	1,573

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

#2.30g 不安感　原子力施設の事故

問 16 あなたは、自分自身のことやご家族のことで、つぎのような危険について不安を感じることがありますか？

・原子力施設の事故

1. 非常に感じる
2. かなり感じる
3. 少しは感じる
4. まったく感じない
5. その他

	1 非常に感じる	2 かなり感じる	3 少しは感じる	4 まったく感じない	5 その他	D. K.	*N*
全体	24.9 (1.3)	18.8 (1.2)	35.4 (1.6)	17.8 (1.3)	1.9 (0.4)	1.3 (0.3)	1,090
男性	23.0	16.1	36.9	20.7	2.1	1.2	465
女性	26.8	21.6	33.8	14.7	1.7	1.4	625
20 歳代	7.3	10.0	38.7	42.1	2.0	–	119
30 歳代	11.7	12.0	49.4	24.6	2.3	–	148
40 歳代	18.7	19.9	39.4	19.5	1.5	1.0	207
50 歳代	20.8	23.8	42.5	10.0	2.9	–	172
60 歳代	43.2	25.9	23.5	5.0	1.2	1.2	239
70 歳以上	50.8	20.8	15.7	4.8	1.8	6.1	205
小・中学校卒	35.5	18.1	24.2	8.8	3.7	9.8	113
高等学校卒	33.6	23.0	28.0	12.8	1.9	0.6	376
短大・高専卒	22.0	23.0	36.1	17.6	0.5	0.7	243
大学・大学院卒	17.5	14.7	43.7	21.9	2.1	–	321
在学中	12.3	3.9	41.4	39.3	3.2	–	34
未婚	11.4	16.2	42.0	27.5	1.9	1.0	227
死別	40.6	30.5	18.8	3.7	4.2	2.1	54
離婚	29.4	19.1	24.9	16.8	4.7	5.0	80
既婚	29.3	19.3	34.8	14.5	1.5	0.6	725
同居の子ども	24.7	19.6	36.9	16.2	1.7	0.9	530
別居の子ども	46.0	24.3	19.1	5.2	2.8	2.5	243
子どもはいない	14.8	15.0	41.7	26.2	1.7	0.5	314
4 ページ	25.6	16.6	33.3	20.5	1.9	2.1	552
8 ページ	24.1	21.0	37.5	15.0	1.9	0.4	538
立川市 (2012)	42.7	24.0	25.9	6.1	0.8	0.5	494
小平市 (2012)	40.8	23.9	27.0	6.3	1.3	0.7	467
昭島市 (2013)	25.0	17.5	34.0	20.9	1.9	0.7	527
小金井市 (2013)	16.8	22.4	37.4	20.4	2.4	0.6	533
全国 (2008)	23.0	22.3	37.6	15.4	–	1.8	1,573

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

#2.30h 不安感　経済面の不安

問 16 あなたは、自分自身のことやご家族のことで、つぎのような危険について不安を感じることがありますか？

・最近の生活の中での経済面の不安

1. 非常に感じる
2. かなり感じる
3. 少しは感じる
4. まったく感じない
5. その他

	1 非常に感じる	2 かなり感じる	3 少しは感じる	4 まったく感じない	5 その他	D. K.	*N*
全体	18.5 (1.5)	28.7 (1.5)	43.1 (1.8)	8.3 (0.9)	0.4 (0.2)	0.9 (0.3)	1,090
男性	15.9	29.1	44.9	8.7	0.4	0.9	465
女性	21.2	28.3	41.2	7.9	0.4	1.0	625
20 歳代	22.5	22.3	45.5	9.0	0.7	–	119
30 歳代	22.3	29.8	36.5	11.4	–	–	148
40 歳代	17.4	24.9	49.8	6.7	0.7	0.7	207
50 歳代	17.2	31.1	46.4	5.3	–	–	172
60 歳代	16.2	28.6	45.1	9.2	0.4	0.4	239
70 歳以上	15.8	37.7	32.3	8.4	0.6	5.3	205
小・中学校卒	25.7	30.0	29.9	5.0	2.4	7.0	113
高等学校卒	23.2	29.5	38.7	7.2	0.6	0.8	376
短大・高専卒	16.6	35.4	41.9	6.0	–	–	243
大学・大学院卒	14.3	24.2	49.0	12.5	–	–	321
在学中	11.8	22.7	62.3	3.3	–	–	34
未婚	21.4	28.3	39.6	9.7	0.5	0.5	227
死別	15.4	50.3	28.2	2.0	2.1	2.1	54
離婚	23.4	26.7	39.6	6.4	1.1	2.9	80
既婚	17.0	27.9	46.1	8.3	0.2	0.5	725
同居の子ども	17.6	29.4	46.0	5.8	0.4	0.8	530
別居の子ども	17.9	29.2	39.2	11.8	–	1.9	243
子どもはいない	20.2	27.7	41.5	9.8	0.6	0.1	314
4 ページ	17.6	27.0	44.8	8.4	0.6	1.6	552
8 ページ	19.5	30.5	41.3	8.2	0.2	0.3	538
立川市 (2012)	27.0	30.7	37.7	4.0	0.4	0.2	494
小平市 (2012)	26.6	30.9	33.8	7.1	0.9	0.7	467
昭島市 (2013)	21.0	31.4	39.2	7.6	0.4	0.3	527
小金井市 (2013)	12.0	24.5	48.2	13.5	1.0	0.7	533
全国 (2008)	18.9	32.0	39.4	9.0	–	0.6	1,573

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

不安感　自然災害

問 16 あなたは、自分自身のことやご家族のことで、つぎのような危険について不安を感じることがありますか？

・地震や津波などの自然災害

1. 非常に感じる
2. かなり感じる
3. 少しは感じる
4. まったく感じない
5. その他

	1 非常に感じる	2 かなり感じる	3 少しは感じる	4 まったく感じない	5 その他	D. K.	*N*
全体	20.7 (1.3)	29.8 (1.6)	40.2 (1.8)	8.1 (1.0)	0.2 (0.2)	0.9 (0.3)	1,090
男性	16.0	28.2	43.8	10.9	0.3	0.8	465
女性	25.6	31.6	36.5	5.1	0.2	1.1	625
20 歳代	17.8	20.0	50.8	10.4	1.0	–	119
30 歳代	18.5	23.7	44.1	13.8	–	–	148
40 歳代	12.4	37.5	40.7	8.1	0.4	0.9	207
50 歳代	13.8	38.4	41.4	6.3	–	–	172
60 歳代	29.6	33.3	30.0	6.4	–	0.8	239
70 歳以上	35.1	23.3	34.5	2.5	–	4.6	205
小・中学校卒	29.6	29.1	26.9	7.1	–	7.3	113
高等学校卒	24.1	31.3	37.9	5.8	0.3	0.8	376
短大・高専卒	24.0	31.4	36.7	7.9	–	–	243
大学・大学院卒	14.1	29.7	47.2	9.0	–	–	321
在学中	11.1	17.8	48.5	19.3	3.2	–	34
未婚	14.7	25.5	48.8	9.9	0.6	0.5	227
死別	38.8	27.9	28.1	3.1	–	2.1	54
離婚	20.6	23.3	38.5	14.7	–	2.9	80
既婚	22.3	32.8	37.5	6.8	0.1	0.5	725
同居の子ども	20.8	32.3	37.6	8.4	0.2	0.9	530
別居の子ども	28.7	30.8	35.3	3.3	–	1.9	243
子どもはいない	16.7	26.4	46.4	10.1	0.4	–	314
4 ページ	19.0	30.1	40.0	8.7	0.5	1.6	552
8 ページ	22.4	29.6	40.4	7.4	–	0.2	538
立川市 (2012)	—	—	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	21.7	32.5	37.8	7.3	0.5	0.2	527
小金井市 (2013)	17.6	32.0	40.2	8.9	0.6	0.7	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

#7.30a 生活水準１０年の変化

問 17 あなたの生活水準は、この１０年間でどう変りましたか？

1. よくなった
2. ややよくなった
3. 変らない
4. ややわるくなった
5. わるくなった
6. その他

	1 よくなった	2 ややよくなった	3 変らない	4 ややわるくなった	5 わるくなった	6 その他	D. K.	*N*
全体	6.1 (0.7)	16.5 (1.4)	40.2 (1.4)	22.4 (1.3)	14.0 (1.0)	0.8 (0.3)	– (–)	1,090
男性	5.9	18.6	40.7	19.1	15.0	0.8	–	465
女性	6.3	14.4	39.7	25.9	12.9	0.8	–	625
20 歳代	9.5	20.9	47.0	13.7	4.8	4.0	–	119
30 歳代	6.9	22.5	33.5	22.9	14.3	–	–	148
40 歳代	8.3	22.1	38.5	18.3	12.9	–	–	207
50 歳代	4.3	14.3	40.4	22.9	18.2	–	–	172
60 歳代	4.4	10.2	37.2	27.3	20.2	0.8	–	239
70 歳以上	2.2	6.9	47.2	31.0	12.7	–	–	205
小・中学校卒	4.4	9.6	40.8	23.2	21.9	–	–	113
高等学校卒	4.3	14.8	36.3	28.7	14.9	1.0	–	376
短大・高専卒	7.4	16.3	39.2	20.1	16.2	0.8	–	243
大学・大学院卒	7.7	21.2	41.5	18.2	11.1	0.3	–	321
在学中	3.3	10.6	63.5	19.4	–	3.3	–	34
未婚	7.2	19.4	41.3	18.4	11.5	2.2	–	227
死別	4.2	15.6	28.7	26.8	24.8	–	–	54
離婚	3.2	18.2	28.2	27.5	23.0	–	–	80
既婚	5.9	15.2	41.9	23.4	13.3	0.3	–	725
同居の子ども	6.3	17.0	36.8	24.7	15.0	0.2	–	530
別居の子ども	3.4	10.6	42.8	26.9	15.9	0.4	–	243
子どもはいない	7.2	18.6	43.6	17.4	11.5	1.7	–	314
４ページ	6.1	14.4	41.7	22.1	15.4	0.4	–	552
８ページ	6.0	18.7	38.7	22.8	12.5	1.2	–	538
立川市 (2012)	10.4	18.3	38.6	21.9	9.7	0.6	0.4	494
小平市 (2012)	8.2	14.6	40.8	19.5	15.5	0.7	0.7	467
昭島市 (2013)	6.6	15.5	39.5	23.6	13.0	1.8	–	527
小金井市 (2013)	8.6	17.0	47.2	18.8	6.9	1.4	0.1	533
全国 (2008)	4.0	16.7	44.1	24.9	10.0	–	0.4	1,573

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

#1.8 帰属階層

問 18 かりに現在の日本の社会全体を、つぎのように５つの層に分けるとすれば、お宅は、どれに入ると思いますか？

1. 上
2. 中の上
3. 中の中
4. 中の下
5. 下
6. その他

	1 上	2 中の上	3 中の中	4 中の下	5 下	6 その他	D. K.	*N*
全体	0.7 (0.3)	12.2 (1.1)	41.1 (2.0)	32.9 (1.7)	12.0 (1.3)	0.9 (0.3)	0.4 (0.2)	1,090
男性	0.8	11.9	39.3	35.5	11.4	0.7	0.6	465
女性	0.5	12.5	43.0	30.2	12.6	1.1	0.2	625
20 歳代	1.0	13.0	39.1	33.9	13.0	–	–	119
30 歳代	–	11.1	39.9	36.3	12.7	–	–	148
40 歳代	0.9	15.7	43.4	32.0	6.3	1.1	0.7	207
50 歳代	0.3	16.7	44.3	25.6	11.4	1.2	0.5	172
60 歳代	1.3	9.0	38.5	34.9	14.1	1.8	0.4	239
70 歳以上	0.3	6.3	41.3	34.5	16.0	1.0	0.5	205
小・中学校卒	–	4.0	19.3	45.8	28.3	1.8	0.8	113
高等学校卒	0.7	7.1	40.8	34.3	15.5	1.3	0.2	376
短大・高専卒	0.2	11.0	45.9	29.9	11.5	1.4	–	243
大学・大学院卒	1.1	19.3	42.9	31.3	5.0	–	0.4	321
在学中	–	16.0	51.1	22.5	10.5	–	–	34
未婚	0.6	10.5	37.0	34.5	17.1	0.3	–	227
死別	–	–	42.8	31.6	21.3	4.3	–	54
離婚	–	4.5	29.6	41.2	21.4	3.2	–	80
既婚	0.8	14.4	44.2	31.4	8.0	0.6	0.5	725
同居の子ども	0.6	14.8	42.3	32.0	8.9	1.0	0.5	530
別居の子ども	1.4	8.9	41.6	31.3	15.6	0.8	0.4	243
子どもはいない	0.4	10.4	39.7	34.6	14.3	0.6	–	314
４ページ	0.9	12.1	43.2	31.3	11.4	0.8	0.3	552
８ページ	0.4	12.2	39.0	34.5	12.5	0.9	0.4	538
立川市 (2012)	1.0	14.5	45.4	32.2	6.0	0.4	0.6	494
小平市 (2012)	1.6	12.3	37.4	31.5	15.3	1.1	0.8	467
昭島市 (2013)	1.0	13.3	38.3	33.6	12.8	1.0	–	527
小金井市 (2013)	1.6	18.4	50.8	22.7	5.9	0.3	0.2	533
全国 (2008)	1.5	10.4	54.7	28.0	4.3	–	1.0	1,573

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

#7.40 社会は公平か

問 19 一般的に言って、今の日本の社会は公平だと思いますか。あなたの気持ちは、つぎのうちのどれに近いですか？

1. 公平だ
2. だいたい公平だ
3. あまり公平でない
4. 公平でない
5. その他

	1 公平だ	2 だいたい公平だ	3 あまり公平でない	4 公平でない	5 その他	D. K.	*N*
全体	0.6 (0.3)	21.0 (1.5)	46.3 (1.7)	30.2 (1.5)	1.5 (0.4)	0.3 (0.2)	1,090
男性	1.0	23.5	45.4	28.1	1.6	0.4	465
女性	0.3	18.5	47.3	32.4	1.4	0.2	625
20 歳代	–	25.3	43.7	29.3	0.7	1.0	119
30 歳代	1.1	18.0	44.3	34.6	1.3	0.6	148
40 歳代	0.2	20.2	47.3	30.8	1.4	–	207
50 歳代	–	15.9	55.1	27.3	1.8	–	172
60 歳代	1.2	25.8	36.5	34.8	1.7	–	239
70 歳以上	1.6	20.6	53.2	22.1	2.0	0.5	205
小・中学校卒	1.3	14.0	44.1	35.7	4.1	0.8	113
高等学校卒	0.2	17.1	48.4	31.8	2.2	0.3	376
短大・高専卒	0.2	15.2	51.4	32.4	0.8	–	243
大学・大学院卒	1.3	28.2	42.3	26.9	0.8	0.5	321
在学中	–	35.2	40.2	24.6	–	–	34
未婚	–	20.7	42.0	35.2	1.5	0.6	227
死別	2.1	9.4	46.2	40.3	2.1	–	54
離婚	2.9	9.0	58.6	29.5	–	–	80
既婚	0.6	23.2	46.9	27.4	1.6	0.3	725
同居の子ども	0.2	20.4	49.1	28.0	1.8	0.4	530
別居の子ども	1.4	22.6	47.3	27.5	1.2	–	243
子どもはいない	0.8	20.9	42.0	34.7	1.1	0.4	314
4 ページ	0.6	21.9	44.8	31.0	1.6	0.1	552
8 ページ	0.7	20.2	47.9	29.4	1.3	0.5	538
立川市 (2012)	1.0	25.0	48.3	24.2	1.2	0.4	494
小平市 (2012)	1.8	21.8	47.3	26.4	1.7	1.0	467
昭島市 (2013)	1.1	29.0	44.1	23.7	2.1	–	527
小金井市 (2013)	2.5	30.0	43.7	21.7	2.0	0.1	533
全国 (2008)	2.5	26.8	49.1	20.7	–	0.8	1,573

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

#2.3* 幸福か（11 段階）

問 20 現在、あなた自身はどの程度幸せですか。「とても幸せ」を５点、「とても不幸せ」をー５点、「ふつう」を０点とすると、何点くらいになると思いますか？

5 4 3 2 1 0 -1 -2 -3 -4 -5
とても幸せ　ふつう　とても不幸せ

	5 とても幸せ	4	3	2	1	0 ふつう	-1	-2	-3	-4	-5 とても不幸せ	D. K.	*N*
全体	8.1 (0.9)	12.2 (1.0)	20.6 (1.4)	12.9 (1.1)	8.5 (0.9)	23.1 (1.3)	6.1 (0.9)	4.0 (0.7)	2.2 (0.5)	0.7 (0.3)	1.2 (0.4)	0.4 (0.2)	1,090
男性	8.5	9.8	21.3	13.3	8.4	22.6	7.1	4.5	1.4	1.3	1.5	0.2	465
女性	7.7	14.7	19.9	12.4	8.5	23.5	5.1	3.4	3.1	0.2	0.8	0.6	625
20 歳代	9.3	10.8	23.3	16.1	9.0	16.8	9.3	2.7	–	1.8	1.0	–	119
30 歳代	15.3	14.0	21.1	15.2	7.1	10.1	5.5	3.7	4.1	2.0	1.7	–	148
40 歳代	9.0	15.1	24.9	13.5	7.7	20.0	3.7	2.6	3.1	–	0.4	–	207
50 歳代	4.9	11.3	23.9	11.5	11.3	20.6	4.4	6.8	2.8	0.7	1.3	0.5	172
60 歳代	5.0	11.2	16.6	10.4	7.3	34.8	7.2	4.8	0.8	–	1.6	0.3	239
70 歳以上	4.1	9.9	12.4	9.9	9.0	38.0	7.4	3.7	2.3	–	1.2	2.1	205
小・中学校卒	4.2	2.9	8.8	2.1	9.7	42.7	10.1	8.2	7.3	0.6	2.5	0.9	113
高等学校卒	7.4	10.7	17.8	9.4	8.0	29.8	6.6	5.0	2.2	0.9	1.3	0.7	376
短大・高専卒	9.7	13.7	21.3	17.2	6.1	19.6	5.0	3.2	3.2	–	0.9	–	243
大学・大学院卒	7.9	15.4	25.3	15.1	9.8	14.6	5.6	3.1	0.6	1.2	1.1	0.4	321
在学中	14.4	9.4	25.6	17.5	10.7	17.6	4.8	–	–	–	–	–	34
未婚	6.4	7.7	20.3	14.8	9.7	21.4	8.4	5.5	2.4	2.5	0.8	–	227
死別	2.0	5.1	12.5	4.8	9.7	34.1	11.5	8.2	5.8	–	2.2	4.1	54
離婚	6.7	3.6	14.4	13.4	14.4	18.6	10.5	10.7	3.6	–	4.1	–	80
既婚	9.4	15.7	21.9	12.5	7.1	23.5	4.3	2.3	1.8	0.1	0.9	0.4	725
同居の子ども	9.5	15.2	23.1	13.7	6.0	20.8	5.4	2.3	2.6	0.1	0.8	0.4	530
別居の子ども	6.9	9.6	14.5	9.0	11.7	33.2	5.1	6.0	1.4	–	1.3	1.2	243
子どもはいない	7.0	9.9	20.6	13.8	9.8	20.6	7.6	5.2	2.1	1.9	1.6	–	314
4 ページ	7.6	12.4	19.3	14.3	7.3	22.9	6.4	4.5	2.8	0.6	1.4	0.4	552
8 ページ	8.6	12.1	22.0	11.4	9.6	23.2	5.8	3.5	1.6	0.8	0.9	0.4	538
立川市 (2012)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
小金井市 (2013)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

#2.12c 人は信頼できるか

問 21 たいていの人は信頼できると思いますか、それとも、用心するにこしたことはないと思いますか？

1. 信頼できると思う
2. 用心するにこしたことはないと思う
3. その他

	1 信頼できる	2 用心する	3 その他	D. K.	*N*
全体	26.7 (1.6)	68.0 (1.6)	4.9 (0.8)	0.3 (0.2)	1,090
男性	24.9	69.4	5.3	0.4	465
女性	28.6	66.6	4.5	0.3	625
20 歳代	31.8	66.9	1.3	–	119
30 歳代	27.1	66.8	6.1	–	148
40 歳代	25.7	64.7	9.6	–	207
50 歳代	28.7	65.6	4.5	1.2	172
60 歳代	26.7	68.1	4.3	0.9	239
70 歳以上	19.9	78.1	2.0	–	205
小・中学校卒	15.3	77.7	7.1	–	113
高等学校卒	19.2	75.8	4.5	0.5	376
短大・高専卒	21.3	73.5	4.7	0.5	243
大学・大学院卒	38.9	55.9	5.2	–	321
在学中	38.3	58.4	3.3	–	34
未婚	25.6	69.3	4.8	0.4	227
死別	17.3	80.7	2.0	–	54
離婚	25.7	71.2	3.1	–	80
既婚	28.1	66.3	5.4	0.3	725
同居の子ども	27.8	66.4	5.5	0.3	530
別居の子ども	27.1	71.4	1.5	–	243
子どもはいない	25.4	68.3	6.0	0.3	314
4 ページ	27.6	66.8	5.1	0.5	552
8 ページ	25.9	69.2	4.8	0.2	538
立川市 (2012)	33.8	58.2	7.5	0.6	494
小平市 (2012)	30.9	61.2	7.1	0.8	467
昭島市 (2013)	19.9	75.6	4.5	–	527
小金井市 (2013)	25.9	68.8	5.2	0.1	533
全国 (2008)	30.2	63.6	1.9	4.3	1,729

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

関心　国の政治や行政

問 22 あなたは、以下のことがらにどの程度関心がありますか？
・国の政治や行政について
1. 非常に関心がある
2. 関心がある
3. 関心がない
4. 全く関心がない
5. その他

	1 非常に関心がある	2 関心がある	3 関心がない	4 全く関心がない	5 その他	D. K.	*N*
全体	13.8 (1.0)	64.5 (1.9)	16.0 (1.3)	3.7 (0.7)	1.4 (0.4)	0.7 (0.2)	1,090
男性	16.6	64.0	13.8	3.1	1.9	0.5	465
女性	10.9	65.1	18.2	4.2	0.8	0.8	625
20 歳代	5.4	58.4	25.8	8.1	2.3	–	119
30 歳代	8.0	63.4	21.3	6.2	1.1	–	148
40 歳代	9.7	67.9	15.9	4.0	1.9	0.7	207
50 歳代	14.1	67.6	13.4	2.5	1.3	1.1	172
60 歳代	25.4	63.4	9.1	0.8	1.3	–	239
70 歳以上	21.1	66.0	10.3	–	–	2.6	205
小・中学校卒	14.5	57.3	17.0	4.7	0.9	5.7	113
高等学校卒	13.6	63.0	17.4	3.9	1.7	0.5	376
短大・高専卒	9.0	67.8	18.2	4.4	0.6	–	243
大学・大学院卒	17.1	66.2	12.4	2.9	1.4	–	321
在学中	10.5	64.1	19.7	2.4	3.3	–	34
未婚	8.9	61.7	19.9	7.2	1.8	0.5	227
死別	8.7	73.1	12.5	5.7	–	–	54
離婚	13.0	66.4	11.4	4.5	3.6	1.0	80
既婚	16.4	65.0	15.0	1.9	1.0	0.6	725
同居の子ども	13.4	64.6	17.0	3.5	1.2	0.3	530
別居の子ども	22.8	64.8	7.8	1.1	1.5	2.1	243
子どもはいない	9.9	64.5	18.9	5.2	1.5	–	314
4 ページ	16.2	61.9	16.0	3.9	1.2	0.8	552
8 ページ	11.4	67.2	16.0	3.4	1.6	0.5	538
立川市 (2012)	—	—	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	16.9	62.1	15.7	3.6	1.3	0.3	527
小金井市 (2013)	19.6	66.8	8.4	3.5	1.3	0.2	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

関心　東京都の政治や行政

問 22 あなたは、以下のことがらにどの程度関心がありますか？
・東京都の政治や行政について

1. 非常に関心がある
2. 関心がある
3. 関心がない
4. 全く関心がない
5. その他

	1 非常に関心がある	2 関心がある	3 関心がない	4 全く関心がない	5 その他	D. K.	*N*
全体	12.6 (1.0)	61.2 (1.5)	20.4 (1.3)	3.8 (0.7)	1.3 (0.4)	0.8 (0.2)	1,090
男性	14.1	59.6	20.6	3.5	1.7	0.5	465
女性	11.0	62.9	20.1	4.1	0.8	1.0	625
20 歳代	5.3	48.8	33.0	10.5	2.3	–	119
30 歳代	6.9	61.8	24.9	5.3	1.1	–	148
40 歳代	12.4	61.5	20.4	3.1	1.8	0.9	207
50 歳代	10.9	66.1	17.5	3.2	1.3	1.1	172
60 歳代	20.5	63.4	14.5	0.8	0.8	–	239
70 歳以上	20.0	65.8	11.2	–	–	3.0	205
小・中学校卒	14.6	56.4	20.6	1.8	0.9	5.7	113
高等学校卒	14.3	59.0	21.0	3.9	1.1	0.7	376
短大・高専卒	10.3	64.5	20.1	3.9	0.9	0.2	243
大学・大学院卒	12.9	61.9	19.5	4.4	1.4	–	321
在学中	7.0	64.3	23.0	2.4	3.3	–	34
未婚	7.7	55.8	26.6	7.9	1.5	0.5	227
死別	12.7	72.9	8.7	5.7	–	–	54
離婚	15.3	61.5	14.1	4.5	3.6	1.0	80
既婚	14.4	63.0	19.1	1.8	1.0	0.7	725
同居の子ども	11.1	64.0	20.0	3.1	1.3	0.4	530
別居の子ども	18.7	66.4	10.3	1.1	1.0	2.4	243
子どもはいない	11.6	55.0	26.0	6.0	1.3	–	314
4 ページ	14.3	59.3	20.5	3.9	1.0	1.0	552
8 ページ	10.9	63.2	20.2	3.7	1.6	0.5	538
立川市 (2012)	—	—	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	13.6	65.0	16.7	3.3	1.1	0.3	527
小金井市 (2013)	15.4	65.8	13.6	3.3	1.6	0.4	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

関心　区市の政治や行政

問 22 あなたは、以下のことがらにどの程度関心がありますか？
・お住まいの区市の政治や行政について

1. 非常に関心がある
2. 関心がある
3. 関心がない
4. 全く関心がない
5. その他

	1 非常に関心がある	2 関心がある	3 関心がない	4 全く関心がない	5 その他	D. K.	*N*
全体	10.5 (1.0)	62.1 (1.7)	22.3 (1.5)	3.5 (0.6)	1.2 (0.4)	0.5 (0.2)	1,090
男性	10.5	61.1	23.2	3.4	1.6	0.3	465
女性	10.6	63.1	21.3	3.6	0.7	0.7	625
20 歳代	2.0	42.9	39.7	12.3	3.1	–	119
30 歳代	5.7	59.5	29.7	4.1	1.1	–	148
40 歳代	11.9	62.9	21.9	2.4	0.7	0.2	207
50 歳代	9.2	68.3	18.2	1.9	1.3	1.1	172
60 歳代	16.0	69.2	14.0	0.4	0.4	–	239
70 歳以上	18.4	69.3	9.4	0.5	0.5	2.0	205
小・中学校卒	15.2	57.2	21.8	1.6	1.7	2.5	113
高等学校卒	11.5	62.5	21.1	3.6	0.6	0.7	376
短大・高専卒	11.5	61.8	23.1	2.4	0.9	0.2	243
大学・大学院卒	9.1	64.2	22.0	3.7	1.0	–	321
在学中	0.9	53.6	29.4	10.4	5.7	–	34
未婚	4.7	50.0	35.0	8.1	1.9	0.2	227
死別	11.4	75.7	5.6	7.4	–	–	54
離婚	13.3	67.0	14.0	1.1	4.6	–	80
既婚	12.6	66.1	18.7	1.5	0.5	0.6	725
同居の子ども	10.1	68.2	18.5	2.3	0.7	0.3	530
別居の子ども	17.3	67.5	11.4	0.7	1.4	1.7	243
子どもはいない	7.7	51.4	32.5	6.6	1.6	0.2	314
4 ページ	11.4	61.1	22.5	3.5	1.0	0.5	552
8 ページ	9.6	63.0	22.1	3.5	1.3	0.5	538
立川市 (2012)	—	—	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	13.3	61.3	21.0	2.9	1.2	0.3	527
小金井市 (2013)	17.3	63.2	14.4	3.3	1.6	0.2	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

政治経済や社会問題のニュースを見るか

問 23 あなたは、テレビやインターネットで政治経済や社会問題に関するニュースを見ますか？

1. よく見る
2. ときどき見る
3. あまり見ない
4. まったく見ない
5. その他

	1 よく見る	2 時々見る	3 あまり見ない	4 全く見ない	5 その他	D. K.	*N*
全体	50.1 (1.6)	40.1 (1.6)	7.7 (1.0)	2.0 (0.5)	0.1 (0.1)	– (–)	1,090
男性	55.1	36.2	7.5	1.0	0.2	–	465
女性	44.8	44.2	7.9	3.1	–	–	625
20 歳代	26.1	53.3	17.7	2.9	–	–	119
30 歳代	40.1	47.7	8.9	3.3	–	–	148
40 歳代	51.8	36.7	9.3	2.1	–	–	207
50 歳代	48.6	43.8	5.4	1.6	0.7	–	172
60 歳代	64.3	32.8	1.8	1.1	–	–	239
70 歳以上	70.1	26.3	2.9	0.7	–	–	205
小・中学校卒	45.8	40.6	12.7	0.9	–	–	113
高等学校卒	49.5	40.1	7.7	2.3	0.3	–	376
短大・高専卒	45.8	46.0	5.9	2.4	–	–	243
大学・大学院卒	57.4	33.8	6.8	2.0	–	–	321
在学中	27.7	58.6	13.6	–	–	–	34
未婚	32.5	48.6	16.0	2.9	–	–	227
死別	49.2	46.5	–	4.3	–	–	54
離婚	52.6	39.2	6.3	1.9	–	–	80
既婚	57.6	36.1	4.7	1.5	0.2	–	725
同居の子ども	51.7	39.8	6.4	2.0	0.2	–	530
別居の子ども	68.6	27.7	2.0	1.7	–	–	243
子どもはいない	38.7	47.2	12.0	2.2	–	–	314
4 ページ	51.3	39.6	6.9	2.0	0.2	–	552
8 ページ	48.8	40.7	8.5	2.0	–	–	538
立川市 (2012)	—	—	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	11.4	64.9	18.4	3.2	1.7	0.3	527
小金井市 (2013)	15.3	64.3	15.4	2.9	1.9	0.2	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

選挙で投票するか　衆議院・参議院

問 24 あなたは、衆議院・参議院議員選挙で、どのくらい投票していますか？

1. だいたいしている
2. ときどきしている
3. 全くしていない
4. その他

	1 だいたいしている	2 ときどきしている	3 全くしてない	4 その他	D. K.	*N*
全体	69.7 (1.6)	18.4 (1.4)	10.8 (1.0)	0.8 (0.3)	0.2 (0.2)	1,090
男性	70.6	18.5	10.3	0.4	0.3	465
女性	68.8	18.4	11.3	1.3	0.2	625
20 歳代	49.0	27.0	22.5	1.4	–	119
30 歳代	54.4	29.3	15.7	0.6	–	148
40 歳代	67.2	20.1	11.2	0.4	1.1	207
50 歳代	73.8	13.0	11.4	1.8	–	172
60 歳代	85.2	12.7	2.2	–	–	239
70 歳以上	91.2	6.3	1.5	1.0	–	205
小・中学校卒	63.8	21.7	14.5	–	–	113
高等学校卒	71.5	18.3	8.9	1.4	–	376
短大・高専卒	66.6	19.3	12.9	1.2	–	243
大学・大学院卒	71.7	17.3	9.9	0.4	0.7	321
在学中	67.4	18.3	14.3	–	–	34
未婚	51.6	28.7	18.5	0.8	0.5	227
死別	76.3	19.2	2.5	2.1	–	54
離婚	59.5	25.8	13.6	1.1	–	80
既婚	78.5	13.0	7.6	0.8	0.1	725
同居の子ども	73.9	15.8	9.1	1.0	0.2	530
別居の子ども	86.1	11.7	1.8	0.4	–	243
子どもはいない	56.3	25.0	17.5	0.8	0.4	314
4 ページ	70.2	16.8	11.5	1.1	0.5	552
8 ページ	69.2	20.1	10.0	0.6	–	538
立川市 (2012)	—	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	68.5	20.5	9.0	1.9	0.1	527
小金井市 (2013)	84.0	10.0	4.5	1.3	0.1	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

選挙で投票するか　都知事・都議会

問 25 あなたは、都知事・都議会議員選挙で、どのくらい投票していますか？

1. だいたいしている
2. ときどきしている
3. 全くしていない
4. その他

	1 だいたいしている	2 ときどきしている	3 全くしてない	4 その他	D. K.	*N*
全体	67.8 (1.5)	18.0 (1.3)	12.4 (1.2)	1.6 (0.4)	0.2 (0.2)	1,090
男性	67.5	19.1	11.3	1.8	0.3	465
女性	68.1	16.8	13.5	1.3	0.2	625
20 歳代	43.1	26.8	27.2	2.9	–	119
30 歳代	53.7	26.7	18.0	1.7	–	148
40 歳代	65.3	20.7	11.9	1.0	1.1	207
50 歳代	73.8	11.8	12.6	1.8	–	172
60 歳代	82.9	14.0	2.6	0.4	–	239
70 歳以上	90.4	5.6	2.0	1.9	–	205
小・中学校卒	64.6	17.9	17.5	–	–	113
高等学校卒	70.5	17.4	10.7	1.4	–	376
短大・高専卒	65.5	20.6	12.6	1.2	–	243
大学・大学院卒	69.7	16.4	11.3	1.9	0.7	321
在学中	50.7	23.1	21.4	4.8	–	34
未婚	48.0	27.4	22.2	1.9	0.5	227
死別	74.1	19.2	4.6	2.1	–	54
離婚	59.7	22.4	15.1	2.7	–	80
既婚	77.1	13.2	8.2	1.3	0.1	725
同居の子ども	72.3	16.6	9.6	1.3	0.2	530
別居の子ども	86.0	10.1	2.4	1.5	–	243
子どもはいない	53.0	23.6	21.1	2.0	0.4	314
4 ページ	68.5	16.8	12.6	1.7	0.5	552
8 ページ	67.1	19.2	12.2	1.5	–	538
立川市 (2012)	—	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	68.0	19.9	10.5	1.5	–	527
小金井市 (2013)	84.0	9.6	4.7	1.6	0.1	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

選挙で投票するか　市長・市議会

問 26 あなたは、市長・市議会議員選挙で、どのくらい投票していますか？

1. だいたいしている
2. ときどきしている
3. 全くしていない
4. その他

	1 だいたいしている	2 ときどきしている	3 全くしていない	4 その他	D. K.	*N*
全体	66.0 (1.5)	18.7 (1.4)	13.4 (1.2)	1.6 (0.5)	0.2 (0.2)	1,090
男性	66.2	19.2	12.6	1.8	0.3	465
女性	65.8	18.2	14.2	1.5	0.2	625
20 歳代	43.3	26.1	26.9	3.6	–	119
30 歳代	51.4	27.2	19.7	1.7	–	148
40 歳代	65.6	19.2	13.0	1.0	1.1	207
50 歳代	67.3	15.9	14.0	2.8	–	172
60 歳代	81.1	15.0	3.9	–	–	239
70 歳以上	89.2	7.1	2.7	1.0	–	205
小・中学校卒	63.0	21.1	15.9	–	–	113
高等学校卒	68.5	17.7	11.9	1.9	–	376
短大・高専卒	63.7	20.1	15.0	1.2	–	243
大学・大学院卒	66.8	17.6	13.2	1.7	0.7	321
在学中	57.8	23.1	14.3	4.8	–	34
未婚	47.4	27.4	22.3	2.3	0.5	227
死別	72.3	18.8	6.8	2.1	–	54
離婚	60.6	20.6	17.8	1.1	–	80
既婚	74.4	14.6	9.4	1.4	0.1	725
同居の子ども	69.9	17.4	10.9	1.6	0.2	530
別居の子ども	83.5	12.8	3.3	0.4	–	243
子どもはいない	52.4	23.2	21.8	2.3	0.4	314
4 ページ	65.8	18.7	13.5	1.5	0.5	552
8 ページ	66.2	18.7	13.3	1.8	–	538
立川市 (2012)	—	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	65.2	20.5	12.5	1.7	–	527
小金井市 (2013)	78.4	11.6	6.9	2.8	0.3	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

#1.1 性

問 27 あなたの性別は？

1. 男性
2. 女性

	1 男性	2 女性	*N*
全体	50.8 (0.0)	49.2 (0.0)	1,090
男性	100.0	–	465
女性	–	100.0	625
20 歳代	53.6	46.4	119
30 歳代	51.8	48.2	148
40 歳代	52.2	47.8	207
50 歳代	51.1	48.9	172
60 歳代	47.6	52.4	239
70 歳以上	48.3	51.7	205
小・中学校卒	51.3	48.7	113
高等学校卒	45.6	54.4	376
短大・高専卒	28.9	71.1	243
大学・大学院卒	67.0	33.0	321
在学中	68.1	31.9	34
未婚	61.2	38.8	227
死別	11.8	88.2	54
離婚	41.6	58.4	80
既婚	49.6	50.4	725
同居の子ども	46.4	53.6	530
別居の子ども	46.1	53.9	243
子どもはいない	58.6	41.4	314
4 ページ	52.8	47.2	552
8 ページ	48.7	51.3	538
立川市 (2012)	51.2	48.8	491
小平市 (2012)	50.0	50.0	465
昭島市 (2013)	51.0	49.0	527
小金井市 (2013)	50.3	49.7	533
全国 (2008)	47.3	52.7	3,302

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

#1.2 年齢

問 28 あなたの年齢は？

1. ２０～２４歳
2. ２５～２９歳
3. ３０～３４歳
4. ３５～３９歳
5. ４０～４４歳
6. ４５～４９歳
7. ５０～５４歳
8. ５５～５９歳
9. ６０～６４歳
10. ６５～６９歳
11. ７０～７４歳
12. ７５～７９歳
13. ８０歳以上

	1 20 ～ 24 歳	2 25 ～ 29 歳	3 30 ～ 34 歳	4 35 ～ 39 歳	5 40 ～ 44 歳	6 45 ～ 49 歳	7 50 ～ 54 歳	8 55 ～ 59 歳	9 60 ～ 64 歳	10 65 ～ 69 歳	11 70 ～ 74 歳	12 75 ～ 79 歳	13 80 歳 以 上	*N*
全体	8.1 (0.7)	7.5 (0.7)	8.5 (0.6)	8.5 (0.6)	10.9 (0.7)	9.3 (0.7)	6.9 (0.5)	8.7 (0.5)	9.2 (0.6)	8.7 (0.5)	7.6 (0.5)	6.0 (0.5)	0.1 (0.1)	1,090
男性	10.2	6.2	8.7	8.6	11.4	9.3	6.1	9.5	8.9	7.8	7.3	5.5	0.3	465
女性	5.9	8.8	8.4	8.3	10.3	9.3	7.6	7.9	9.4	9.6	7.9	6.6	–	625
20 歳代	51.9	48.1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	119
30 歳代	–	–	50.2	49.8	–	–	–	–	–	–	–	–	–	148
40 歳代	–	–	–	–	53.9	46.1	–	–	–	–	–	–	–	207
50 歳代	–	–	–	–	–	–	44.1	55.9	–	–	–	–	–	172
60 歳代	–	–	–	–	–	–	–	–	51.3	48.7	–	–	–	239
70 歳以上	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	55.2	43.8	1.0	205
小・中学校卒	1.3	–	1.8	2.7	7.9	8.8	2.3	4.6	4.7	18.5	27.4	20.1	–	113
高等学校卒	3.4	3.5	5.7	6.5	11.0	8.2	4.5	11.9	13.2	13.1	11.1	7.6	0.2	376
短大・高専卒	4.7	8.2	13.1	11.1	11.9	12.5	11.3	8.0	9.1	5.2	2.1	2.9	–	243
大学・大学院卒	4.8	13.5	11.2	11.4	12.2	9.2	8.2	8.5	8.1	5.3	3.7	3.7	0.2	321
在学中	89.5	3.3	0.9	–	1.5	1.5	2.0	–	–	–	–	1.3	–	34
未婚	28.6	20.9	12.2	8.4	9.9	7.0	4.2	3.4	2.7	0.5	1.8	0.4	–	227
死別	–	–	–	–	–	2.0	6.7	3.7	15.4	14.6	24.2	33.4	–	54
離婚	–	3.2	3.1	10.4	12.5	12.4	9.4	12.2	14.1	10.2	4.9	7.7	–	80
既婚	0.4	2.6	8.1	8.8	11.8	10.4	7.8	11.0	11.1	11.7	9.4	6.8	0.2	725
同居の子ども	0.5	2.2	8.1	11.0	13.0	12.7	10.2	11.9	9.1	9.5	6.5	4.9	0.3	530
別居の子ども	–	–	–	1.6	3.3	2.1	2.3	10.3	18.4	20.2	21.9	19.7	–	243
子どもはいない	22.1	18.2	13.4	8.6	11.9	8.1	4.8	3.8	4.8	1.8	2.0	0.6	–	314
4 ページ	8.9	6.8	8.3	8.5	10.9	8.9	6.8	8.7	9.0	8.5	7.0	7.3	0.3	552
8 ページ	7.2	8.2	8.8	8.5	10.8	9.6	6.9	8.7	9.4	8.9	8.2	4.7	–	538
立川市 (2012)	15.6		20.9		19.3		14.6		17.5		12.2		—	492
小平市 (2012)	16.1		19.9		20.4		15.3		15.9		12.4		—	462
昭島市 (2013)	6.8	7.9	8.7	10.2	10.4	9.2	7.8	7.9	10.0	8.3	7.2	5.7	—	527
小金井市 (2013)	8.3	9.8	10.0	10.1	10.4	10.0	8.7	7.2	8.1	6.6	5.6	5.2	—	533
全国 (2008)	5.0	5.7	7.7	8.4	8.2	8.1	9.9	12.2	10.8	10.4	8.4	5.2	—	3,302

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

学歴

問 29 あなたが最後にいらっしゃった学校はなんですか？

1. 小学校・中学校卒業
2. 高等学校・旧制中学校卒業
3. 短期大学・高等専門学校卒業
4. 大学卒業・大学院修了
5. 在学中

	1 小中卒	2 高校卒	3 短大卒	4 大学卒	5 在学中	D. K.	*N*
全体	8.6 (0.8)	31.6 (1.8)	21.3 (1.1)	33.4 (1.7)	4.8 (0.8)	0.3 (0.2)	1,090
男性	8.7	28.3	12.1	44.0	6.5	0.4	465
女性	8.5	35.0	30.9	22.4	3.1	0.2	625
20 歳代	0.7	13.9	17.6	39.2	28.6	–	119
30 歳代	2.3	22.7	30.4	44.4	0.3	–	148
40 歳代	7.1	30.2	25.9	35.4	0.7	0.7	207
50 歳代	3.8	33.3	26.5	35.8	0.6	–	172
60 歳代	11.1	46.4	17.1	24.9	–	0.4	239
70 歳以上	29.6	43.4	7.7	18.4	0.5	0.6	205
小・中学校卒	100.0	–	–	–	–	–	113
高等学校卒	–	100.0	–	–	–	–	376
短大・高専卒	–	–	100.0	–	–	–	243
大学・大学院卒	–	–	–	100.0	–	–	321
在学中	–	–	–	–	100.0	–	34
未婚	4.9	26.4	20.8	31.0	16.8	–	227
死別	34.3	44.1	10.7	10.9	–	–	54
離婚	14.0	36.5	29.5	19.1	0.9	–	80
既婚	8.0	32.5	21.4	37.5	0.2	0.3	725
同居の子ども	8.0	30.7	23.6	36.7	0.5	0.5	530
別居の子ども	18.0	43.5	17.1	21.3	–	–	243
子どもはいない	4.2	27.0	20.7	35.2	12.9	–	314
4 ページ	9.0	30.7	20.9	34.0	5.0	0.3	552
8 ページ	8.2	32.5	21.8	32.7	4.6	0.3	538
立川市 (2012)	—	—	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	9.5	36.5	22.3	27.3	3.1	1.2	527
小金井市 (2013)	2.4	20.2	20.4	50.9	4.4	1.8	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

#1.2b 婚姻

問 30 あなたは結婚していらっしゃいますか？ つぎのどれに当たりますか？

1. 未婚
2. 死別
3. 離別
4. 既婚

	1 未婚	2 死別	3 離別	4 既婚	D. K.	*N*
全体	27.3 (1.2)	3.7 (0.5)	7.0 (0.9)	61.6 (1.5)	0.3 (0.1)	1,090
男性	32.9	0.9	5.7	60.1	0.3	465
女性	21.6	6.7	8.3	63.2	0.3	625
20 歳代	86.7	–	1.4	11.8	–	119
30 歳代	33.2	–	5.6	61.2	–	148
40 歳代	23.0	0.4	8.7	68.0	–	207
50 歳代	13.4	2.5	9.7	74.4	–	172
60 歳代	4.9	6.2	9.5	78.5	0.9	239
70 歳以上	4.2	15.5	6.4	73.0	0.9	205
小・中学校卒	15.6	14.9	11.4	57.4	0.7	113
高等学校卒	22.9	5.2	8.1	63.4	0.5	376
短大・高専卒	26.6	1.9	9.7	61.8	–	243
大学・大学院卒	25.4	1.2	4.0	69.3	–	321
在学中	95.6	–	1.3	3.1	–	34
未婚	100.0	–	–	–	–	227
死別	–	100.0	–	–	–	54
離婚	–	–	100.0	–	–	80
既婚	–	–	–	100.0	–	725
同居の子ども	0.9	5.2	5.5	88.4	–	530
別居の子ども	0.5	6.2	17.1	75.5	0.7	243
子どもはいない	75.1	0.4	4.0	20.3	0.2	314
4 ページ	27.2	4.6	7.4	60.4	0.4	552
8 ページ	27.5	2.8	6.6	62.9	0.2	538
立川市 (2012)	24.7	6.0	4.0	64.0	0.3	494
小平市 (2012)	21.0	4.2	4.8	69.0	0.8	467
昭島市 (2013)	23.9	3.8	6.3	64.7	1.3	527
小金井市 (2013)	24.9	2.3	4.7	66.4	1.8	533
全国 (2008)	14.8	5.6	4.3	75.0	0.2	3,302

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

子ども

問 31 あなたにはお子さんがいらっしゃいますか？

1. 同居している子どもが少なくとも一人はいる
2. 子どもはいるが、同居している子どもは一人もいない
3. 子どもはいない

	1 子どもと同居	2 子どもはいる	3 子どもはいない	D. K.	*N*
全体	46.4 (1.6)	17.7 (1.0)	35.6 (1.4)	0.3 (0.2)	1,090
男性	42.3	16.1	41.0	0.6	465
女性	50.6	19.4	30.0	–	625
20 歳代	8.0	–	92.0	–	119
30 歳代	52.2	1.7	46.1	–	148
40 歳代	59.2	4.8	35.4	0.7	207
50 歳代	65.9	14.4	19.7	–	172
60 歳代	48.3	38.3	13.0	0.4	239
70 歳以上	39.5	53.5	6.5	0.5	205
小・中学校卒	43.1	37.2	17.3	2.4	113
高等学校卒	45.1	24.4	30.4	–	376
短大・高専卒	51.3	14.2	34.5	–	243
大学・大学院卒	51.1	11.3	37.6	–	321
在学中	4.8	–	95.2	–	34
未婚	1.5	0.3	97.7	0.5	227
死別	64.7	29.4	4.1	1.9	54
離婚	36.4	43.2	20.4	–	80
既婚	66.6	21.7	11.7	–	725
同居の子ども	100.0	–	–	–	530
別居の子ども	–	100.0	–	–	243
子どもはいない	–	–	100.0	–	314
4 ページ	46.1	18.2	35.3	0.4	552
8 ページ	46.7	17.2	35.9	0.1	538
立川市 (2012)	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	47.9	19.1	31.8	1.2	527
小金井市 (2013)	46.5	14.0	37.9	1.7	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

#1.4d* 勤務形態

問 32 あなたは、最近一週間に、何か収入を伴う仕事をしましたか。つぎの中のどれに当たりますか？

1. (少しでも仕事をした場合)　主に仕事をした
2. (　〃　)　家事などのかたわら仕事もした
3. (　〃　)　通学のかたわら仕事をした
4. (少しも仕事をしなかった場合)　仕事を休んでいた
5. (　〃　)　仕事を探していた
6. (　〃　)　家事をした
7. (　〃　)　通学
8. (　〃　)　引退・年金生活など
9. その他

	1 主に仕事	2 家事と仕事	3 通学と仕事	4 休んでいた	5 探していた	6 家事をした	7 通学	8 引退・年金	9 その他	D. K.	*N*
全体	55.2 (1.4)	8.8 (0.7)	3.3 (0.7)	1.3 (0.4)	1.9 (0.5)	10.6 (0.8)	1.2 (0.4)	12.7 (0.8)	3.4 (0.6)	1.5 (0.4)	1,090
男性	69.6	1.4	4.6	0.7	1.7	0.8	1.8	14.9	3.4	0.9	465
女性	40.2	16.4	1.9	2.0	2.1	20.6	0.7	10.4	3.4	2.2	625
20 歳代	56.7	0.7	21.3	1.4	3.5	2.1	6.6	–	6.2	1.5	119
30 歳代	72.8	6.9	–	2.9	2.6	11.0	0.3	–	2.4	1.1	148
40 歳代	70.5	13.8	–	0.8	2.0	9.4	0.4	1.0	1.5	0.6	207
50 歳代	71.1	11.5	–	1.5	1.7	10.8	0.6	0.9	2.0	–	172
60 歳代	41.1	11.9	–	1.2	0.5	12.2	–	27.4	4.0	1.6	239
70 歳以上	9.8	5.6	–	–	1.4	18.7	–	54.1	5.1	5.2	205
小・中学校卒	32.6	6.0	–	0.9	2.7	10.4	–	32.1	8.7	6.7	113
高等学校卒	48.5	8.9	–	1.0	1.6	15.4	–	18.4	4.5	1.7	376
短大・高専卒	62.1	14.4	–	2.1	1.9	13.4	–	4.0	2.2	–	243
大学・大学院卒	70.4	7.0	0.7	1.5	2.4	5.6	–	9.5	1.6	1.3	321
在学中	3.9	–	64.1	–	–	–	25.9	1.3	4.8	–	34
未婚	66.7	0.7	12.1	0.4	5.2	1.3	4.3	3.3	5.9	–	227
死別	18.3	9.9	–	2.1	–	10.9	–	48.6	6.0	4.2	54
離婚	66.5	6.6	–	2.8	2.6	4.4	–	8.4	6.9	1.8	80
既婚	51.3	12.5	–	1.4	0.5	15.3	0.1	15.1	1.8	1.9	725
同居の子ども	54.9	13.9	–	1.9	0.4	13.2	0.4	11.8	2.4	1.1	530
別居の子ども	34.4	8.4	–	1.2	0.2	17.7	–	32.3	1.6	4.1	243
子どもはいない	66.0	2.3	9.3	0.7	4.8	3.6	3.0	4.0	5.5	0.8	314
4 ページ	56.1	7.9	3.4	1.2	1.7	9.5	1.2	13.8	3.2	2.0	552
8 ページ	54.2	9.6	3.3	1.5	2.2	11.7	1.3	11.6	3.6	1.0	538
立川市 (2012)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	54.4	11.9	0.9	0.3	3.2	11.2	2.0	11.2	2.8	2.1	527
小金井市 (2013)	57.8	9.3	3.3	1.6	1.0	13.1	0.9	8.4	2.6	2.0	533
全国 (2008)	56.5	10.3	0.8	2.0	1.0	18.0	0.8	10.1	0.2	0.4	3,302

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

従業上の地位

問 32-A 【問 32 で「1」から「4」のいずれかを答えた方のみ】
あなたはつぎのどれに当たりますか？

1. 正規の職員・従業員
2. 労働者派遣事業所の派遣社員
3. パート・アルバイト・その他
4. 会社などの役員
5. 自営業主
6. 家族従業者
7. 家庭内の賃仕事（内職）

	1 正規従業	2 派遣社員	3 パート	4 役員	5 自営業主	6 家族従業	7 内職	D. K.	*N*
全体	51.7 (2.1)	3.0 (0.7)	31.5 (1.9)	2.6 (0.6)	8.3 (1.0)	1.9 (0.5)	0.5 (0.2)	0.5 (0.3)	685
男性	62.2	1.8	19.3	3.9	11.2	1.1	0.2	0.4	327
女性	38.1	4.6	47.4	1.0	4.5	3.0	0.8	0.6	358
20 歳代	45.5	2.2	48.3	–	3.2	–	–	0.9	97
30 歳代	68.0	4.6	19.6	1.7	5.4	0.8	–	–	119
40 歳代	61.1	2.6	27.1	0.8	6.2	0.4	1.0	0.8	171
50 歳代	53.0	3.3	27.2	6.8	7.9	1.8	–	–	141
60 歳代	27.3	2.6	37.3	4.9	19.8	6.7	1.4	–	126
70 歳以上	9.7	–	47.8	2.1	24.7	11.1	1.7	3.0	31
小・中学校卒	33.2	3.7	44.3	–	11.8	5.1	–	1.9	41
高等学校卒	45.7	4.3	36.8	2.3	7.7	2.6	0.6	–	196
短大・高専卒	42.6	4.8	38.9	3.2	8.2	1.8	0.6	–	184
大学・大学院卒	70.0	1.2	13.6	3.1	9.4	1.3	0.5	0.9	240
在学中	2.2	–	97.8	–	–	–	–	–	23
未婚	51.7	3.6	36.8	0.6	6.2	0.5	–	0.5	178
死別	41.8	6.8	29.9	–	14.3	–	7.2	–	15
離婚	50.3	2.7	38.8	2.0	5.0	–	–	1.2	58
既婚	52.3	2.6	27.8	3.8	9.5	3.0	0.6	0.3	433
同居の子ども	54.5	2.0	29.0	2.9	8.1	2.1	0.9	0.6	354
別居の子ども	31.4	4.0	34.9	4.8	17.7	6.6	0.7	–	93
子どもはいない	54.5	3.9	33.3	1.6	6.0	0.4	–	0.4	237
4 ページ	52.9	3.0	28.6	3.3	9.0	1.8	0.6	0.9	345
8 ページ	50.6	2.9	34.6	1.9	7.6	2.0	0.4	–	340
立川市 (2012)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	57.6	1.2	28.9	2.7	5.3	2.7	1.3	0.4	335
小金井市 (2013)	61.3	3.5	23.0	3.6	5.6	2.1	0.2	0.6	359
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

住宅の建て方

問 33 あなたのお住まいは、一戸建、長屋建、共同住宅のどれに当たりますか？

1. 一戸建
2. 長屋建
3. 共同住宅

	1 一戸建	2 長屋建	3 共同住宅	D. K.	*N*
全体	53.2 (2.6)	2.2 (0.5)	44.1 (2.6)	0.5 (0.2)	1,090
男性	49.8	1.9	47.8	0.4	465
女性	56.7	2.5	40.3	0.5	625
20 歳代	31.9	2.1	66.1	–	119
30 歳代	43.3	2.0	54.7	–	148
40 歳代	54.5	2.9	42.2	0.4	207
50 歳代	60.8	3.5	35.7	–	172
60 歳代	64.2	1.2	34.2	0.5	239
70 歳以上	64.7	1.6	31.4	2.3	205
小・中学校卒	60.3	3.6	34.1	2.0	113
高等学校卒	55.2	1.5	42.6	0.7	376
短大・高専卒	54.2	2.5	43.3	–	243
大学・大学院卒	53.2	2.3	44.3	0.2	321
在学中	20.2	2.4	77.4	–	34
未婚	37.9	2.4	59.7	–	227
死別	60.7	–	37.3	2.1	54
離婚	37.9	5.6	55.5	1.0	80
既婚	61.1	1.9	36.5	0.5	725
同居の子ども	61.8	2.2	35.7	0.3	530
別居の子ども	56.5	2.2	39.4	1.8	243
子どもはいない	39.9	2.2	57.9	–	314
4 ページ	51.7	2.8	44.8	0.6	552
8 ページ	54.7	1.6	43.4	0.3	538
立川市 (2012)	47.3	2.8	49.5	0.4	494
小平市 (2012)	42.9	1.3	55.5	0.4	467
昭島市 (2013)	51.0	1.2	46.5	1.3	527
小金井市 (2013)	53.9	2.7	41.8	1.7	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

#1.21b 住居の種類

問 34 あなたの住居の種類は、つぎのどれに当たりますか？

1. 持ち家
2. 都道府県・市区町村営の賃貸住宅
3. 都市再生機構・公社等の賃貸住宅
4. 民間の賃貸住宅
5. 給与住宅（社宅・公務員社宅など）
6. 住宅に間借り
7. 会社等の独身寮・寄宿舎
8. その他

	1 持ち家	2 公営賃貸	3 公社賃貸	4 民間賃貸	5 給与住宅	6 間借り	7 寮・寄宿	8 その他	D. K.	*N*
全体	69.4 (1.8)	4.7 (1.1)	3.6 (0.8)	16.4 (1.4)	1.6 (0.4)	1.0 (0.4)	0.6 (0.4)	2.5 (0.6)	0.3 (0.2)	1,090
男性	67.1	2.7	2.9	20.3	2.0	1.5	0.7	2.5	0.4	465
女性	71.9	6.7	4.3	12.4	1.2	0.5	0.5	2.4	0.2	625
20 歳代	42.4	6.3	0.7	35.0	3.2	3.9	2.9	5.4	–	119
30 歳代	62.5	2.6	2.7	27.8	1.9	0.4	–	1.3	0.7	148
40 歳代	74.3	3.7	3.6	12.7	2.9	0.4	0.7	1.3	0.4	207
50 歳代	80.0	4.5	2.5	6.8	1.2	0.9	–	4.1	–	172
60 歳代	78.5	3.8	6.6	9.1	–	–	–	1.5	0.5	239
70 歳以上	77.7	8.2	5.1	7.0	–	0.6	–	1.5	–	205
小・中学校卒	65.1	6.8	4.8	18.4	–	–	1.6	3.4	–	113
高等学校卒	68.9	7.9	4.5	15.0	0.4	1.0	–	2.2	0.3	376
短大・高専卒	72.3	5.1	3.8	13.8	1.9	0.4	–	2.2	0.6	243
大学・大学院卒	73.4	1.2	2.5	16.7	3.2	0.5	0.7	1.7	0.2	321
在学中	38.3	3.3	2.0	32.5	–	9.6	4.8	9.6	–	34
未婚	51.5	5.2	3.2	30.3	1.4	2.2	1.7	4.4	–	227
死別	76.5	12.7	5.2	3.5	–	–	–	2.1	–	54
離婚	50.8	12.5	6.1	21.7	1.1	3.1	1.6	3.2	–	80
既婚	79.0	3.0	3.4	10.5	1.8	0.3	–	1.5	0.4	725
同居の子ども	80.3	4.0	2.4	9.2	2.0	0.5	–	1.1	0.4	530
別居の子ども	71.6	6.8	7.6	10.0	0.6	0.8	–	2.2	0.5	243
子どもはいない	53.9	4.6	3.1	29.2	1.5	1.7	1.7	4.3	–	314
4 ページ	68.2	5.0	3.6	16.7	2.0	1.5	0.2	2.2	0.5	552
8 ページ	70.6	4.4	3.6	16.1	1.2	0.5	1.0	2.7	–	538
立川市 (2012)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
小平市 (2012)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
昭島市 (2013)	66.4	6.2	4.3	17.2	1.7	0.7	0.3	2.2	1.0	527
小金井市 (2013)	64.8	2.3	3.1	21.2	4.5	0.5	0.9	1.0	1.8	533
全国 (2008)	80.3	3.9	1.4	11.3	1.6	0.6	0.3	0.2	0.4	3,302

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

#1.22 世帯人員数

問 35 あなたの世帯には、全部で何人の方が住んでいらっしゃいますか？

1. 1 人
2. 2 人
3. 3 人
4. 4 人
5. 5 人
6. 6 人以上

	1 1 人	2 2 人	3 3 人	4 4 人	5 5 人	6 6 人 以 上	D. K.	*N*
全体	14.4 (1.3)	27.0 (1.4)	28.1 (1.5)	18.5 (1.4)	8.2 (0.9)	3.5 (0.6)	0.3 (0.1)	1,090
男性	18.9	23.8	28.5	18.1	7.9	2.7	0.2	465
女性	9.8	30.2	27.7	19.0	8.5	4.4	0.4	625
20 歳代	30.1	17.5	21.4	16.7	9.3	5.0	–	119
30 歳代	11.3	16.8	37.0	26.1	4.8	4.0	–	148
40 歳代	8.4	19.4	29.1	27.2	12.9	2.8	0.4	207
50 歳代	15.6	15.7	30.1	20.2	13.6	4.8	–	172
60 歳代	11.5	41.6	29.3	11.5	4.1	1.6	0.5	239
70 歳以上	12.0	54.9	19.8	5.7	3.2	3.5	0.9	205
小・中学校卒	19.9	35.7	24.5	6.3	6.9	6.0	0.7	113
高等学校卒	14.1	33.2	25.8	15.4	7.4	3.6	0.5	376
短大・高専卒	10.5	25.2	32.4	22.1	6.4	3.4	–	243
大学・大学院卒	11.6	22.5	28.9	24.1	9.6	3.1	0.2	321
在学中	44.6	11.0	23.2	6.9	11.9	2.3	–	34
未婚	37.0	16.2	25.2	12.2	7.0	2.5	–	227
死別	32.7	38.0	17.4	3.7	6.4	–	1.7	54
離婚	37.3	25.5	28.4	4.7	4.1	–	–	80
既婚	0.8	31.1	30.2	23.9	9.1	4.6	0.3	725
同居の子ども	0.5	6.2	42.2	31.4	13.3	6.2	0.2	530
別居の子ども	21.1	72.0	4.2	1.5	–	–	1.2	243
子どもはいない	29.1	31.7	22.0	10.3	5.0	1.9	–	314
4 ページ	13.9	28.3	28.8	16.4	8.5	3.6	0.4	552
8 ページ	14.9	25.6	27.5	20.7	7.8	3.4	0.1	538
立川市 (2012)	13.6	27.0	26.4	21.9	5.6	5.1	0.4	494
小平市 (2012)	9.9	29.4	23.6	26.3	7.5	2.7	0.5	467
昭島市 (2013)	10.6	26.2	27.8	20.7	8.1	5.4	1.1	527
小金井市 (2013)	9.2	28.5	29.0	20.6	6.6	4.1	2.0	533
全国 (2008)	7.5	25.6	23.7	21.7	12.0	9.4	0.0	3,302

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

#1.90* 調査協力理由

問 36 今回調査にご協力いただいた理由はどういったことでしょうか？

1. 役に立ちたいと思ったから
2. 内容が面白そうだと思ったから
3. 公的な研究機関が行う調査だから
4. 今までに、こういう調査に協力したことがほとんどなかったから
5. 特に断る理由もなかったから
6. その他

	1 役に立ちたい	2 内容が面白そう	3 公的な研究機関	4 今までに協力したことがない	5 断る理由もない	6 その他	D. K.	*N*
全体	16.5 (1.1)	2.6 (0.5)	23.3 (1.3)	5.9 (0.7)	44.0 (1.5)	6.9 (0.9)	0.8 (0.3)	1,090
男性	14.5	3.3	21.7	6.6	46.1	7.0	0.8	465
女性	18.5	2.0	25.0	5.2	41.8	6.7	0.7	625
20 歳代	10.2	6.0	14.4	8.4	51.5	9.6	–	119
30 歳代	17.2	2.3	17.0	6.1	47.7	9.7	–	148
40 歳代	17.5	2.7	22.7	4.7	40.8	10.4	1.1	207
50 歳代	20.0	1.5	25.7	3.6	45.7	3.4	–	172
60 歳代	16.2	1.2	26.0	6.7	44.4	4.2	1.4	239
70 歳以上	17.7	2.3	35.7	6.2	33.2	2.4	2.4	205
小・中学校卒	15.9	2.1	25.6	6.9	38.9	7.2	3.2	113
高等学校卒	18.4	2.6	24.5	6.6	43.2	4.1	0.5	376
短大・高専卒	19.8	2.5	25.2	5.5	38.9	7.6	0.4	243
大学・大学院卒	14.0	2.0	22.6	4.8	47.4	8.3	0.9	321
在学中	7.8	8.9	7.1	9.6	57.1	9.5	–	34
未婚	13.0	4.6	20.5	8.0	47.5	6.3	–	227
死別	12.7	–	27.2	8.0	47.0	3.4	1.7	54
離婚	13.9	1.9	18.3	2.8	52.3	10.0	0.9	80
既婚	18.5	2.0	24.8	5.2	41.4	7.0	1.0	725
同居の子ども	17.5	1.9	22.3	5.5	44.4	7.5	0.8	530
別居の子ども	19.6	2.7	30.4	5.1	35.4	4.3	2.5	243
子どもはいない	13.7	3.6	21.0	6.8	47.5	7.3	–	314
4 ページ	18.1	2.7	23.4	4.4	43.2	7.3	0.9	552
8 ページ	14.9	2.6	23.2	7.4	44.8	6.4	0.7	538
立川市 (2012)	13.0	2.5	21.6	7.2	47.8	7.4	0.4	494
小平市 (2012)	16.0	1.8	21.0	5.6	47.9	7.5	0.4	467
昭島市 (2013)	18.6	2.4	20.6	6.1	44.2	7.4	0.8	527
小金井市 (2013)	21.9	3.2	21.5	6.4	37.4	7.7	1.9	533
全国 (2008)	16.4	2.7	23.7	9.8	43.4	2.7	1.4	3,302

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

#1.91 再協力の意向

問 37 仮にこういった調査がもう一度あるとしたら、あなたはどうしますか？

1. 必ず答えるようにしたい
2. なるべく答えるようにしたい
3. あまり答えたくない
4. 答えたくない
5. その他

	1 必ず答える	2 なるべく答えるように	3 あまり答えたくない	4 答えたくない	5 その他	D. K.	*N*
全体	13.5 (1.0)	70.4 (1.5)	7.7 (0.8)	2.0 (0.5)	5.7 (0.7)	0.6 (0.2)	1,090
男性	13.3	70.4	7.1	1.8	6.3	1.1	465
女性	13.8	70.4	8.4	2.2	5.1	–	625
20 歳代	17.7	70.6	2.5	2.2	7.1	–	119
30 歳代	12.5	75.6	4.9	1.3	5.7	–	148
40 歳代	12.5	66.9	10.1	1.4	8.4	0.7	207
50 歳代	10.6	75.0	7.3	1.4	5.7	–	172
60 歳代	11.9	66.3	12.5	3.2	4.4	1.6	239
70 歳以上	17.1	68.8	8.1	2.9	2.0	1.0	205
小・中学校卒	14.7	59.5	12.2	5.2	6.6	1.7	113
高等学校卒	15.1	65.3	11.6	1.4	6.3	0.5	376
短大・高専卒	13.9	71.7	6.3	3.2	4.9	–	243
大学・大学院卒	10.7	76.9	4.7	0.9	6.0	0.8	321
在学中	20.2	76.5	–	–	3.3	–	34
未婚	15.0	73.6	4.2	2.6	4.6	–	227
死別	9.8	72.6	7.7	3.9	6.0	–	54
離婚	16.4	58.6	12.2	0.9	10.0	1.9	80
既婚	12.9	70.2	8.9	1.6	5.7	0.7	725
同居の子ども	11.1	71.4	8.9	1.0	7.3	0.3	530
別居の子ども	16.6	64.9	11.0	3.1	2.0	2.4	243
子どもはいない	15.3	72.1	4.3	2.7	5.6	–	314
4 ページ	14.9	70.7	7.7	1.8	4.7	0.2	552
8 ページ	12.1	70.0	7.8	2.3	6.8	1.0	538
立川市 (2012)	11.5	67.1	11.3	3.4	5.8	0.9	494
小平市 (2012)	10.6	64.8	12.5	4.5	7.1	0.3	467
昭島市 (2013)	14.8	66.7	11.0	3.1	4.2	0.3	527
小金井市 (2013)	15.5	67.7	8.3	2.6	5.9	–	533
全国 (2008)	19.5	48.3	21.2	8.2	0.8	1.9	3,302

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

回答日時（時間帯）

問 38 この調査票へのご記入日時は？
つぎのいずれかの時間帯を選んでください。

1. ０時～６時
2. ６時～１２時
3. １２時～１５時
4. １５時～１８時
5. １８時～２１時
6. ２１時～２４時

	1 0 時 〜 6 時	2 6 時 〜 12 時	3 12 時 〜 15 時	4 15 時 〜 18 時	5 18 時 〜 21 時	6 21 時 〜 24 時	D. K.	*N*
全体	3.6 (0.6)	22.2 (1.2)	17.2 (1.2)	16.2 (1.2)	21.0 (1.3)	18.4 (1.3)	1.3 (0.4)	1,090
男性	5.0	21.3	17.9	14.6	21.3	18.0	2.0	465
女性	2.2	23.3	16.4	17.9	20.6	18.9	0.6	625
20 歳代	6.3	13.7	10.7	14.2	31.5	23.7	–	119
30 歳代	7.0	16.3	15.5	12.2	21.5	24.8	2.7	148
40 歳代	2.1	25.0	14.4	12.0	21.0	24.8	0.7	207
50 歳代	2.3	24.5	14.6	15.7	21.5	20.6	0.9	172
60 歳代	1.9	26.1	24.0	22.1	13.8	10.7	1.3	239
70 歳以上	2.5	27.6	24.5	22.7	17.1	3.1	2.5	205
小・中学校卒	3.2	22.8	28.0	17.9	13.1	11.2	3.8	113
高等学校卒	4.2	23.9	17.2	16.5	19.4	17.2	1.6	376
短大・高専卒	4.1	20.1	13.8	17.7	21.3	22.4	0.5	243
大学・大学院卒	2.7	22.5	17.7	15.3	22.7	18.3	0.9	321
在学中	5.5	19.3	9.4	10.7	33.6	21.5	–	34
未婚	5.1	18.7	13.4	12.8	28.2	20.6	1.3	227
死別	1.7	28.0	28.1	14.5	19.2	6.4	2.1	54
離婚	3.2	27.6	17.5	15.5	16.0	20.1	–	80
既婚	3.2	22.8	18.1	18.0	18.6	18.1	1.2	725
同居の子ども	3.2	23.0	19.8	17.8	18.2	17.4	0.6	530
別居の子ども	3.5	26.7	19.1	17.5	19.4	10.9	2.8	243
子どもはいない	4.2	19.0	12.6	13.6	25.6	23.7	1.3	314
４ページ	2.8	21.3	18.0	16.6	22.1	17.6	1.5	552
８ページ	4.4	23.2	16.3	15.9	19.8	19.3	1.1	538
立川市 (2012)	1.9	21.7	13.4	16.9	20.0	21.4	4.7	494
小平市 (2012)	4.5	21.5	11.3	18.8	19.0	20.2	4.9	467
昭島市 (2013)	2.4	22.1	18.6	15.0	23.9	17.4	0.7	527
小金井市 (2013)	3.2	25.0	14.8	18.0	20.8	17.7	0.5	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

回答所要時間

問 39 ご記入いただくのにかかった時間は？

1. 60 分以上
2. 30〜60 分くらい
3. 20〜30 分くらい
4. 10〜20 分くらい
5. 10 分未満

	1 60 分 以 上	2 30 〜 60 分	3 20 〜 30 分	4 10 〜 20 分	5 10 分 未 満	D. K.	*N*
全体	0.8 (0.3)	6.1 (0.7)	18.4 (1.2)	43.6 (1.8)	30.5 (1.6)	0.7 (0.2)	1,090
男性	1.1	5.9	18.1	43.9	30.0	1.0	465
女性	0.5	6.4	18.7	43.2	30.9	0.3	625
20 歳代	1.0	3.0	8.1	48.0	40.0	–	119
30 歳代	0.7	2.8	13.1	40.0	43.5	–	148
40 歳代	–	2.7	14.9	51.2	30.6	0.7	207
50 歳代	1.0	5.0	19.1	41.0	33.9	–	172
60 歳代	1.0	10.3	21.4	45.6	20.1	1.7	239
70 歳以上	1.4	14.6	37.0	32.3	13.2	1.6	205
小・中学校卒	1.2	18.0	30.4	33.8	13.1	3.4	113
高等学校卒	1.2	7.2	22.9	44.5	24.0	0.3	376
短大・高専卒	–	6.0	19.2	46.1	28.4	0.3	243
大学・大学院卒	1.0	2.5	12.1	44.6	39.4	0.4	321
在学中	–	3.2	3.9	39.7	53.2	–	34
未婚	1.4	3.2	14.4	47.2	33.8	–	227
死別	–	17.7	27.9	29.9	22.6	1.9	54
離婚	0.9	5.0	19.3	40.3	33.6	0.9	80
既婚	0.6	6.9	19.4	43.1	29.2	0.7	725
同居の子ども	0.7	7.2	17.8	43.5	30.6	0.3	530
別居の子ども	–	9.6	28.3	38.1	21.9	2.1	243
子どもはいない	1.4	2.7	14.3	46.8	34.8	–	314
4 ページ	0.1	6.8	18.2	42.4	31.8	0.6	552
8 ページ	1.5	5.4	18.5	44.8	29.1	0.7	538
立川市 (2012)	–	2.6	7.6	32.9	55.4	1.4	494
小平市 (2012)	0.2	2.2	7.7	29.3	60.0	0.6	467
昭島市 (2013)	0.5	4.1	18.7	41.3	35.3	0.2	527
小金井市 (2013)	0.3	3.1	13.9	39.8	42.9	–	533
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—	—

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

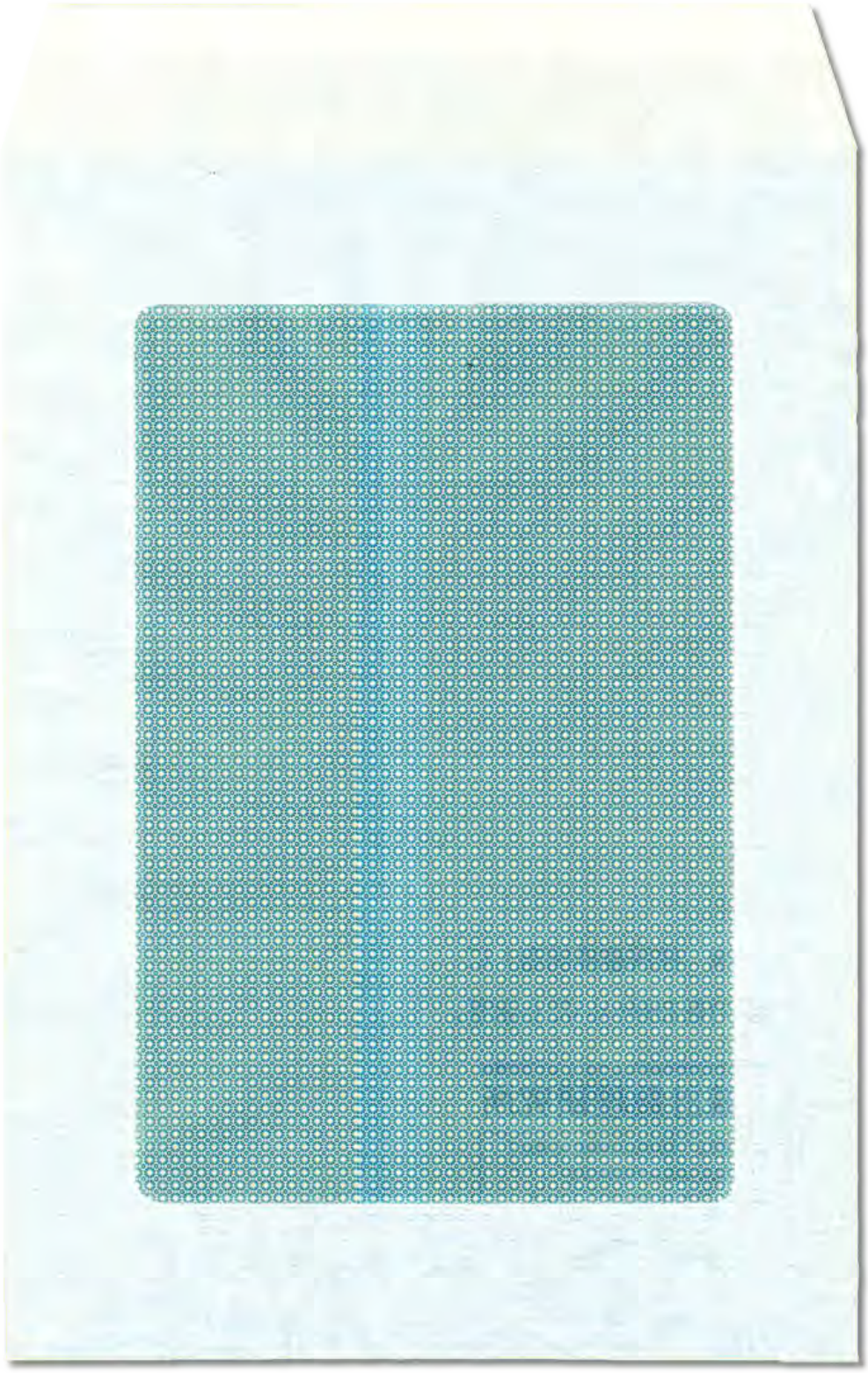
第6章　調査票等送付物

6.1　送付用封筒

6.1.1　通常封筒

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

6.1.2 半透明封筒



(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

6.2 依頼状

6.2.1 簡易依頼状

平成２６年 1月

八王子市民の方へ

情報・システム研究機構
統計数理研究所長
樋口 知之

（印影印刷）

「多摩地域 住民意識調査」ご協力のお願い

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

私ども統計数理研究所では，統計・調査について研究する公の機関として，多摩地域の住民意識調査を行ってまいりました。このたび八王子市を対象に調査を実施することとなり，八王子市の住民基本台帳の中から20歳以上の方2,400名を無作為に選んだところ*，今回はあなた様にご協力いただきたく，お忙しいところ突然のお願いで誠に恐縮ですが，書状を差し上げる次第です。

この調査は学術研究のために行うものですから，あなた様の個人情報や個々のご回答を第三者に漏らしたり，他の目的に使用したりすることは一切ございません。なお，ご協力のお礼として，些少ですが500円分のQUOカードを後日お送りしております。

調査へのご協力は完全に任意ですが，趣旨をご理解いただき，ぜひご協力くださいますよう伏してお願い申し上げます。 敬具

記

- 添付の調査票の各問について，当てはまる数字に○をつけ，同封の返信用封筒でご返送ください。
- **平成２６年２月３日** までにご返送くださった方には，**500円分のQUOカード** を２月末までにお送りいたします。
- 回答は全て統計的に処理し，平成２６年５月頃に統計数理研究所のホームページにおいて公表いたします。

お問い合わせ先：
統計数理研究所「多摩地域 住民意識調査」プロジェクト係
電話 ０１２０−９６３−７９７（通話料無料・研究室直通 平日9:30〜17:30）
http://www.ism.ac.jp/survey/index_j.html

＊ 住民基本台帳の閲覧と本状の発送は，プライバシーマーク取得済みの専門調査会社である「株式会社サーベイリサーチセンター」に委託しております。

（印影加工済）

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

6.2.2　詳細依頼状

平成２６年 1月

八王子市民の方へ

情報・システム研究機構
統計数理研究所長
樋口　知之

（印影印刷）

「多摩地域　住民意識調査」ご協力のお願い

拝啓　時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

私ども統計数理研究所では，統計・調査について研究する公の機関として，多摩地域の住民意識調査を行ってまいりました。このたび八王子市を対象に調査を実施することとなり，八王子市の住民基本台帳の中から20歳以上の方2,400名を無作為に選んだところ，今回はあなた様にご協力いただきたく，お忙しいところ突然のお願いで誠に恐縮ですが，書状を差し上げる次第です。

この調査は学術研究のために行うものですから，あなた様の個人情報や個々のご回答を第三者に漏らしたり，他の目的に使用したりすることは一切ございません。なお，ご協力のお礼として，些少ですが **500円分のQUOカード** を後日お送りしております。

調査へのご協力は完全に任意ですが，趣旨をご理解いただき，添付の調査説明書をご高覧の上，ぜひご協力くださいますよう伏してお願い申し上げます。

敬具

（印影加工済）

「多摩地域 住民意識調査」にご協力をお願いします

◎ ご回答の方法

- お送りした封筒の宛名の方がご回答ください。もし宛名の方がいらっしゃらない場合には，その旨を調査票にご記入の上，そのままご返送ください。
- 添付の調査票の各問について，当てはまる数字に○をつけてください。○をつける数は，問ごとに指示があります。
- ご記入いただいた調査票は，同封の返信用封筒で下記の日までにご返送ください。

平成26年２月３日 (月)

- お送りいただいた調査票は厳重に管理し，学術的研究にのみ使用いたします。あなた様の個人情報や個々の回答が外部に漏れることは一切ございません。
- 上記期日までにご返送くださった方には，謝礼といたしまして些少ではございますが，「**QUOカード（500円分）**」を２月末までにお送りいたします。

◎ 調査の結果

- 回答は全て統計的に処理し，平成２６年５月頃に統計数理研究所のホームページにおいて公表いたします。

◎ お問い合わせ先

- ご不明な点は，下記までお問い合わせください。

統計数理研究所「多摩地域 住民意識調査」プロジェクト係
電話 ０１２０９６３７９７　（通話料無料・研究室直通　平日9:30～17:30）
http://www.ism.ac.jp/survey/index_j.html

裏面もごらんください

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構
統計数理研究所
The Institute of Statistical Mathematics

統計数理研究所は，国立大学法人法という法律の定めにより設立された「大学共同利用機関法人　情報・システム研究機構」に所属する公の研究所です。国立大学などと同じように独自の自由な立場で，統計科学の理論と応用を研究しています。

ご質問にお答えします

◎ 調査の目的は何ですか？

住民の方々の地域活動の状況などを調査し，多摩地域を将来にわたって活性化する方策を学術的に明らかにすることが目的です。そのため当研究所では，対象とする市を変えながら，毎年住民意識調査を実施しています。これまでに立川市，小平市，昭島市，小金井市の調査を行ってきました。

◎ 必ず答えなければいけませんか？

調査へのご協力は完全に任意ですが，多摩地域にお住まいの皆さまのものの見方や考え方をより正確に知るには，あなた様のご協力がぜひとも必要です。

調査対象の方は，特定の人々に偏らないよう，それぞれ240人に一人くらいの割合でランダムに選ばれているからです。

◎ なぜ私が選ばれたのですか？

八王子市の住民基本台帳から，調査をお願いしたい方を統計的な方法で無作為に選んでいます。

◎ プライバシーは守られますか？

はい，全ての個人情報は厳重に管理し，第三者に見せたり，他の目的に使うことは一切ありません。

また調査結果は統計的に処理し，「これこれに賛成の人は○○％」という形で公表しますので，あなた様の個人情報やお答えいただいた内容が外部に漏れることは絶対にございません。

＊ 住民基本台帳の閲覧と本状の発送は，プライバシーマーク取得済みの専門調査会社である「株式会社サーベイリサーチセンター」に委託しております。

◎ 調査結果は見られますか？

調査の結果は，平成26年5月頃に統計数理研究所のホームページ上で公表する予定です。これまでの調査結果は以下でご覧いただけます。

http://survey.ism.ac.jp/index.html

◎ 謝礼はありますか？

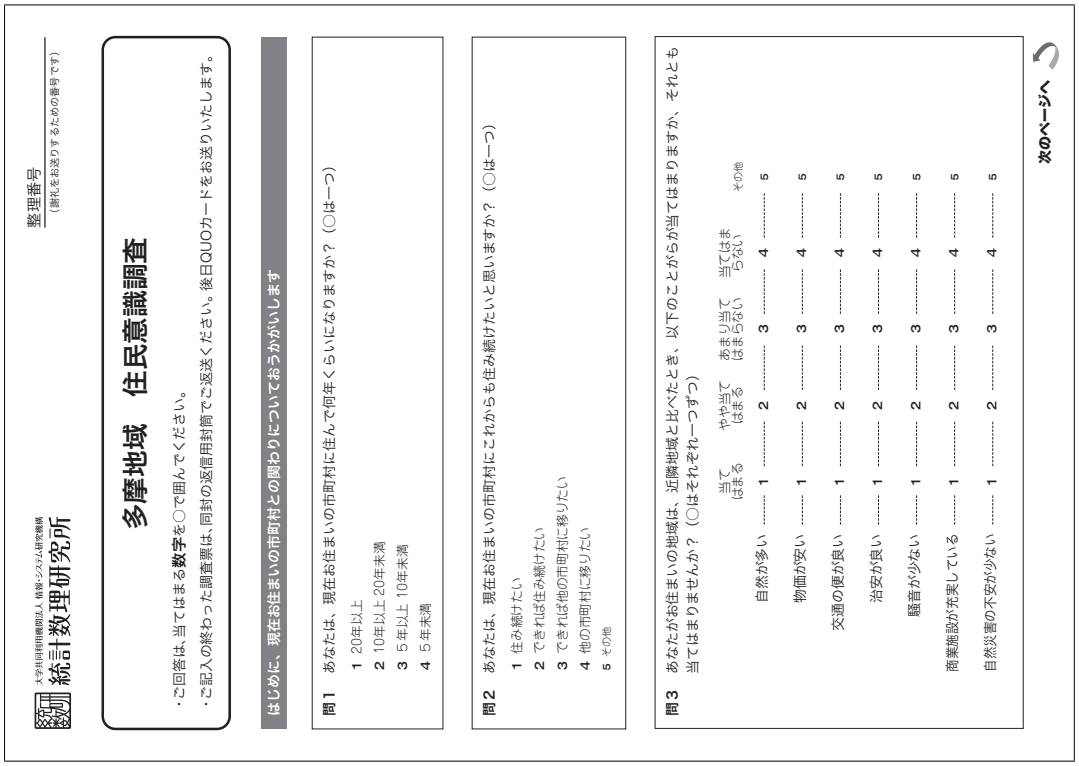
はい，調査票をご返送いただいた方には，些少ですがQUOカード（500円分）を後日お送りいたします。調査票右上の整理番号は謝礼をお送りするための番号です。お名前を書いていただく必要はございません（QUOカードは２月末までに発送いたします）。

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構
統計数理研究所
The Institute of Statistical Mathematics
〒190-8562
東京都立川市緑町10番地3
http://www.ism.ac.jp/

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

6.3　調査票

6.3.1　１カラム８ページ版



大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構
統計数理研究所

整理番号
（謝礼をお送りするための番号です）

多摩地域　住民意識調査

・ご回答は、当てはまる**数字**を○で囲んでください。
・ご記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒でご返送ください。後日QUOカードをお送りいたします。

はじめに、現在お住まいの市町村との関わりについておうかがいします

問１　あなたは、現在お住まいの市町村に住んで何年くらいになりますか？（○は一つ）

1 20年以上
2 10年以上 20年未満
3 5年以上 10年未満
4 5年未満

問２　あなたは、現在お住まいの市町村にこれからも住み続けたいと思いますか？（○は一つ）

1 住み続けたい
2 できれば住み続けたい
3 できれば他の市町村に移りたい
4 他の市町村に移りたい
5 その他

問３　あなたがお住まいの地域は、近隣地域と比べたとき、以下のことがらが当てはまりますか、それとも当てはまりませんか？（○はそれぞれ一つずつ）

	当てはまる	やや当てはまる	あまり当てはまらない	当てはまらない	その他
自然が多い	1	2	3	4	5
物価が安い	1	2	3	4	5
交通の便が良い	1	2	3	4	5
治安が良い	1	2	3	4	5
騒音が少ない	1	2	3	4	5
商業施設が充実している	1	2	3	4	5
自然災害の不安が少ない	1	2	3	4	5

次のページへ

問4 あなたは、「町内会・自治会」に所属していますか？（○は一つ）

1 所属している　2 所属していない　3 町内会・自治会はない　4 わからない

↓ 1 を選んだ方は**問4-A**もお答えください

問4-A 【**問4**で「1 所属している」と答えた方のみ】
どのような理由から所属しましたか？（○は一つ）

1 慣習・決まりなので
2 メンバーに勧誘されたので
3 関心があったので
4 その他

問5 あなたは、町内会・自治会などの地域の自治組織が行っている以下の活動に参加していますか？
（○はそれぞれ一つずつ）

	だいたい参加している	ときどき参加している	全く参加していない
地域防犯に関連する活動（例：防犯パトロールや屋外灯の夜間点灯、あいさつ運動等）	1	2	3
地域防災に関連する活動（例：防災訓練、火災訓練、防災マップ作成、災害用備蓄等）	1	2	3
地域の環境保全に関連する活動（例：地域の掃除、リサイクル活動等）	1	2	3
地域の親睦に関連する活動（例：住民相互の連絡、スポーツ、文化祭、祭り、盆踊り等）	1	2	3

↓ **問5**で一つでも**1**または**2**を選んだ方は**問5-A**もお答えください

問5-A 【**問5**で一つでも「1 だいたい参加している」または「2 ときどき参加している」を選んだ方】
問5で参加している地域活動について、以下のことがらが当てはまりますか？
（○はそれぞれ一つずつ）

	当てはまる	やや当てはまる	あまり当てはまらない	当てはまらない
活動を通じて地域をより良くしたいと思う	1	2	3	4
地域活動そのものが好きだ	1	2	3	4
地域活動がうまくいった時には、満足感を感じる	1	2	3	4
地域活動にかかわることは、自分自身の価値を高める事だと思う	1	2	3	4
地域活動はつまらないと思う	1	2	3	4
地域活動をもっと盛んにしたいと思う	1	2	3	4

問6 あなたは、今お住まいの地域で、以下のような地域や社会への支援やボランティア活動に参加したことがありますか？（○はそれぞれ一つずつ）

	ある	ない
乳幼児・児童・青少年を対象とした活動	1	2
高齢者・障がい者などを対象とした活動	1	2
スポーツ・文化・芸術に関係した活動	1	2
まちづくりや自然環境を守るための活動	1	2
その他のボランティア活動	1	2

問7 あなたは、八王子市市民活動支援センターを利用したことがありますか？（○は一つ）

1 何度も利用したことがある
2 数回利用したことがある
3 利用したことはない
4 そもそも八王子市市民活動支援センターを知らない
5 その他

問8 あなたは、地域の課題を解決するには、次のどちらがよいと思いますか？（○は一つ）

1 住民だけでは解決できないことが多いので、行政にまかせるのがよい
2 行政にまかせても解決しないことが多いので、住民自らが改善に挑むのがよい
3 その他

次にあなたご自身のことについておうかがいします

問9 八王子の駅前で、市役所へ行く道に迷っている人がいたとします。あなたは、どうすると思いますか？
（○は一つ）

1 声をかけて、市役所への道を教えてあげる
2 どういう人か分からないので、声はかけない
3 その他（具体的に：　　）

問10 バスの中で、財布の忘れ物があるのを見つけました。あなたは、どうすると思いますか？
（○は一つ）

1 後でバス会社の人が見つけるだろうと思って、そのままにしておく
2 バスの運転手さんに届ける
3 その他（具体的に：　　）

次のページへ

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

問11　あなたがスーパーのレジに並んでいたところ、数人の高校生があなたの前に割り込んできました。あなたは、どうすると思いますか？（○は一つ）

1 トラブルになるかもしれないので、何もしない
2 後ろに並ぶよう注意する
3 その他（具体的に：　　）

満足感や不安感についておうかがいします

問12　あなたは、自分の暮し向きに満足していますか、それとも、不満がありますか？（○は一つ）

1 満足　2 やや満足　3 やや不満　4 不満　5 その他

問13　あなたは、「社会」に対して満足していますか、それとも、不満がありますか？（○は一つ）

1 満足　2 やや満足　3 やや不満　4 不満　5 その他

問14　では、「家庭」についてはどうですか？（○は一つ）

1 満足　2 やや満足　3 やや不満　4 不満　5 その他

問15　では、「自分の生活全体」についてはどうですか？（○は一つ）

1 満足　2 やや満足　3 やや不満　4 不満　5 その他

問16　あなたは、自分自身のことやご家族のことで、つぎのような危険について不安を感じることがありますか？（○はそれぞれ一つずつ）

	非常に感じる	かなり感じる	少しは感じる	まったく感じない	その他
重い病気	1	2	3	4	5
街での暴力	1	2	3	4	5
交通事故	1	2	3	4	5
失業	1	2	3	4	5
原子力施設の事故	1	2	3	4	5
最近の生活の中での経済面の不安	1	2	3	4	5
地震や津波などの自然災害	1	2	3	4	5

最近の暮らしについておうかがいします

問17　あなたの生活水準は、この１０年間でどう変りましたか？（○は一つ）

1 よくなった　2 ややよくなった　3 変らない　4 ややわるくなった　5 わるくなった　6 その他

問18　かりに現在の日本の社会全体を、つぎのように５つの層に分けるとすれば、お宅は、どれに入ると思いますか？（○は一つ）

1 上　2 中の上　3 中の中　4 中の下　5 下　6 その他

問19　一般的に言って、今の日本の社会は公平だと思いますか。あなたの気持ちは、つぎのうちのどれに近いですか？（○は一つ）

1 公平だ　2 だいたい公平だ　3 あまり公平でない　4 公平でない　5 その他

問20　現在、あなた自身はどの程度幸せですか。「とても幸せ」を５点、「とても不幸せ」を−５点、「ふつう」を０点とすると、何点くらいになると思いますか？（○は一つ）

5 4 3 2 1 0 −1 −2 −3 −4 −5
とても幸せ　ふつう　とても不幸せ

問21　たいていの人は信頼できると思いますか、それとも、用心するにこしたことはないと思いますか？（○は一つ）

1 信頼できると思う
2 用心するにこしたことはないと思う
3 その他

問22　あなたは、以下のことがらにどの程度関心がありますか？（○はそれぞれ一つずつ）

	非常に関心がある	関心がある	関心がない	全く関心がない	その他
国の政治や行政について	1	2	3	4	5
東京都の政治や行政について	1	2	3	4	5
お住まいの区市の政治や行政について	1	2	3	4	5

問23　あなたは、テレビやインターネットで政治経済や社会問題に関するニュースを見ますか？（○は一つ）

1 よく見る　2 ときどき見る　3 あまり見ない　4 まったく見ない　5 その他

次のページへ

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

問24 あなたは、衆議院・参議院議員選挙で、どのくらい投票していますか？（○は一つ）

1 だいたいしている　2 ときどきしている　3 全くしていない　4 その他

問25 あなたは、都知事・都議会議員選挙で、どのくらい投票していますか？（○は一つ）

1 だいたいしている　2 ときどきしている　3 全くしていない　4 その他

問26 あなたは、市長・市議会議員選挙で、どのくらい投票していますか？（○は一つ）

1 だいたいしている　2 ときどきしている　3 全くしていない　4 その他

最後にあなたご自身のことについておうかがいします

問27 あなたの性別は？（○は一つ）

1 男性　2 女性

問28 あなたの年齢は？（○は一つ）

1 20～24歳
2 25～29歳
3 30～34歳
4 35～39歳
5 40～44歳
6 45～49歳
7 50～54歳
8 55～59歳
9 60～64歳
10 65～69歳
11 70～74歳
12 75～79歳
13 80歳以上

問29 あなたが最後にいらっしゃった学校はなんですか？（在学中の方は5を選んで下さい。○は一つ）

1 小学校・中学校卒業
2 高等学校・旧制中学校卒業
3 短期大学・高等専門学校卒業
4 大学卒業・大学院修了
5 在学中

問30 あなたは結婚していらっしゃいますか。つぎのどれに当たりますか？（○は一つ）

1 未婚　2 死別　3 離別　4 既婚

問31 あなたにはお子さんがいらっしゃいますか？（○は一つ）

1 同居している子どもが少なくとも一人はいる
2 子どもはいるが、同居している子どもは一人もいない
3 子どもはいない

問32 あなたは、最近一週間に、何か収入を伴う仕事をしましたか。つぎの中のどれに当たりますか？（仕事には自営業、農業などの手伝いや内職、パートタイム、アルバイトも含みますが、家事や通学は含みません。 ○は一つ）

少しでも仕事をした場合
1 主に仕事をした
2 家事などのかたわら仕事もした
3 通学のかたわら仕事をした

少しも仕事をしなかった場合
4 仕事を休んでいた
5 仕事を探していた
6 家事をした
7 通学
8 引退・年金生活など
9 その他

→ 1から4のいずれかを選んだ方は問32-Aもお答えください

問32-A 【問32で「1」から「4」のいずれかを選んだ方のみ】
あなたはつぎのどれに当たりますか？（○は一つ）

雇われている人
1 正規の職員・従業員
2 労働者派遣事業所の派遣社員
3 パート・アルバイト・その他
4 会社などの役員
5 自営業主
6 家族従業者
7 家庭内の賃仕事（内職）

問33 あなたのお住まいは、一戸建、長屋建、共同住宅のどれに当たりますか？（○は一つ）

1 一戸建
2 長屋建（長屋やテラスハウスのように、住宅の壁を共通にして二つ以上の住宅を横に建て連ねたもので、それぞれ別々に外への出入口があるもの）
3 共同住宅（アパートやマンションのように、1棟の建物の中に二つ以上の住宅があり、廊下や階段を共通にしたり、住宅を重ねて建てたもの）

問34 あなたの住居の種類は、つぎのどれに当たりますか？（○は一つ）

1 持ち家
2 都道府県・市区町村営の賃貸住宅
3 都市再生機構・公社等の賃貸住宅
4 民間の賃貸住宅
5 給与住宅（社宅・公務員住宅など）
6 住宅に間借り
7 会社等の独身寮・寄宿舎
8 その他

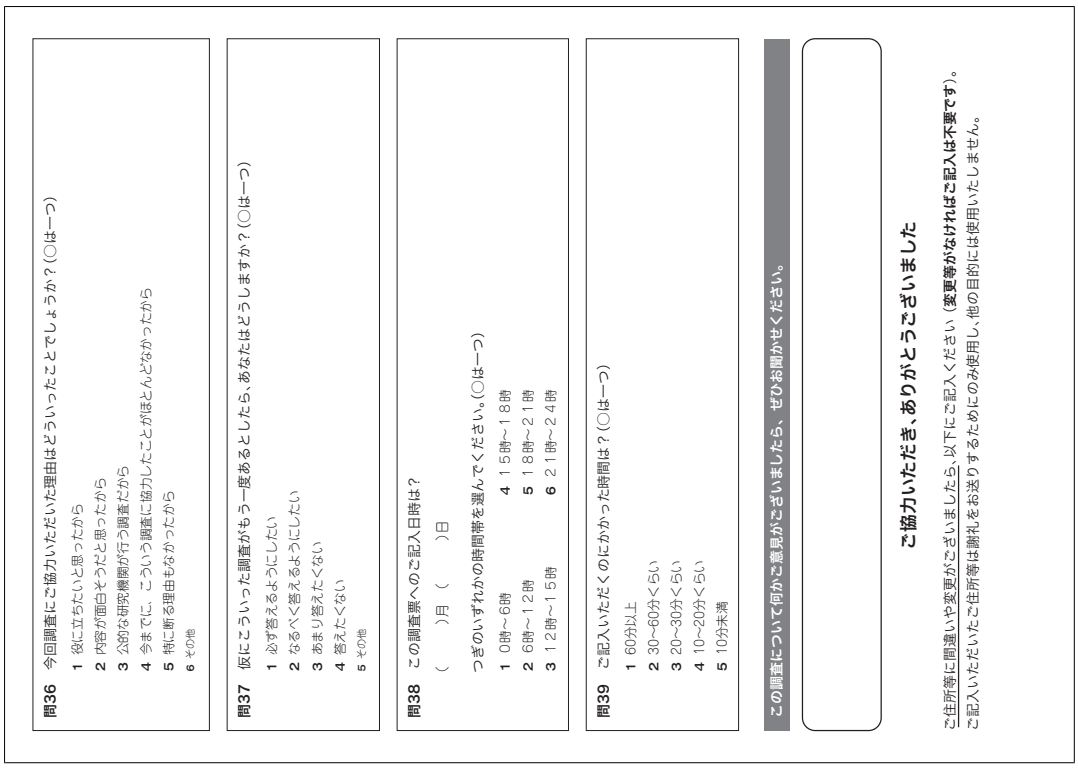
問35 あなたの世帯には、全部で何人の方が住んでいらっしゃいますか？（○は一つ）

（世帯に3ヶ月以上にわたって住んでいるか、住むことになっている人の数。
単身の住み込みの雇人も含む。間借りや下宿している単身者は、一人世帯としてください。）

1 1人　2 2人　3 3人　4 4人　5 5人　6 6人以上

次のページへ

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014



問36　今回調査にご協力いただいた理由はどういったことでしょうか？（○は一つ）
1 役に立ちたいと思ったから
2 内容が面白そうだと思ったから
3 公的な研究機関が行う調査だから
4 今までに、こういう調査に協力したことがほとんどなかったから
5 特に断る理由もなかったから
6 その他

問37　仮にこういった調査がもう一度あるとしたら、あなたはどうしますか？（○は一つ）
1 必ず答えるようにしたい
2 なるべく答えるようにしたい
3 あまり答えたくない
4 答えたくない
5 その他

問38　この調査票へのご記入日時は？
（　　）月（　　）日
つぎのいずれかの時間帯を選んでください。（○は一つ）
1 0時～6時　　4 15時～18時
2 6時～12時　　5 18時～21時
3 12時～15時　　6 21時～24時

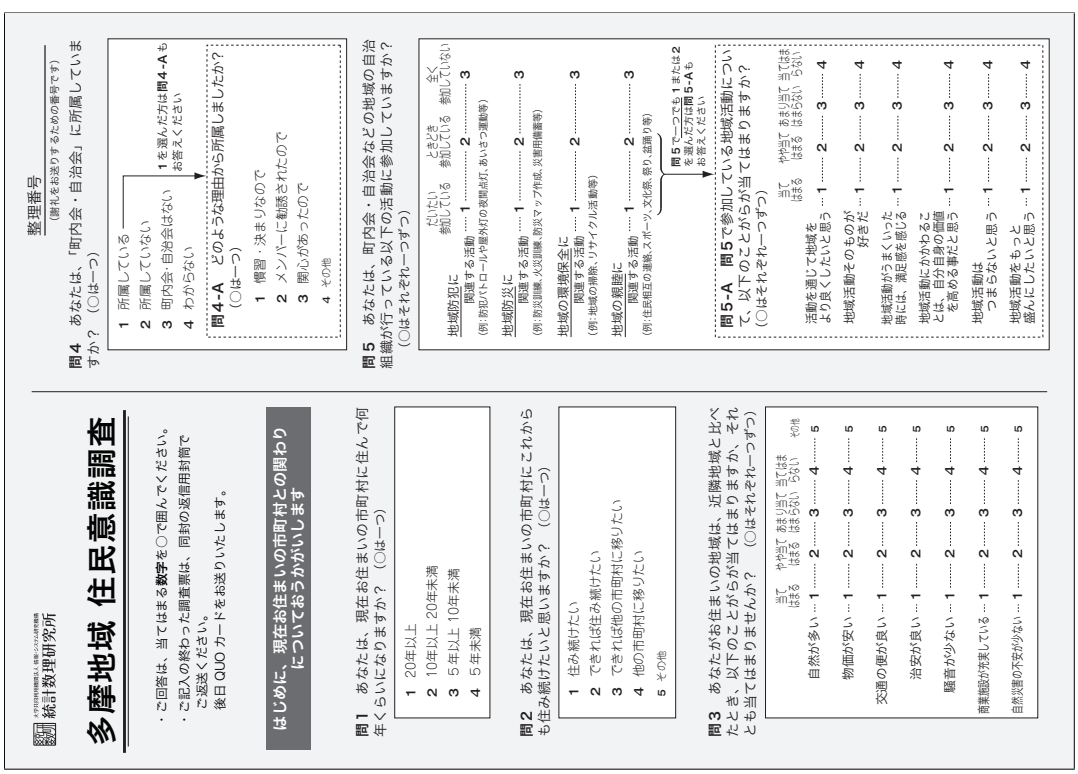
問39　ご記入いただくのにかかった時間は？（○は一つ）
1 60分以上
2 30～60分くらい
3 20～30分くらい
4 10～20分くらい
5 10分未満

この調査について何かご意見がございましたら、ぜひお聞かせください。

ご協力いただき、ありがとうございました

ご住所等に間違いや変更がございましたら、以下にご記入ください（**変更等がなければご記入は不要です**）。
ご記入いただいたご住所等は謝礼をお送りするためにのみ使用し、他の目的には使用いたしません。

6.3.2　2カラム4ページ版



統計数理研究所

多摩地域 住民意識調査

・ご回答は、当てはまる**数字**を○で囲んでください。
・ご記入の終わった調査票は、同封の返用封筒でご返送ください。
後日 QUO カードをお送りいたします。

はじめに、現在お住まいの市町村との関わりについておうかがいします

問1　あなたは、現在お住まいの市町村に住んで何年くらいになりますか？（○は一つ）
1 20年以上
2 10年以上 20年未満
3 5年以上 10年未満
4 5年未満

問2　あなたは、現在お住まいの市町村にこれからも住み続けたいと思いますか？（○は一つ）
1 住み続けたい
2 できれば住み続けたい
3 できれば他の市町村に移りたい
4 他の市町村に移りたい
5 その他

問3　あなたがお住まいの地域は、近隣地域と比べたとき、以下のことがらが当てはまりますか、それとも当てはまりませんか？　（○はそれぞれ一つずつ）

	当てはまる	やや当てはまる	あまり当てはまらない	当てはまらない	その他
自然が多い	1	2	3	4	5
物価が安い	1	2	3	4	5
交通の便が良い	1	2	3	4	5
治安が良い	1	2	3	4	5
騒音が少ない	1	2	3	4	5
商業施設が充実している	1	2	3	4	5
自然災害の不安が少ない	1	2	3	4	5

整理番号
（謝礼をお送りするための番号です）

問4　あなたは、「町内会・自治会」に所属していますか？（○は一つ）
1 所属している
2 所属していない
3 町内会・自治会はない
4 わからない
→ 1を選んだ方は**問4-A**もお答えください

問4-A　どのような理由から所属しましたか？（○は一つ）
1 慣習・決まりなので
2 メンバーに勧誘されたので
3 関心があったので
4 その他

問5　あなたは、町内会・自治会などの地域の自治組織が行っている以下の活動に参加していますか？（○はそれぞれ一つずつ）

	ぜひ参加したい	ときどき参加している	参加している	参加していない
地域防犯に関連する活動（例: 防犯パトロールや屋外灯の夜間点灯、あいさつ運動等）	1	2		3
地域防災に関連する活動（例: 防災訓練、火災訓練、防災マップ作成、災害用備蓄等）	1	2		3
地域の環境保全に関連する活動（例: 地域の掃除、リサイクル活動等）	1	2		3
地域の親睦に関連する活動（例: 住民相互の連絡、スポーツ、文化祭、祭り、盆踊り等）	1	2		3

→ 問5で一つでも1または2を選んだ方は**問5-A**もお答えください

問5-A　**問5**で参加している地域活動について、以下のことがらが当てはまりますか？（○はそれぞれ一つずつ）

	当てはまる	やや当てはまる	あまり当てはまらない	当てはまらない
活動を通じて地域をより良くしたいと思う	1	2	3	4
地域活動そのものが好きだ	1	2	3	4
地域活動がうまくいった時には、満足感を感じる	1	2	3	4
地域活動にかかわることは、自分自身の重要な責務であると思う	1	2	3	4
地域活動はつまらないと思う	1	2	3	4
地域活動をもっと盛んにしたいと思う	1	2	3	4

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

問6 あなたは、今お住まいの地域で、以下のような地域や社会への支援やボランティア活動に参加したことがありますか？ （○はそれぞれ一つずつ）

	ある	ない
乳幼児・児童・青少年を対象とした活動	1	2
高齢者・障がい者などを対象とした活動	1	2
スポーツ・文化・芸術に関係した活動	1	2
まちづくりや自然環境を守るための活動	1	2
その他のボランティア活動	1	2

問7 あなたは、八王子市市民活動支援センターを利用したことがありますか？（○は一つ）

1 何度も利用したことがある
2 数回利用したことがある
3 利用したことはない
4 そもそも八王子市市民活動支援センターを知らない
5 その他

問8 あなたは、地域の課題を解決するには、次のどちらがよいと思いますか？（○は一つ）

1 住民だけでは解決できないことが多いので、行政にまかせるのがよい
2 行政にまかせても解決しないことが多いので、住民自らが改善に挑(いど)むのがよい
3 その他

次にあなたご自身のことについておうかがいします

問9 八王子の駅前で、市役所へ行く道に迷っている人がいたとします。あなたは、どうすると思いますか？（○は一つ）

1 声をかけて、市役所への道を教えてあげる
2 どういう人か分からないので、声はかけない
3 その他（具体的に: ）

問10 バスの中で、財布の忘れ物があるのを見つけました。あなたは、どうすると思いますか？（○は一つ）

1 後でバス会社の人が見つけるだろうと思って、そのままにしておく
2 バスの運転手さんに届ける
3 その他（具体的に: ）

問11 あなたがスーパーのレジに並んでいたところ、数人の高校生があなたの前に割り込んできました。あなたは、どうすると思いますか？（○は一つ）

1 トラブルになるかもしれないので、何もしない
2 後ろに並ぶよう注意する
3 その他（具体的に: ）

満足感や不安感についておうかがいします

問12 あなたは、自分の暮し向きに満足していますか、それとも、不満がありますか？（○は一つ）

1	2	3	4	5
満足	やや満足	やや不満	不満	その他

問13 あなたは、「社会」に対して満足していますか、それとも、不満がありますか？（○は一つ）

1	2	3	4	5
満足	やや満足	やや不満	不満	その他

問14 では、「家庭」についてはどうですか？（○は一つ）

1	2	3	4	5
満足	やや満足	やや不満	不満	その他

問15 では、「自分の生活全体」についてはどうですか？（○は一つ）

1	2	3	4	5
満足	やや満足	やや不満	不満	その他

問16 あなたは、自分自身のことやご家族のことで、つぎのような危険について不安を感じることがありますか？ （○はそれぞれ一つずつ）

	非常に感じる	かなり感じる	少しは感じる	まったく感じない	その他
重い病気	1	2	3	4	5
街での暴力	1	2	3	4	5
交通事故	1	2	3	4	5
失業	1	2	3	4	5
原子力施設の事故	1	2	3	4	5
最近の生活の中での経済面の不安	1	2	3	4	5
地震や津波などの自然災害	1	2	3	4	5

最近の暮らしについておうかがいします

問17 あなたの生活水準は、この１０年間でどう変りましたか？（○は一つ）

1	2	3	4	5	6
よくなった	ややよくなった	変らない	ややわるくなった	わるくなった	その他

問18 かりに現在の日本の社会全体を、つぎのように５つの層に分けるとすれば、お宅は、どれに入ると思いますか？（○は一つ）

1	2	3	4	5	6
上	中の上	中の中	中の下	下	その他

問19 一般的に言って、今の日本の社会は公平だと思いますか。あなたの気持ちは、つぎのうちのどれに近いですか？（○は一つ）

1	2	3	4	5
公平だ	だいたい公平だ	あまり公平でない	公平でない	その他

問20 現在、あなた自身はどの程度幸せですか。「とても幸せ」を５点、「とても不幸せ」を－５点、「ふつう」を０点とすると、何点くらいになると思いますか？（○は一つ）

5	4	3	2	1	0	−1	−2	−3	−4	−5
とても幸せ					ふつう					とても不幸せ

問21 たいていの人は信頼できると思いますか、それとも、用心するにこしたことはないと思いますか？（○は一つ）

1 信頼できると思う
2 用心するにこしたことはないと思う
3 その他

問22 あなたは、以下のことがらにどの程度関心がありますか？ （○はそれぞれ一つずつ）

	非常に関心がある	関心がある	関心がない	全く関心がない	その他
国の政治や行政について	1	2	3	4	5
東京都の政治や行政について	1	2	3	4	5
お住まいの区市の政治や行政について	1	2	3	4	5

問23 あなたは、テレビやインターネットで政治経済や社会問題に関するニュースを見ますか？（○は一つ）

1	2	3	4	5
よく見る	ときどき見る	あまり見ない	まったく見ない	その他

問24 あなたは、衆議院・参議院議員選挙で、どのくらい投票していますか？（○は一つ）

1	2	3	4
だいたいしている	ときどきしている	全くしていない	その他

問25 あなたは、都知事・都議会議員選挙で、どのくらい投票していますか？（○は一つ）

1	2	3	4
だいたいしている	ときどきしている	全くしていない	その他

問26 あなたは、市長・市議会議員選挙で、どのくらい投票していますか？（○は一つ）

1	2	3	4
だいたいしている	ときどきしている	全くしていない	その他

最後にあなたご自身のことについておうかがいします

問27 あなたの性別は？（○は一つ）

1	2
男性	女性

問28 あなたの年齢は？（○は一つ）

1	20〜24 歳	5	40〜44 歳	9	60〜64 歳
2	25〜29 歳	6	45〜49 歳	10	65〜69 歳
3	30〜34 歳	7	50〜54 歳	11	70〜74 歳
4	35〜39 歳	8	55〜59 歳	12	75〜79 歳
				13	80 歳以上

問29 あなたが最後にいらっしゃった学校はなんですか？（在学中の方は5を選んで下さい。○は一つ）

1 小学校・中学校卒業
2 高等学校・旧制中学校卒業
3 短期大学・高等専門学校卒業
4 大学卒業・大学院修了
5 在学中

問30 あなたは結婚していらっしゃいますか。つぎのどれに当たりますか？（○は一つ）

1	2	3	4
未婚	死別	離別	既婚

問31 あなたにはお子さんがいらっしゃいますか？（○は一つ）

1 同居している子どもが少なくとも一人はいる
2 子どもはいるが、同居している子どもは一人もいない
3 子どもはいない

裏へ続きます ⟶

(c) The Institute of Statistical Mathematics 2014

問32　あなたは、最近一週間に、何か収入を伴う仕事をしましたか。つぎの中のどれに当たりますか？（仕事には自営業、農業などの手伝いや内職、パートタイム、アルバイトも含みますが、家事や通学は含みません。　○は一つ）

少しでも仕事をした場合
- **1** 主に仕事をした
- **2** 家事などのかたわら仕事もした
- **3** 通学のかたわら仕事をした

少しも仕事をしなかった場合
- **4** 仕事を休んでいた
- **5** 仕事を探していた
- **6** 家事をした
- **7** 通学
- **8** 引退・年金生活など

9 その他

1から**4**のいずれかを選んだ方は**問32-A**もお答えください

問32-A　あなたはつぎのどれに当たりますか？　（○は一つ）

雇われている人
- **1** 正規の職員・従業員
- **2** 労働者派遣事業所の派遣社員
- **3** パート・アルバイト・その他

4 会社などの役員
5 自営業主
6 家族従業者
7 家庭内の賃仕事（内職）

問33　あなたのお住まいは、一戸建、長屋建、共同住宅のどれに当たりますか？（○は一つ）

- **1** 一戸建
- **2** 長屋建（長屋やテラスハウスのように、住宅の壁を共通にして二つ以上の住宅を横に建て連ねたもので、それぞれ別々に外への出入口があるもの）
- **3** 共同住宅（アパートやマンションのように、１棟の建物の中に二つ以上の住宅があり、廊下や階段を共通にしたり、住宅を重ねて建てたもの）

問34　あなたの住居の種類は、つぎのどれに当たりますか？（○は一つ）

- **1** 持ち家
- **2** 都道府県・市区町村営の賃貸住宅
- **3** 都市再生機構・公社等の賃貸住宅
- **4** 民間の賃貸住宅
- **5** 給与住宅（社宅・公務員住宅など）
- **6** 住宅に間借り
- **7** 会社等の独身寮・寄宿舎
- **8** その他

問35　あなたの世帯には、全部で何人の方が住んでいらっしゃいますか？　（○は一つ）
（世帯に３ヶ月以上にわたって住んでいるか、住むことになっている人の数。単身の住み込みの雇人も含む。間借りや下宿している単身者は、一人世帯としてください。）

1	**2**	**3**	**4**	**5**	**6**
1人	2人	3人	4人	5人	6人以上

問36　今回調査にご協力いただいた理由はどういったことでしょうか？（○は一つ）

- **1** 役に立ちたいと思ったから
- **2** 内容が面白そうだと思ったから
- **3** 公的な研究機関が行う調査だから
- **4** 今までに、こういう調査に協力したことがほとんどなかったから
- **5** 特に断る理由もなかったから
- **6** その他

問37　仮にこういった調査がもう一度あるとしたら、あなたはどうしますか？（○は一つ）

- **1** 必ず答えるようにしたい
- **2** なるべく答えるようにしたい
- **3** あまり答えたくない
- **4** 答えたくない
- **5** その他

問38　この調査票へのご記入日時は？

（　　）月（　　）日

つぎのいずれかの時間帯を選んでください。（○は一つ）

1 ０時～６時	**4** １５時～１８時
2 ６時～１２時	**5** １８時～２１時
3 １２時～１５時	**6** ２１時～２４時

問39　ご記入いただくのにかかった時間は？（○は一つ）

- **1** 60分以上
- **2** 30～60分くらい
- **3** 20～30分くらい
- **4** 10～20分くらい
- **5** 10分未満

この調査について何かご意見がございましたら、ぜひお聞かせください。

ご協力いただき、ありがとうございました

ISM Survey Research Report No.115

TAMA-Area Residents Survey
— Mail Survey in Hachioji (2014) —

Yoosung Park & Takahiro Tsuchiya

September, 2014

The Institute of Statistical Mathematics
Research Organization of Information and Systems
10-3 Midori-cho, Tachikawa
Tokyo 190-8562, Japan

ISSN 2185-8381